

## I. ニーズ調査概要

### (1) 調査名

小山市子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査

### (2) 調査の目的

○「第2次小山市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市民の教育・保育施設等や地域子ども・子育て支援事業などのサービスの利用の現状とご意向等を的確に把握するための基礎資料とするために実施しました。

### (3) 調査の対象

- 就学前の児童の保護者（2,200人を無作為抽出）
- 就学児童の保護者（市内6校の1,661人）

### (4) 調査の方法

- 就学前は郵送による配布・回収、就学児童は学校での配布・回収

### (5) 調査の期間

- 平成30年12月20日（木）～平成31年1月10日（木）

### (6) 回収状況

- 配布数3,861票に対して、回収数は2,478票（回収率は64.2%）

#### ■ 回収状況一覧表

対象	配布数	回収数	回収率
就学前児童	2,200票	978票	44.5%
就学児童	1,661票	1,500票	90.3%
合計	3,861票	2,478票	64.2%

#### 【調査結果の表記について】

- 1：構成比（%）は、非該当（回答不要）を除いて算出しています。
- 2：小数点第2位を四捨五入しているため、合計が回答者数と合致しない場合があります。
- 3：複数回答については、回答者数を基数としているため、合計値は100%にならない場合があります。

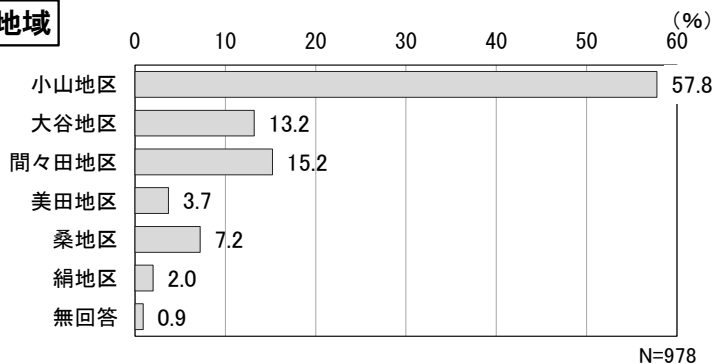
## Ⅱ. 就学前児童調査

### 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区で当てはまる番号1つに○をつけてください。【SA】

居住地域は、「小山地区」が6割近くを占め、多くなっています。

#### 居住地域



項目	度数	構成比
小山地区	565	57.8
大谷地区	129	13.2
間々田地区	149	15.2
美田地区	36	3.7
桑地区	70	7.2
絹地区	20	2.0
無回答	9	0.9
回答者数	978	-

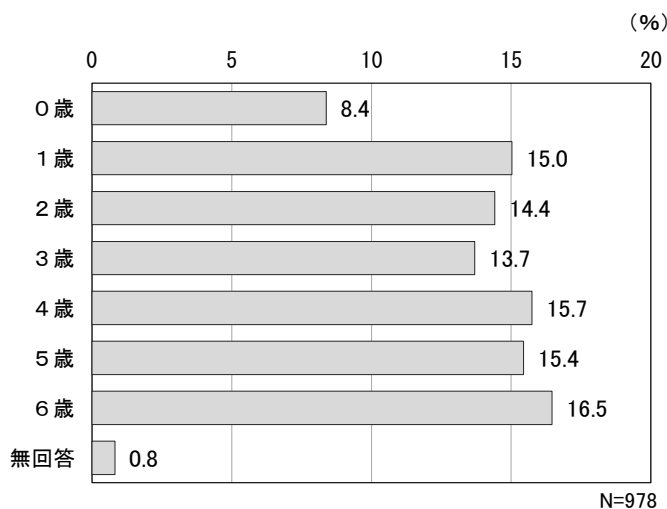
### 2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に○をつけ口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

子どもの年齢は、「6歳」が16.5%、「4歳」が15.7%、「5歳」が15.4%と続いています。

また、「1歳」から「6歳」の間で回答した人がそれぞれ1割以上を占め、特に多くなっています。

#### 年齢

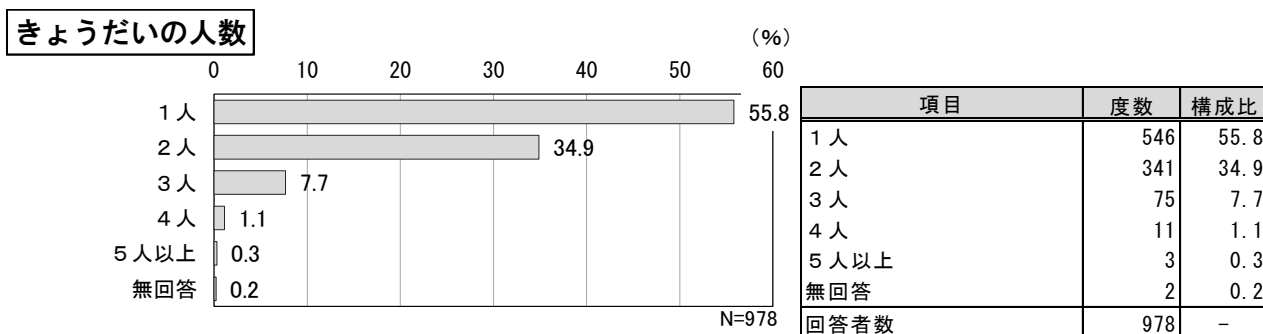


項目	度数	構成比
0歳	82	8.4
1歳	147	15.0
2歳	141	14.4
3歳	134	13.7
4歳	154	15.7
5歳	151	15.4
6歳	161	16.5
無回答	8	0.8
回答者数	978	-

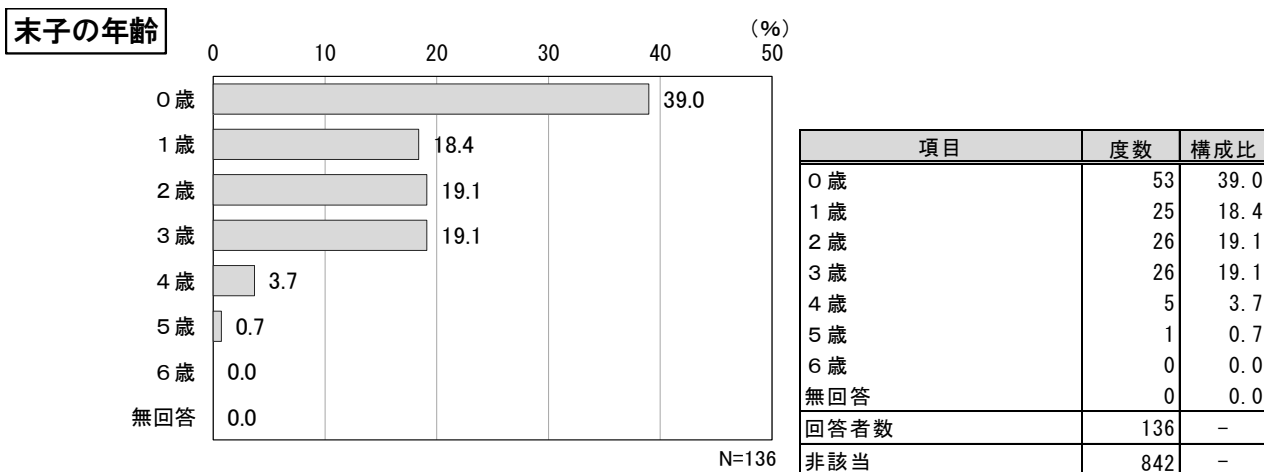
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を  
 口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の  
 生年月を「平成」か「西暦」に○をつけ口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

きょうだいの人数は「1人」と回答した人が半数以上を占め、最も多くなっています。また、2人以上のきょうだいがいる世帯の末子の年齢は「0歳」と回答した人が4割近くを占めています。

■きょうだいの人数



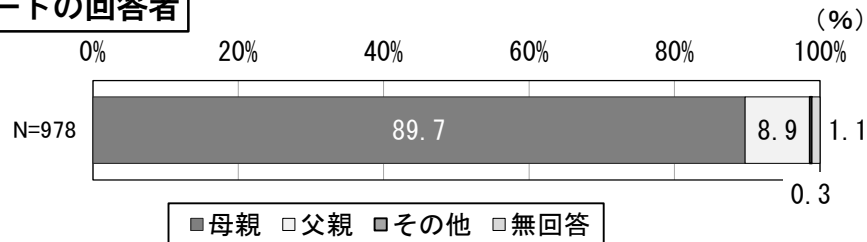
■末子の年齢



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

「母親」と回答した人が約9割を占めています。

**アンケートの回答者**

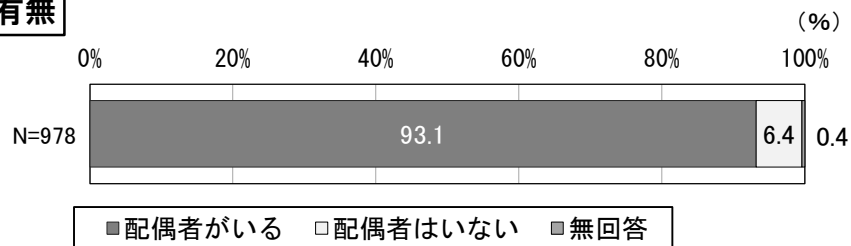


項目	度数	構成比
母親	877	89.7
父親	87	8.9
その他	3	0.3
無回答	11	1.1
回答者数	978	-

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

「配偶者がいる」と回答した人が9割以上を占めています。

**配偶者有無**

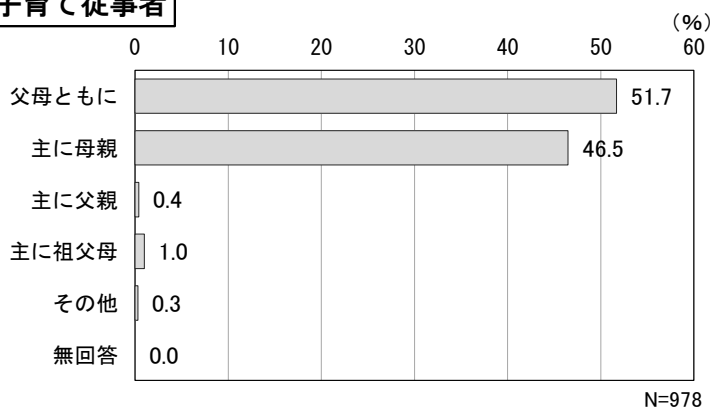


項目	度数	構成比
配偶者がいる	911	93.1
配偶者はいない	63	6.4
無回答	4	0.4
回答者数	978	-

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

「父母ともに」と回答した人が半数以上を占め、最も多くなっています。次いで「主に母親」と回答した人が4割以上を占めています。

**主な子育て従事者**



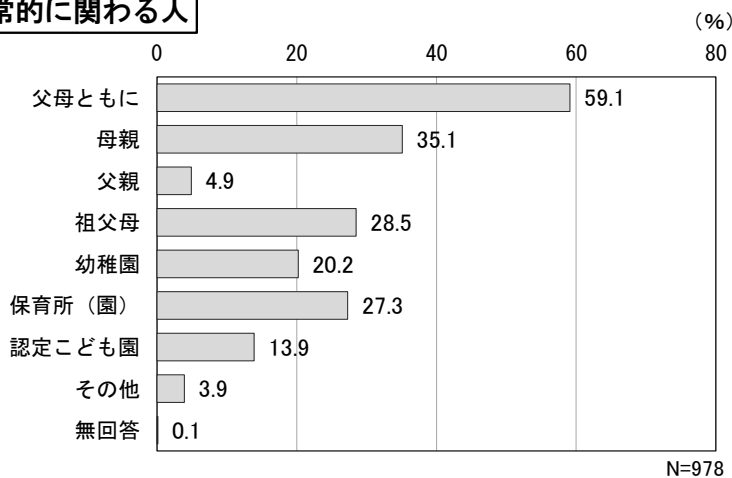
項目	度数	構成比
父母ともに	506	51.7
主に母親	455	46.5
主に父親	4	0.4
主に祖父母	10	1.0
その他	3	0.3
無回答	0	0.0
回答者数	978	-

**3. 子育て環境について**

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。[MA]

「父母ともに」と回答した人が約6割を占め、最も多くなっています。次いで「母親」と回答した人が3割以上を占めています。

**日常的に関わる人**

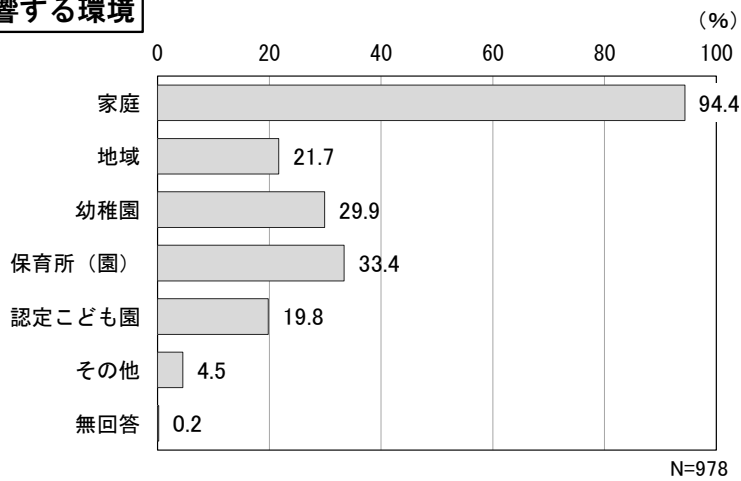


項目	度数	構成比
父母ともに	578	59.1
母親	343	35.1
父親	48	4.9
祖父母	279	28.5
幼稚園	198	20.2
保育所(園)	267	27.3
認定こども園	136	13.9
その他	38	3.9
無回答	1	0.1
回答者数	978	-

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。 [MA]

「家庭」と回答した人が9割以上を占め、最も多くなっています。次いで「保育所（園）」と回答した人が約3分の1を占めています。

**影響する環境**

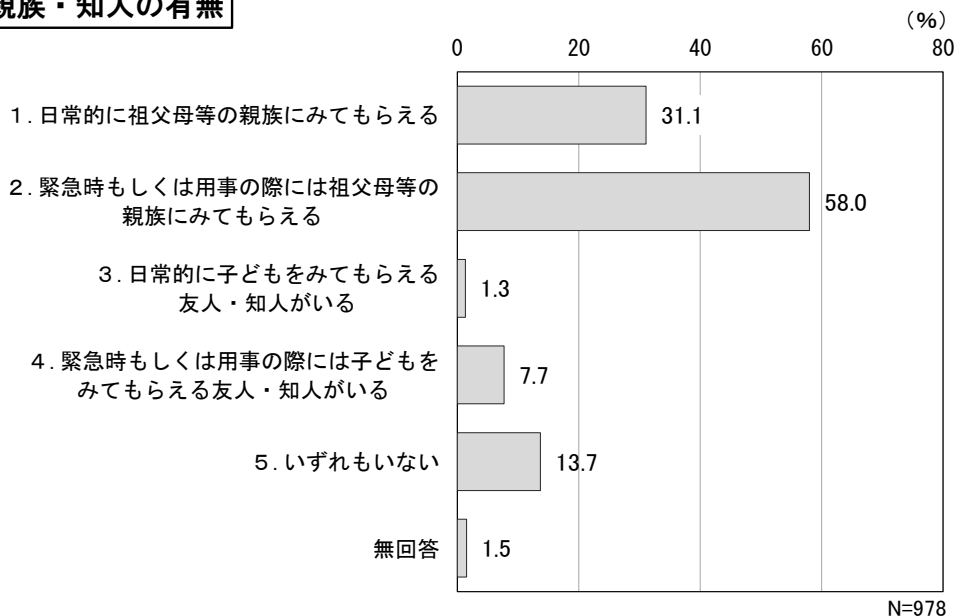


項目	度数	構成比
家庭	923	94.4
地域	212	21.7
幼稚園	292	29.9
保育所（園）	327	33.4
認定こども園	194	19.8
その他	44	4.5
無回答	2	0.2
回答者数	978	-

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人が6割近くを占め、最も多くなっています。次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人が約3割を占めています。

**親族・知人の有無**

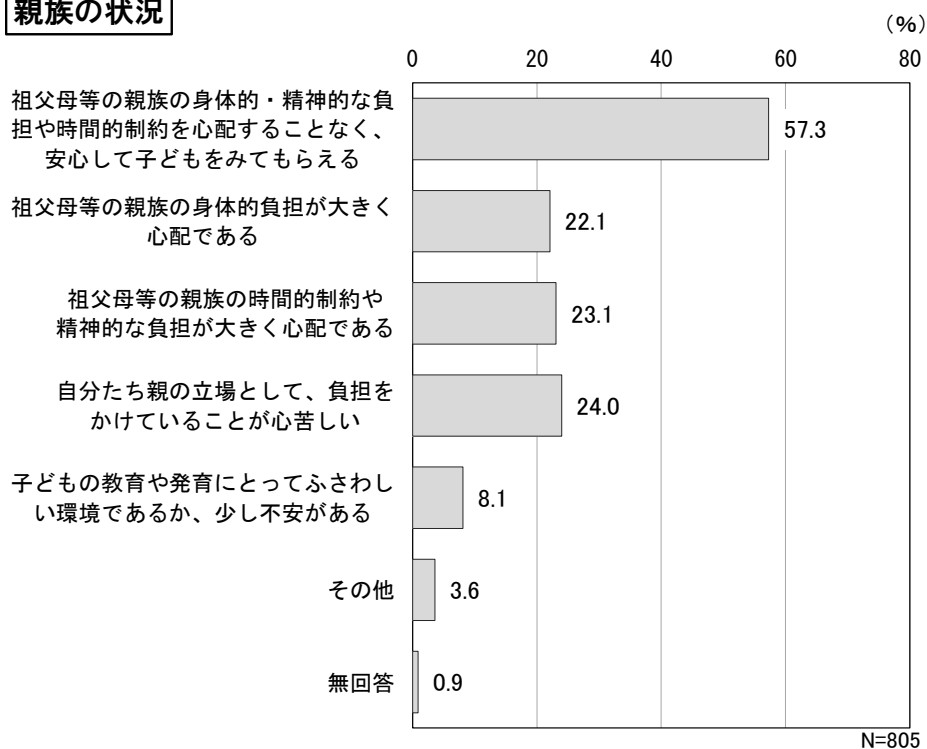


項目	度数	構成比
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	304	31.1
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	567	58.0
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	13	1.3
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	75	7.7
5. いずれもない	134	13.7
無回答	15	1.5
回答者数	978	-

問9-1 問9で「1.」「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。  
[MA]

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」と回答した人が6割近くを占め、最も多くなっています。

### 親族の状況



項目	度数	構成比
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	461	57.3
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	178	22.1
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	186	23.1
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	193	24.0
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	65	8.1
その他	29	3.6
無回答	7	0.9
回答者数	805	-
非該当	173	-

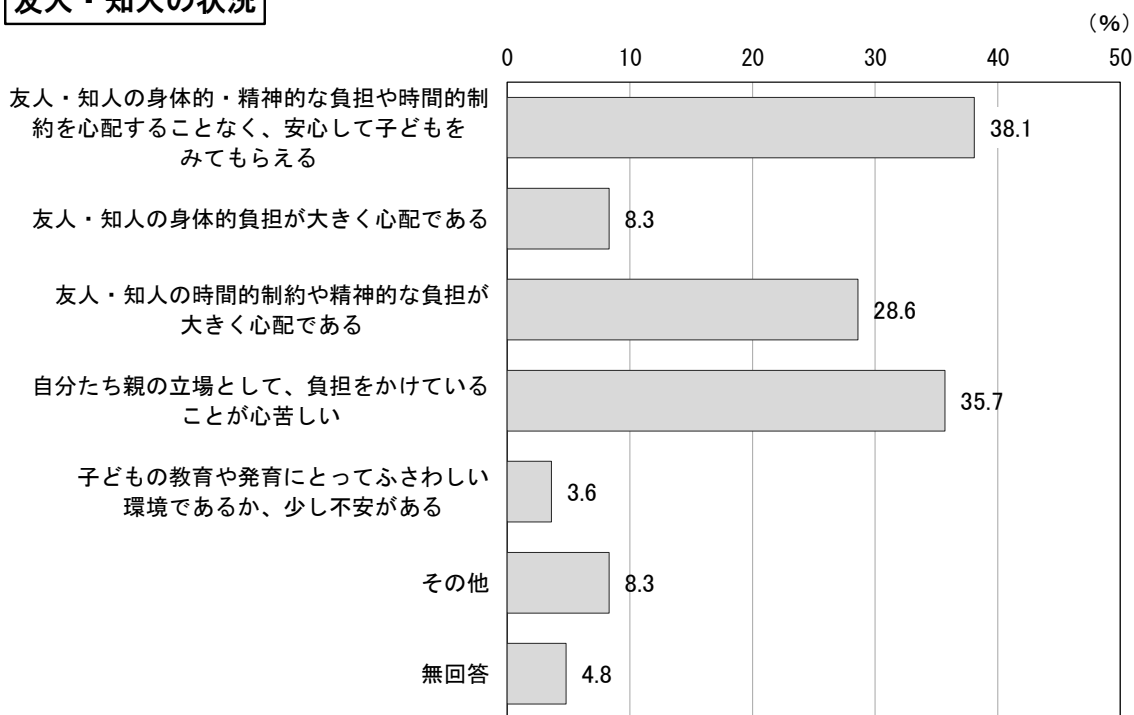


問9-2 問9で「3.」「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「友人・知人の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」と回答した人が4割を占め、最も多くなっています。

一方、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」も3分の1以上、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」も約3割を占めています。

### 友人・知人の状況



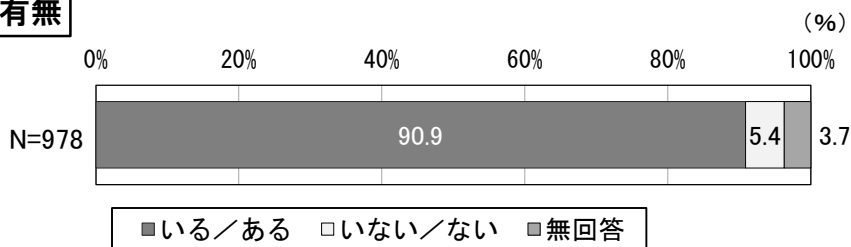
N=84

項目	度数	構成比
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	32	38.1
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	7	8.3
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	24	28.6
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	30	35.7
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	3	3.6
その他	7	8.3
無回答	4	4.8
回答者数	84	-
非該当	894	-

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

相談できる人や相談できる場所が「いる／ある」と回答した人が約9割を占めています。

**相談先有無**

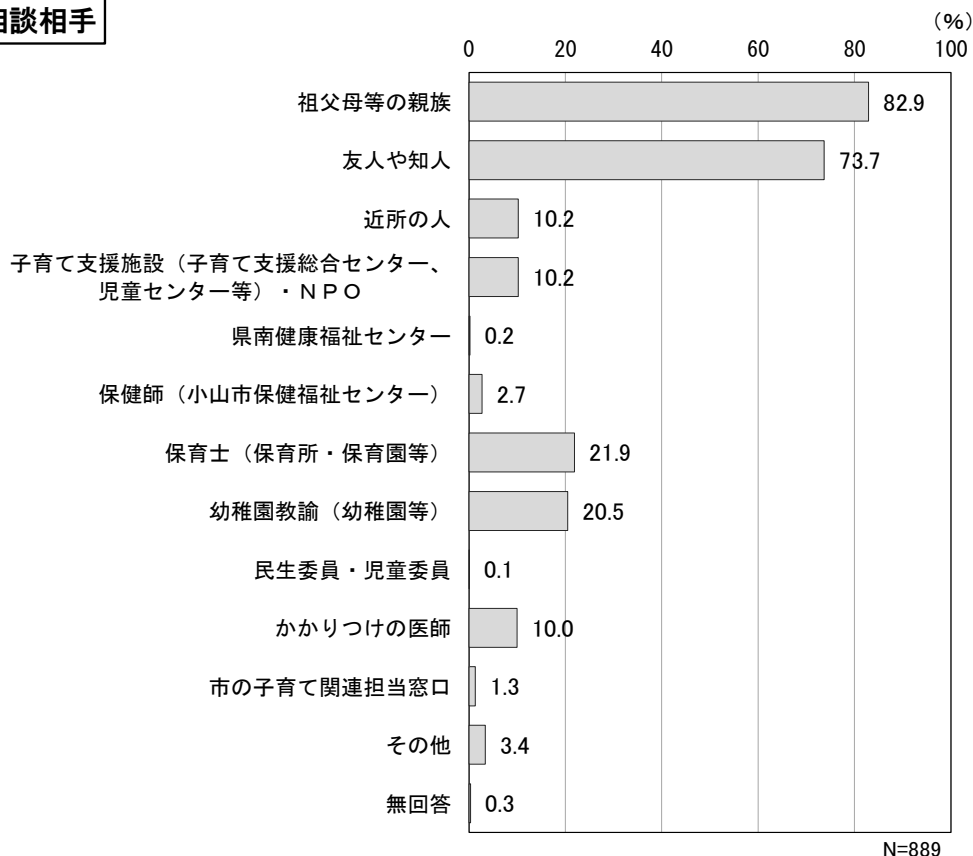


項目	度数	構成比
いる／ある	889	90.9
いない／ない	53	5.4
無回答	36	3.7
回答者数	978	-

問10-1 問10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。[MA]

「祖父母等の親族」と回答した人が8割以上を占め、最も多くなっています。次いで、「友人や知人」と回答した人が7割以上を占め多くなっています。

相談相手



項目	度数	構成比
祖父母等の親族	737	82.9
友人や知人	655	73.7
近所の人	91	10.2
子育て支援施設（子育て支援総合センター、児童センター等）・NPO	91	10.2
県南健康福祉センター	2	0.2
保健師（小山市保健福祉センター）	24	2.7
保育士（保育所・保育園等）	195	21.9
幼稚園教諭（幼稚園等）	182	20.5
民生委員・児童委員	1	0.1
かかりつけの医師	89	10.0
市の子育て関連担当窓口	12	1.3
その他	30	3.4
無回答	3	0.3
回答者数	889	-
非該当	89	-

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

自由意見には、332人から410件の回答をいただきました。

【主な回答】

- 気軽に子どもを預けられる場所がもっとあればいい／一時預かりを気軽に利用したい。
- 当日など急な用事の時に子どもを預けられる場所があるといい。
- 保育園の開園日・預かり時間の拡大／土日や夜も預けられる場所が欲しい。
- 習い事への送迎サービスを整備して欲しい。
- (メールやSNSなどで) 子育てについて気軽に相談できる窓口があると良い。
- 金銭面でのサポートを充実させて欲しい。
- 病児保育の実施場所、受け入れ枠などを充実させて欲しい。

分類	件数	構成比
保育施設の整備促進	26	6.3
多様な保育サービス等の充実	135	32.9
子育て支援サービスの推進	38	9.3
地域における子育て支援	9	2.2
情報の提供・相談体制の充実	104	25.4
子どもの遊び場や居場所の整理・充実	23	5.6
経済的負担の軽減	12	2.9
保健・医療の充実	36	8.8
その他	27	6.6
計	410	-

【自由回答の主な内容】

保育施設の整備推進
誰もが希望に添って保育園に入園できるようにしてほしい。仕事復帰にあたって、入園できるかネックになり具体的な話が出来ない。可否通知ももっと早くに出してほしい。
保育園の預け時間(開始・終了時間)や開園日を拡大(土日など)してほしい
児童館を増やしてほしい
支援センターなどを毎日開放してほしい
病児・病後時保育がもっとあっても良いと思う
多様な保育サービス等の充実
ベビーシッターや一時保育をもっと利用できるようなになれば嬉しい。(キッズラインなどでお願いできるシッターさんが1人しかなくて困っています。また、一時保育をお願いするために保育園で問合せしても利用できない施設が多いです。)
一時預かりをもっと気軽に利用できるようにしてほしい
入学式や卒業式などの学校行事の際に、きょうだいを預かってもらえる(特に土日)場所があると良い
体操教室、リトミック、水泳教室など、1ヶ月1,000円くらいのもので、体験学習を増やしてほしい
離乳食を一緒に作ったり提供してくれる環境、同じ月齢の親子同士が自由に集まれる環境があれば行きたい
保育園や学童保育施設から自宅への送迎
子育て支援サービスの推進
意見やアドバイスをくれるよりは、母親へのケアがほしい
何歳で何が出来るようになるのと良い、などの目安が分る冊子や本を配布してほしい
行政などで幼児向けソトミック教室をやってほしい
子供が療育をすすめられているが、障がい児登録が必要なのがネックで利用を懸念している。障がい児とまでいかない、もう一つ手前の認定があればもっと利用しやすいと思う
離乳食教室があると良い
母親の精神面をサポートしてくれるカウンセリングなどがあると良い

地域における子育て支援
同世代の子どもたちが近所にいるのかあまり知らないので、地域毎に親子交流会のようなものをしてほしい
1日のうち数時間を幼稚園、おばあちゃん、おじいちゃん、ママなどいろいろな大人に接することが良いと思う
精神的サポートや、皆で子育てをするというように声を掛け合っていき、子育て情報の共有が出来ると良いと思う
昔のように地域などでも子育てに関心を持ってほしい
夜泣きの時など近所に迷惑をかける時にそれを許容する雰囲気してほしい
情報の提供・相談体制の充実
保育所(幼稚園)を選ぶ際、特色や、親がどれだけ園に関わらなければならないか等の全施設の情報が1つにまとまっていると良い
月齢ごとの成長の目安や、おすすめの遊びなどが知れると参考になる
アプリやLINEで相談できる体制
自治会に一人は子育てについての相談員さんがいれば良いかと思う
相談Q&Aのような、実際の声を反映したHPやメール通信
子どもの遊び場や居場所の整理・充実
公園等を増やしてほしい
土日にパパと参加できるイベントを増やしてほしい
学童とは別に、子どもが気軽に放課後に遊びによれる場所
小さい子どもでも楽しめるイベントや催し
未就学児童(待機児童)の学習場所
経済的負担の軽減
子どもを遊ばせる施設などで、きょうだい割引の導入
実家で過ごすシングルマザーも、家計は別な場合児童扶養手当が出ると助かる
教育費の補助等
祖父母の近くに住んですぐにサポートを受けられるようにするための支援金があれば良い
金銭。子育てにあたってやはり話のサポートなどより現実的に考えてお金が必要である
保育・医療の充実
予防接種を無償化してほしい
病児・病後児保育を充実してほしい
気軽に行える医療電話相談窓口
受診できる検診が少し分かりにくい。病院でも案内されず、母子手帳だけでは見逃してしまう。
もう少し頻繁に検診などをしてほしい
その他
どんなサポートがあれば良いのか分からなくて困っている
温かく見守ってもらえれば良い
自分(親)から、子どもを少し見ててとは言いがらいので、「見てるよ」と自発的に言ってもらえたら有難い
学校や学童から離れているため、通学バスの導入や交通機関を充実してほしい
親族が近くにいないが、市内の知人やスマホ検索などで情報を得たり、夫婦で協力して過ごしている

#### 4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業・家族従事者含む）をうかがいます。次の（１）から（２）-2 までの設問にお答えください。

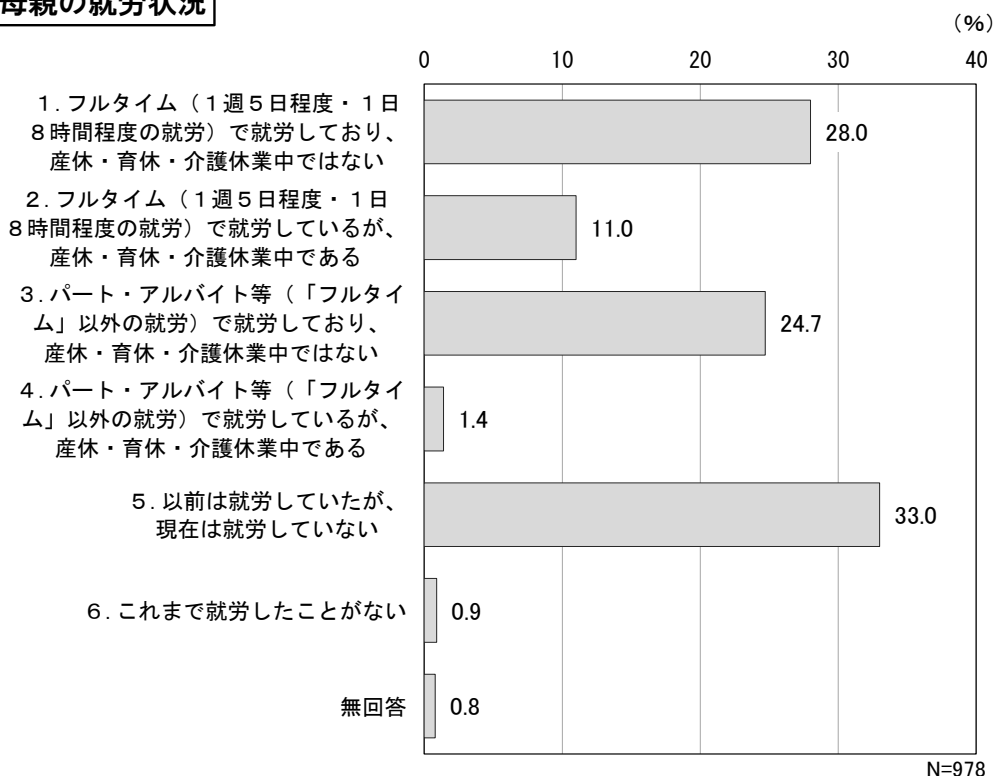
（１）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

[SA]

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労」と「パート・アルバイト等」で就労している方を合わせると、半数以上（52.7%）を占めています。

また、母親では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した人が約３分の１を占め、最も多くなっています。

#### 母親の就労状況



項目	度数	構成比
1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	274	28.0
2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	108	11.0
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	242	24.7
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	14	1.4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	323	33.0
6. これまで就労したことがない	9	0.9
無回答	8	0.8
回答者数	978	-

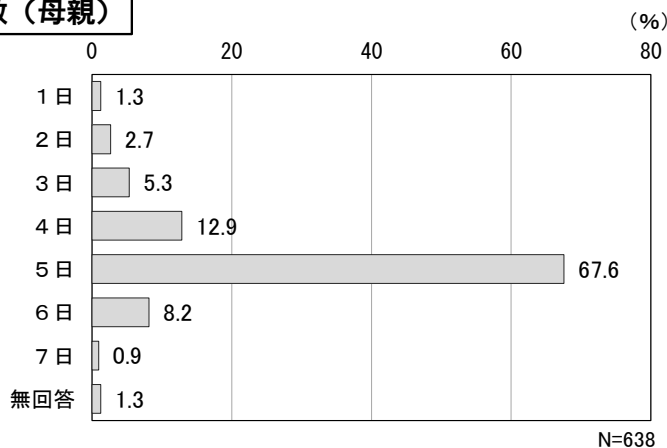
(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

母親の1週当たりの就労日数では「5日」と回答した人が約3分の2を占め、最も多くなっています。

また、1日当たりの就労時間では「8時間」と回答した人が約3分の1を占め、最も多くなっています。

### ■ 1週当たり就労日数

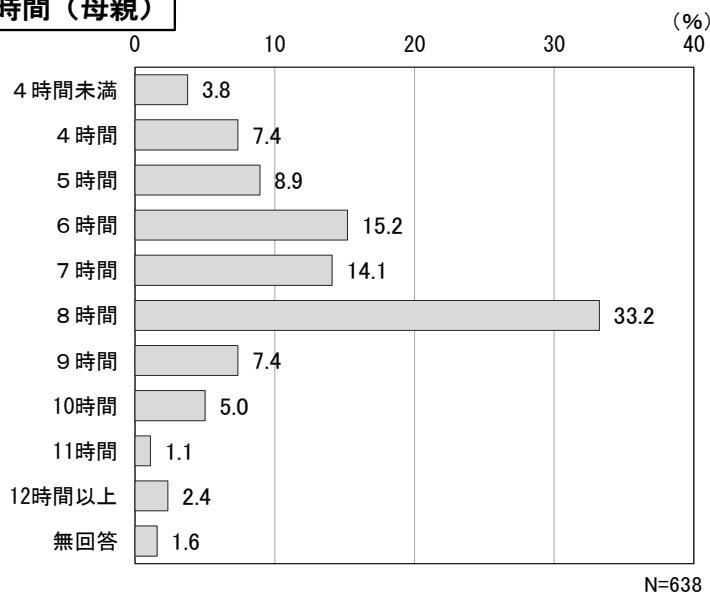
就労日数(母親)



項目	度数	構成比
1日	8	1.3
2日	17	2.7
3日	34	5.3
4日	82	12.9
5日	431	67.6
6日	52	8.2
7日	6	0.9
無回答	8	1.3
回答者数	638	-
非該当	340	-

### ■ 1日当たり就労時間(残業を含む)

就労時間(母親)



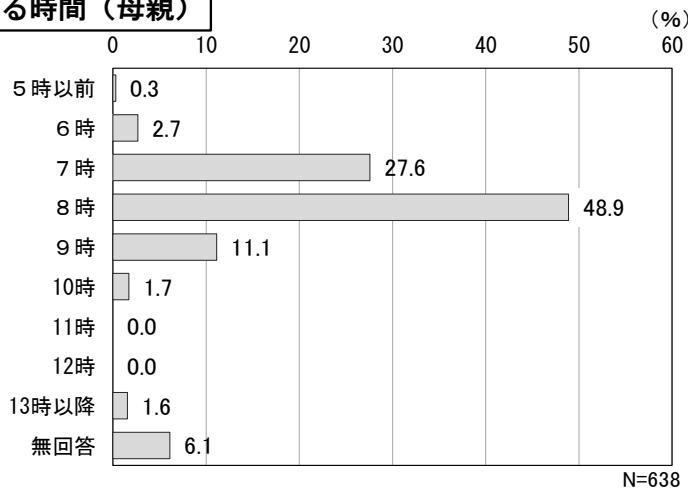
項目	度数	構成比
4時間未満	24	3.8
4時間	47	7.4
5時間	57	8.9
6時間	97	15.2
7時間	90	14.1
8時間	212	33.2
9時間	47	7.4
10時間	32	5.0
11時間	7	1.1
12時間以上	15	2.4
無回答	10	1.6
回答者数	638	-
非該当	340	-

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

母親の家を出る時刻では「8時」と回答した人が半数近くを占め最も多く、帰宅時間では「18時」と回答した人が3分の1以上を占め最も多くなっています。  
 また、家を出てから帰宅するまでの時間では「10時間」と回答した人が約2割を占め最も多くなっています。

■家を出る時刻

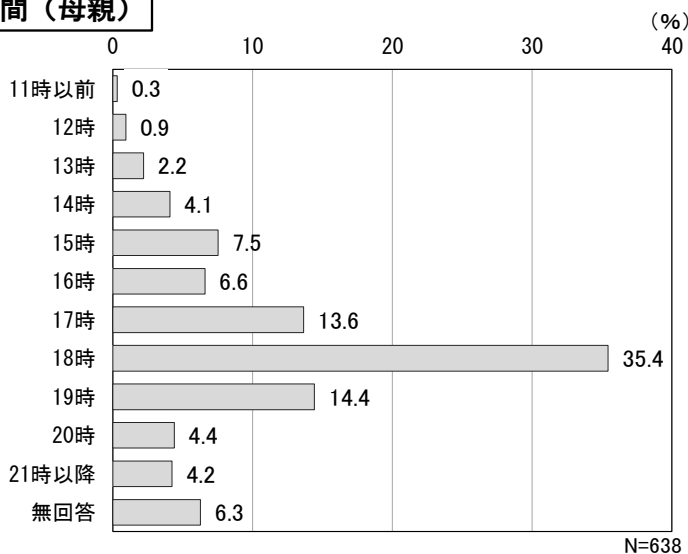
家を出る時間(母親)



項目	度数	構成比
5時以前	2	0.3
6時	17	2.7
7時	176	27.6
8時	312	48.9
9時	71	11.1
10時	11	1.7
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時以降	10	1.6
無回答	39	6.1
回答者数	638	-
非該当	340	-

■帰宅時間

帰宅時間(母親)

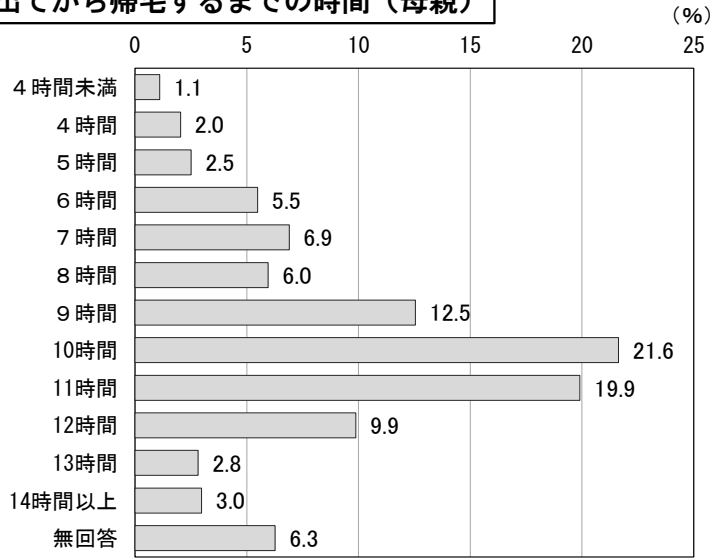


項目	度数	構成比
11時以前	2	0.3
12時	6	0.9
13時	14	2.2
14時	26	4.1
15時	48	7.5
16時	42	6.6
17時	87	13.6
18時	226	35.4
19時	92	14.4
20時	28	4.4
21時以降	27	4.2
無回答	40	6.3
回答者数	638	-
非該当	340	-



■家を出てから帰宅するまでの時間

家を出てから帰宅するまでの時間（母親）



N=638

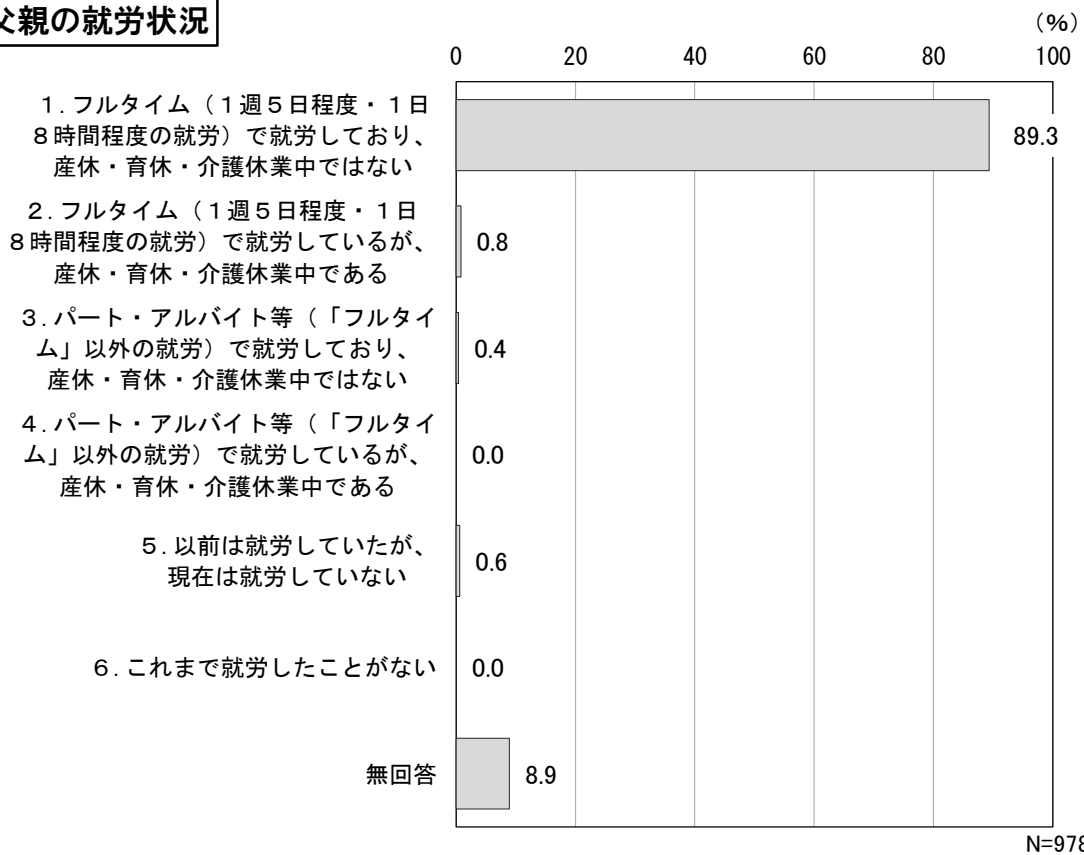
項目	度数	構成比
4時間未満	7	1.1
4時間	13	2.0
5時間	16	2.5
6時間	35	5.5
7時間	44	6.9
8時間	38	6.0
9時間	80	12.5
10時間	138	21.6
11時間	127	19.9
12時間	63	9.9
13時間	18	2.8
14時間以上	19	3.0
無回答	40	6.3
回答者数	638	-
非該当	340	-

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに〇をつけてください。

[SA]

父親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答した人が約9割を占め、最も多くなっています。  
また、育休・介護休暇中の回答は0.8%となっています。

**父親の就労状況**



項目	度数	構成比
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	873	89.3
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8	0.8
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	4	0.4
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	6	0.6
6. これまで就労したことがない	0	0.0
無回答	87	8.9
回答者数	978	-

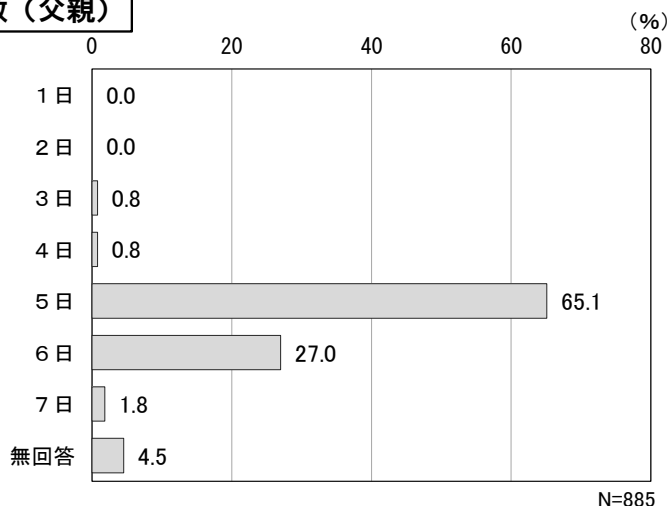
(2) -1 (2) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

父親の1週当たりの就労日数では「5日」と回答した人が約3分の2を占め、最も多くなっています。

また、1日当たりの就労時間では「8時間」と回答した人が3割近くと最も多く、次いで「10時間」が24.7%となっています。

### ■ 1週当たり就労日数

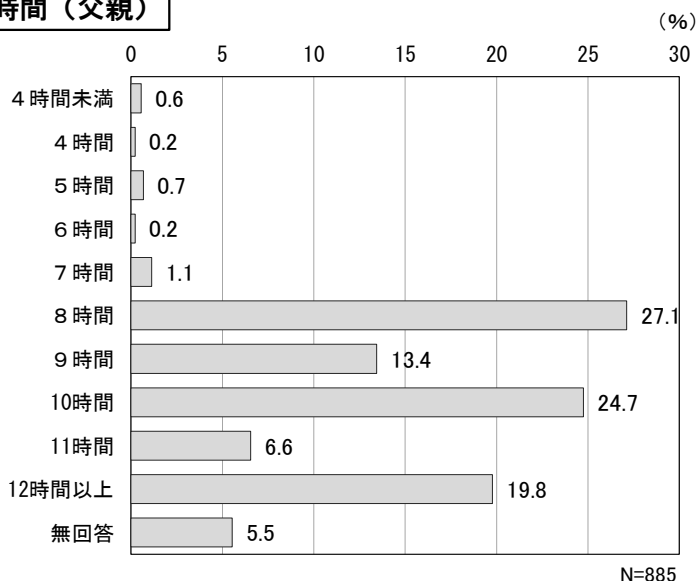
就労日数(父親)



項目	度数	構成比
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	7	0.8
4日	7	0.8
5日	576	65.1
6日	239	27.0
7日	16	1.8
無回答	40	4.5
回答者数	885	-
非該当	93	-

### ■ 1日当たり就労時間(残業を含む)

就労時間(父親)



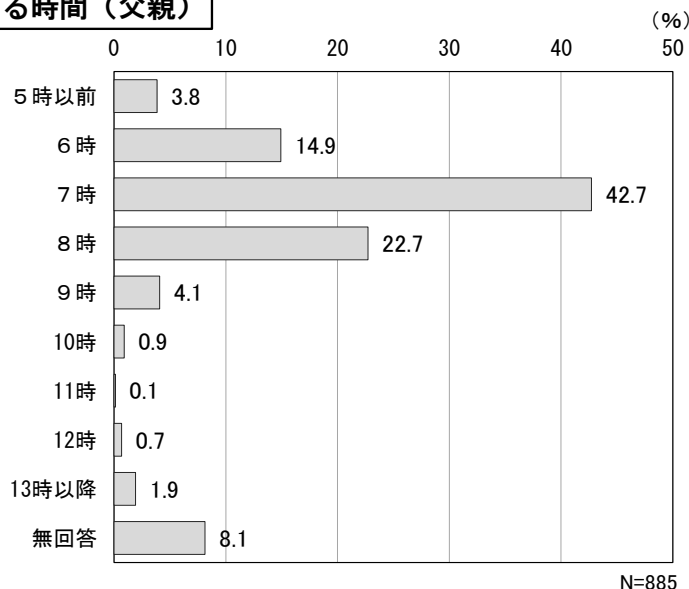
項目	度数	構成比
4時間未満	5	0.6
4時間	2	0.2
5時間	6	0.7
6時間	2	0.2
7時間	10	1.1
8時間	240	27.1
9時間	119	13.4
10時間	219	24.7
11時間	58	6.6
12時間以上	175	19.8
無回答	49	5.5
回答者数	885	-
非該当	93	-

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

父親の家を出る時刻では「7時」と回答した人が4割以上を占め最も多く、帰宅時間では「21時以降」と回答した人が4分の1以上を占め最も多くなっています。  
 また、家を出てから帰宅するまでの時間では「14時間以上」と回答した人が約4分の1を占め最も多くなっています。

■家を出る時刻

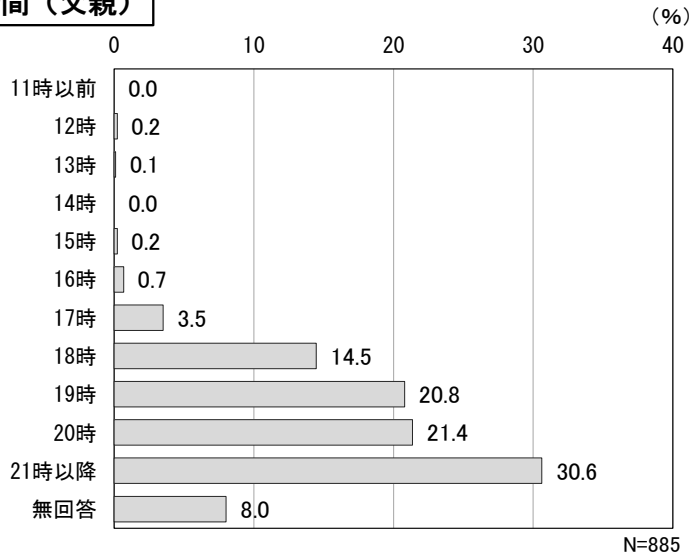
家を出る時間(父親)



項目	度数	構成比
5時以前	34	3.8
6時	132	14.9
7時	378	42.7
8時	201	22.7
9時	36	4.1
10時	8	0.9
11時	1	0.1
12時	6	0.7
13時以降	17	1.9
無回答	72	8.1
回答者数	885	-
非該当	93	-

■帰宅時間

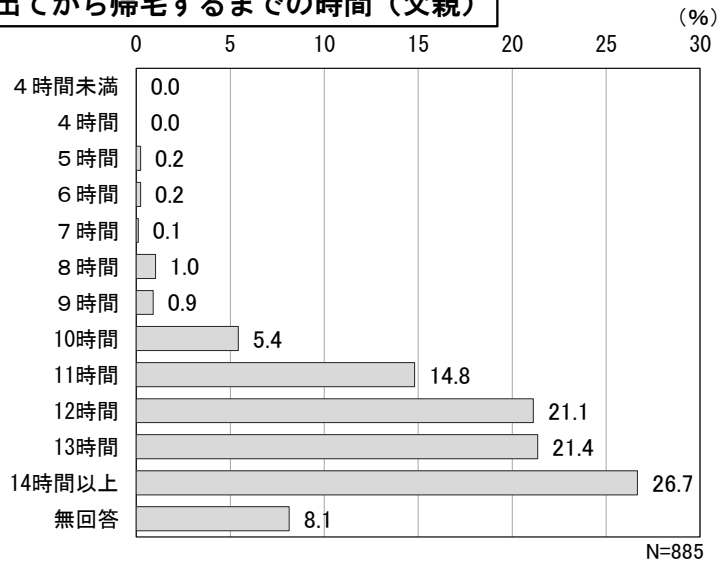
帰宅時間(父親)



項目	度数	構成比
11時以前	0	0.0
12時	2	0.2
13時	1	0.1
14時	0	0.0
15時	2	0.2
16時	6	0.7
17時	31	3.5
18時	128	14.5
19時	184	20.8
20時	189	21.4
21時以降	271	30.6
無回答	71	8.0
回答者数	885	-
非該当	93	-

■家を出てから帰宅するまでの時間

家を出てから帰宅するまでの時間（父親）



項目	度数	構成比
4時間未満	0	0.0
4時間	0	0.0
5時間	2	0.2
6時間	2	0.2
7時間	1	0.1
8時間	9	1.0
9時間	8	0.9
10時間	48	5.4
11時間	131	14.8
12時間	187	21.1
13時間	189	21.4
14時間以上	236	26.7
無回答	72	8.1
回答者数	885	-
非該当	93	-

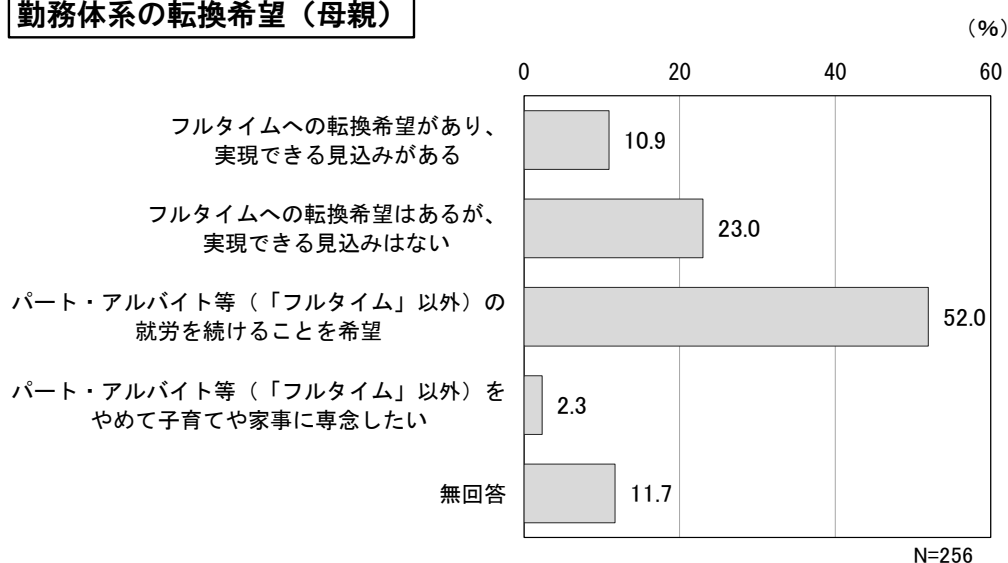
問13 問12の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

(1) 母親

母親では「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」と回答した人が半数以上を占め、最も多くなっています。

また、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は10.9%となっています。

勤務体系の転換希望(母親)

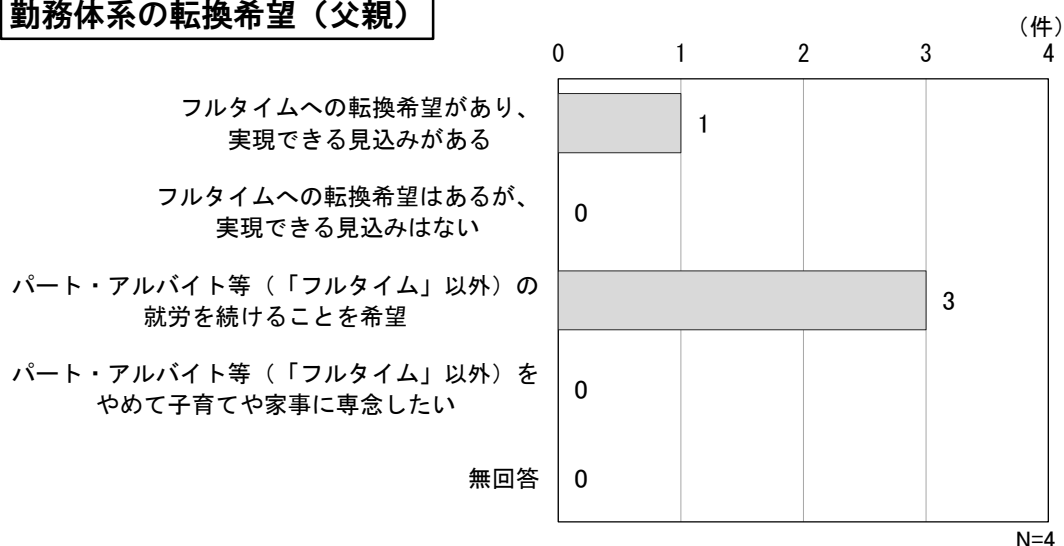


項目	度数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	28	10.9
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	59	23.0
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	133	52.0
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	6	2.3
無回答	30	11.7
回答者数	256	-
非該当	772	-

## (2) 父親

父親では「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」の回答が3件と最も多くなっています。次いで、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の回答が1件となっています。

### 勤務体系の転換希望（父親）



項目	度数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	25.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	3	75.0
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	4	-
非該当	974	-

問14 問12の(1)または(2)で「5.」「6.」(現在は就労していない・今まで就労したことがない)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。[SA]

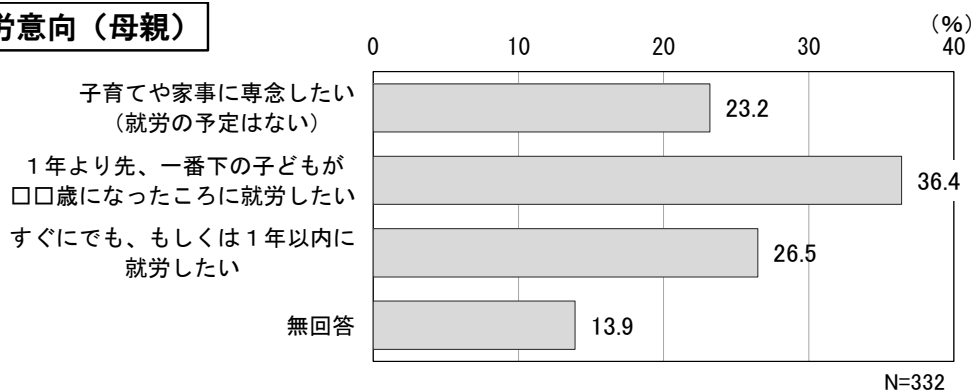
(1) 母親

母親では「1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」と回答した人が3分の1以上を占め最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は約4分の1となっています。

また、就労を希望する時期(末子の年齢)は、「3歳」「6歳以上」と回答した人がそれぞれ約3分の1を占めています。

さらに、希望する就労形態では「パートタイム、アルバイト等(1週5日程度、1日8時間程度の就労)」と回答した人が8割以上を占め、最も多くなっています。パートタイム・アルバイトの場合の希望勤務日数は「3日」、希望勤務時間は「5時間」がそれぞれ約4割を占め、最も多くなっています。

**就労意向(母親)**

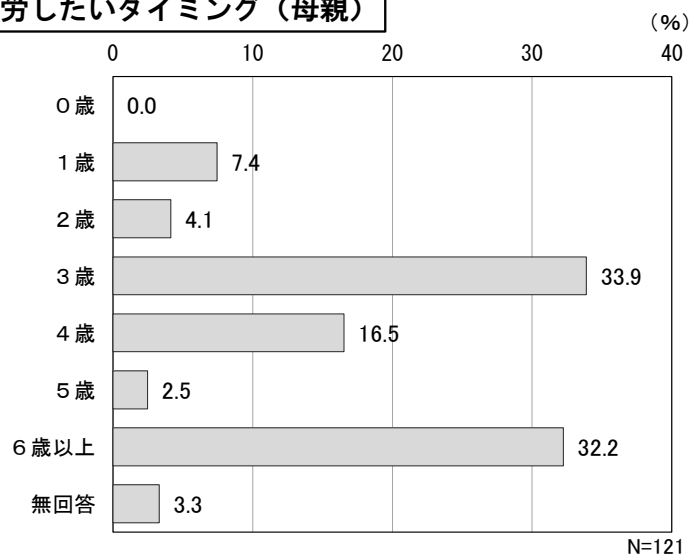


項目	度数	構成比
子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	77	23.2
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	121	36.4
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	88	26.5
無回答	46	13.9
回答者数	332	-
非該当	646	-



## ■就労を希望する時期（子どもの年齢）

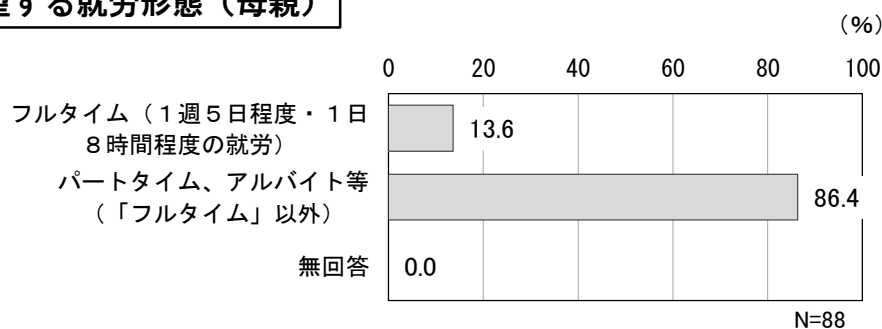
### 今後就労したいタイミング（母親）



項目	度数	構成比
0歳	0	0.0
1歳	9	7.4
2歳	5	4.1
3歳	41	33.9
4歳	20	16.5
5歳	3	2.5
6歳以上	39	32.2
無回答	4	3.3
回答者数	121	-
非該当	857	-

## ■希望する就労形態

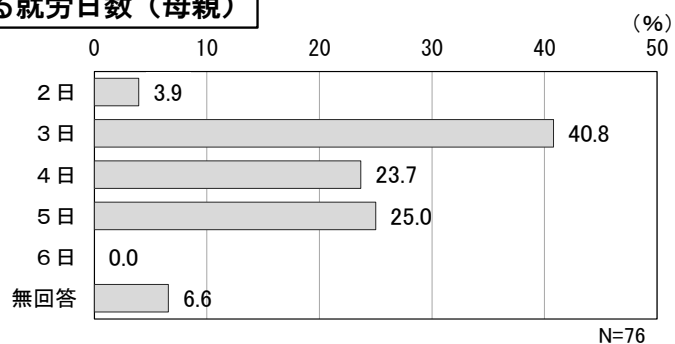
### 希望する就労形態（母親）



項目	度数	構成比
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	12	13.6
パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）	76	86.4
無回答	0	0.0
回答者数	88	-
非該当	890	-

## ■希望する形態がパートタイム・アルバイト等の場合の希望する勤務日数・時間 （1週当たり勤務日数）

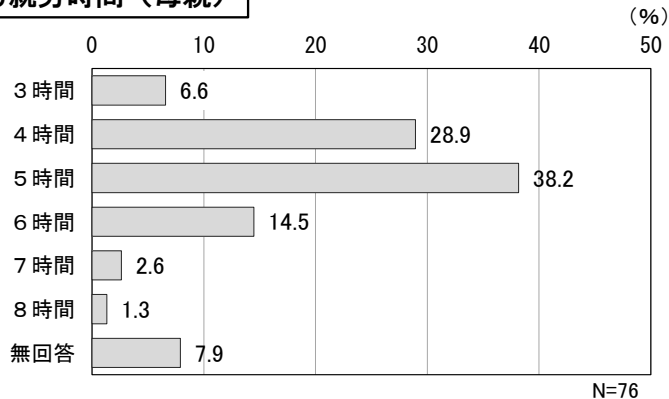
### 希望する就労日数（母親）



項目	度数	構成比
2日	3	3.9
3日	31	40.8
4日	18	23.7
5日	19	25.0
6日	0	0.0
無回答	5	6.6
回答者数	76	-
非該当	902	-

■希望する形態がパートタイム・アルバイト等の場合の希望する勤務日数・時間  
(1週当たり勤務時間)

希望する就労時間 (母親)

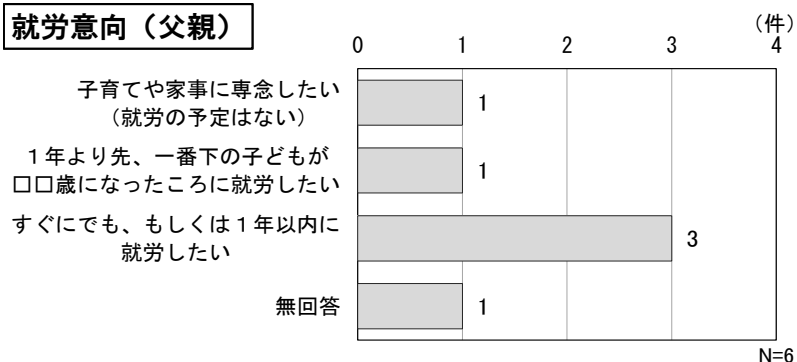


項目	度数	構成比
3時間	5	6.6
4時間	22	28.9
5時間	29	38.2
6時間	11	14.5
7時間	2	2.6
8時間	1	1.3
無回答	6	7.9
回答者数	76	-
非該当	902	-

(2) 父親

父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の回答は3件となっています。また、希望する就労形態ではすべての回答者が「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」と回答しています。

就労意向 (父親)



項目	度数	構成比
子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	1	16.7
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	1	16.7
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	50.0
無回答	1	16.7
回答者数	6	-
非該当	972	-

※就労を希望する時期 (子どもの年齢) は回答者なし

■希望する就労形態

項目	度数	構成比
フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	3	100.0
パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	3	100.0
非該当	975	-

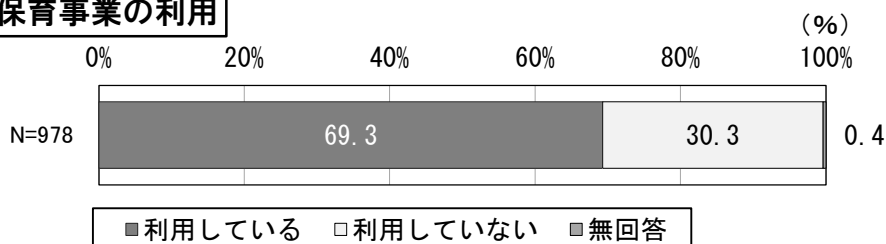
※希望する形態がパートタイム・アルバイト等の場合の希望する勤務日数・時間は該当者なし

## 5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。【SA】

「利用している」と回答した人が7割、「利用していない」が3割となっています。

### 教育・保育事業の利用

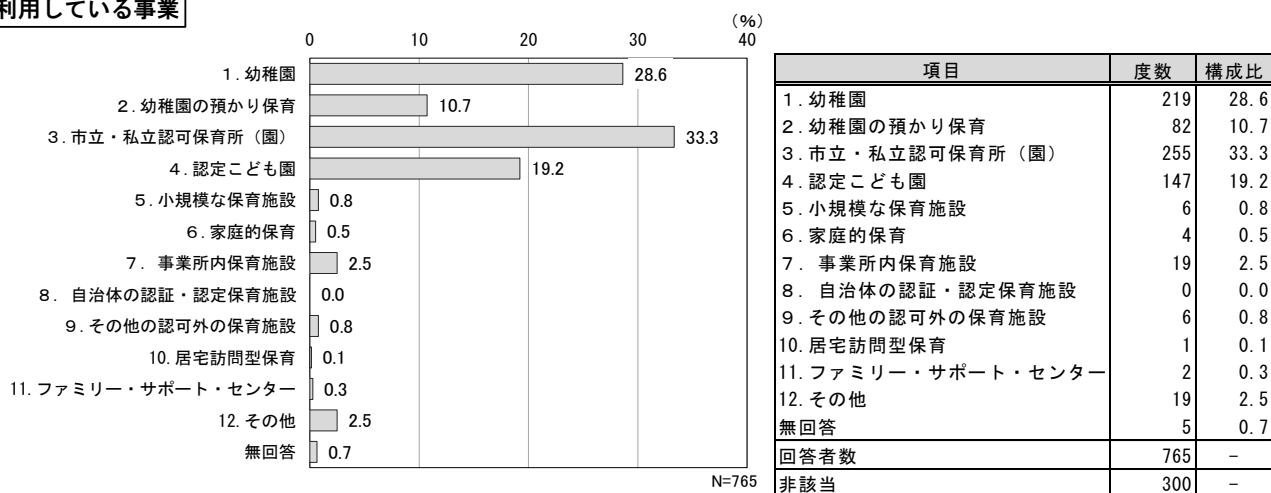


項目	度数	構成比
利用している	678	69.3
利用していない	296	30.3
無回答	4	0.4
回答者数	978	-

問15-1 問15で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。【MA】

「市立・私立認可保育所（園）」と回答した人が4割と最も多く、次いで「幼稚園」が3割以上となっています。

### 利用している事業



問15-2 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください

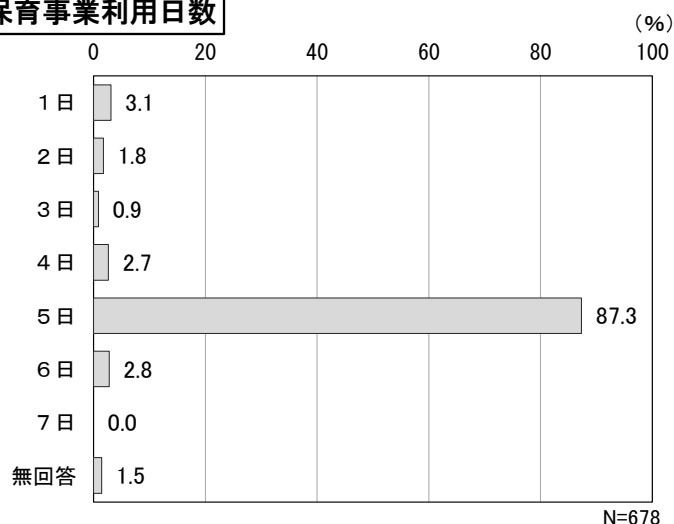
(1) 現在

1週当たりの日数では「5日」と回答した人が9割近くを、1週当たりの時間では「5時間」と回答した人が2割近くを占め、それぞれ最も多くなっています。

また、利用開始時間では「9時」と回答した人が半数近くを、利用終了時間では「14時」と「18時」と回答した人がそれぞれ4分の1近くを占めています。

■ 1週当たり日数

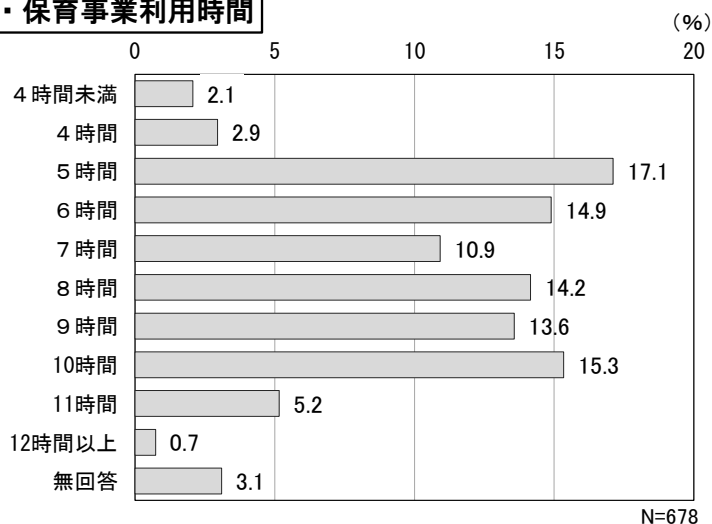
教育・保育事業利用日数



項目	度数	構成比
1日	21	3.1
2日	12	1.8
3日	6	0.9
4日	18	2.7
5日	592	87.3
6日	19	2.8
7日	0	0.0
無回答	10	1.5
回答者数	678	-
非該当	300	-

■ 1日当たり時間

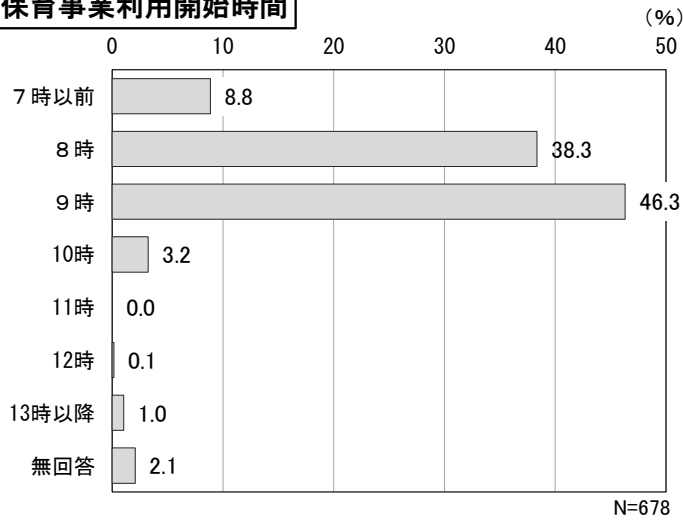
教育・保育事業利用時間



項目	度数	構成比
4時間未満	14	2.1
4時間	20	2.9
5時間	116	17.1
6時間	101	14.9
7時間	74	10.9
8時間	96	14.2
9時間	92	13.6
10時間	104	15.3
11時間	35	5.2
12時間以上	5	0.7
無回答	21	3.1
回答者数	678	-
非該当	300	-

### ■利用時間帯（開始時刻）

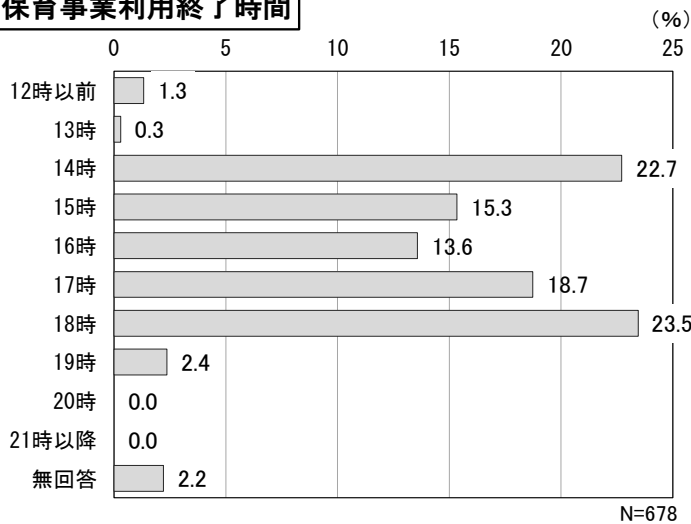
#### 教育・保育事業利用開始時間



項目	度数	構成比
7時以前	60	8.8
8時	260	38.3
9時	314	46.3
10時	22	3.2
11時	0	0.0
12時	1	0.1
13時以降	7	1.0
無回答	14	2.1
回答者数	678	-
非該当	300	-

### ■利用時間帯（終了時刻）

#### 教育・保育事業利用終了時間



項目	度数	構成比
12時以前	9	1.3
13時	2	0.3
14時	154	22.7
15時	104	15.3
16時	92	13.6
17時	127	18.7
18時	159	23.5
19時	16	2.4
20時	0	0.0
21時以降	0	0.0
無回答	15	2.2
回答者数	678	-
非該当	300	-

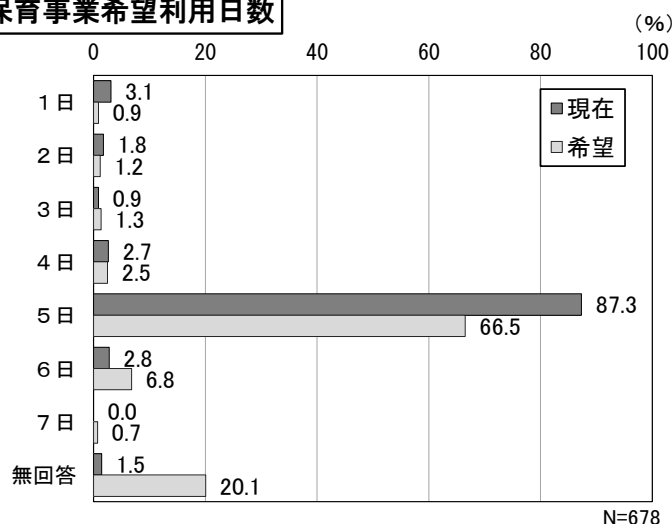
## (2) 希望

1週当たりの希望利用日数では「5日」と回答した人が9割近くを占めており、「6日」の割合が現在（実際）よりも高くなっています。1週当たりの希望利用時間では「8時間」と回答した人が2割近くを占め、最も多くなっています。

また、希望の利用開始時間では「8時」「9時」と回答した人が約4割を、終了時間では「18時」と回答した人が2割近くを占め、それぞれ最も多くなっています。

### ■ 1週当たり日数

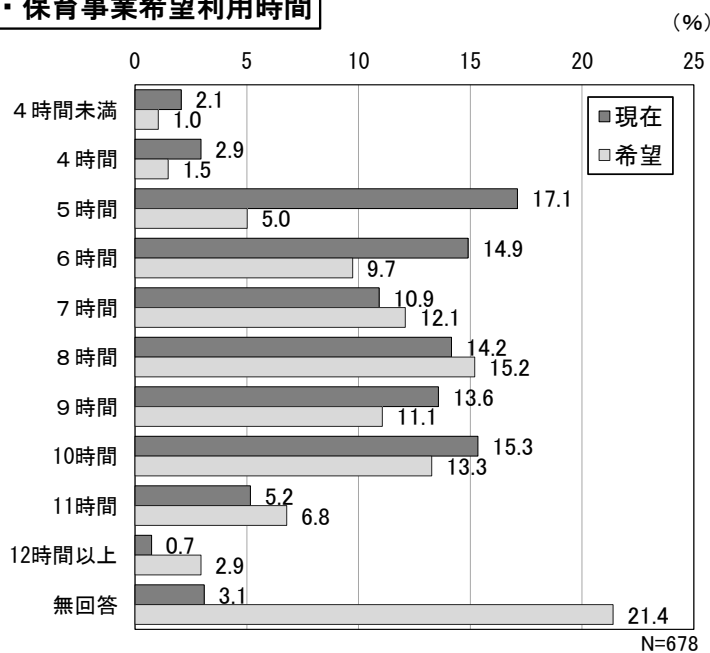
教育・保育事業希望利用日数



項目	度数	構成比
1日	6	0.9
2日	8	1.2
3日	9	1.3
4日	17	2.5
5日	451	66.5
6日	46	6.8
7日	5	0.7
無回答	136	20.1
回答者数	678	-
非該当	300	-

### ■ 1日当たり時間

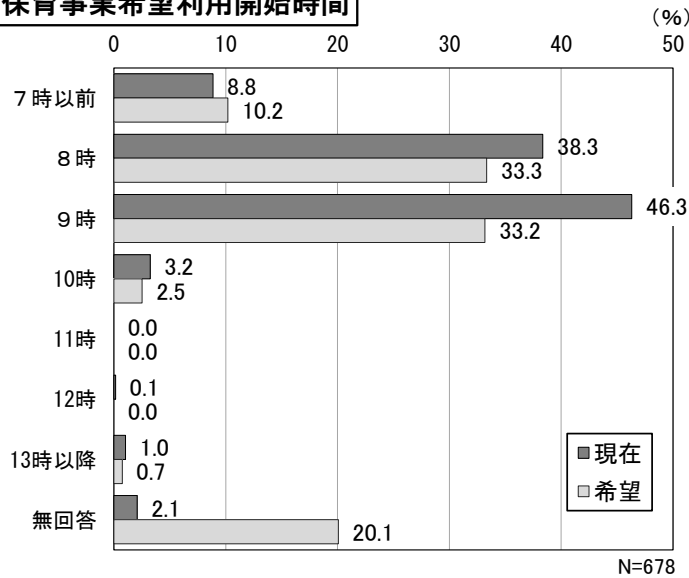
教育・保育事業希望利用時間



項目	度数	構成比
4時間未満	7	1.0
4時間	10	1.5
5時間	34	5.0
6時間	66	9.7
7時間	82	12.1
8時間	103	15.2
9時間	75	11.1
10時間	90	13.3
11時間	46	6.8
12時間以上	20	2.9
無回答	145	21.4
回答者数	678	-
非該当	300	-

## ■利用時間帯（開始時間）

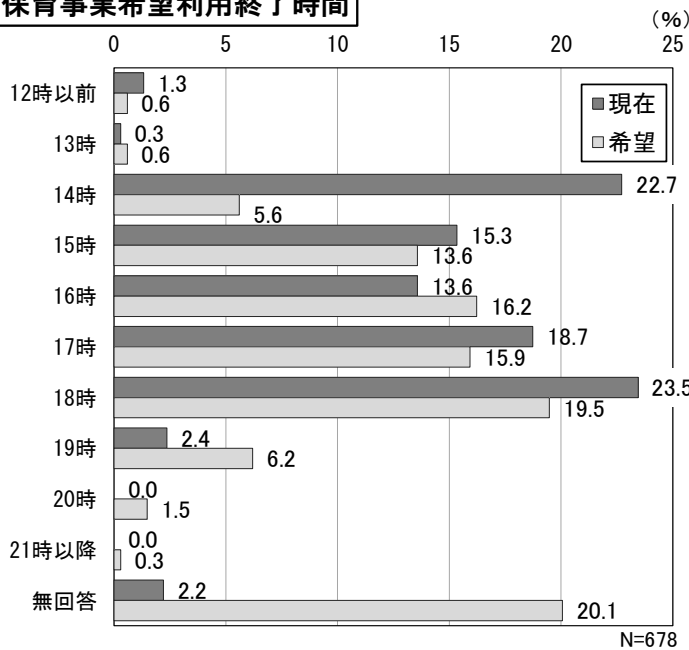
### 教育・保育事業希望利用開始時間



項目	度数	構成比
7時以前	69	10.2
8時	226	33.3
9時	225	33.2
10時	17	2.5
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時以降	5	0.7
無回答	136	20.1
回答者数	678	-
非該当	300	-

## ■利用時間帯（終了時間）

### 教育・保育事業希望利用終了時間



項目	度数	構成比
12時以前	4	0.6
13時	4	0.6
14時	38	5.6
15時	92	13.6
16時	110	16.2
17時	108	15.9
18時	132	19.5
19時	42	6.2
20時	10	1.5
21時以降	2	0.3
無回答	136	20.1
回答者数	678	-
非該当	300	-

問15-3 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。  
[SA]

「小山市内」と回答した人が9割以上を占め、多くなっています。

現在利用している事業の実施場所

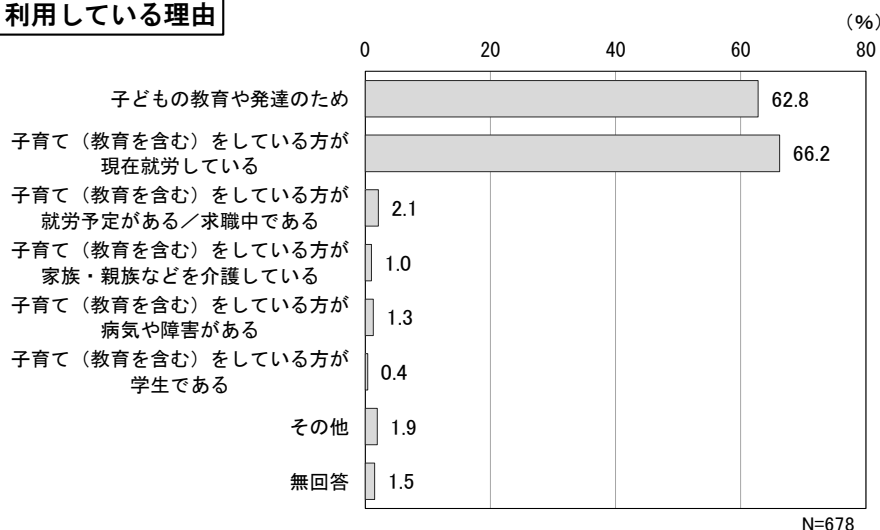


項目	度数	構成比
小山市内	639	94.2
他の市町村	27	4.0
無回答	12	1.8
回答者数	678	-
非該当	300	-

問15-4 問15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。[MA]

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が約7割、「子どもの教育や発達のため」が6割以上を占めています。

利用している理由



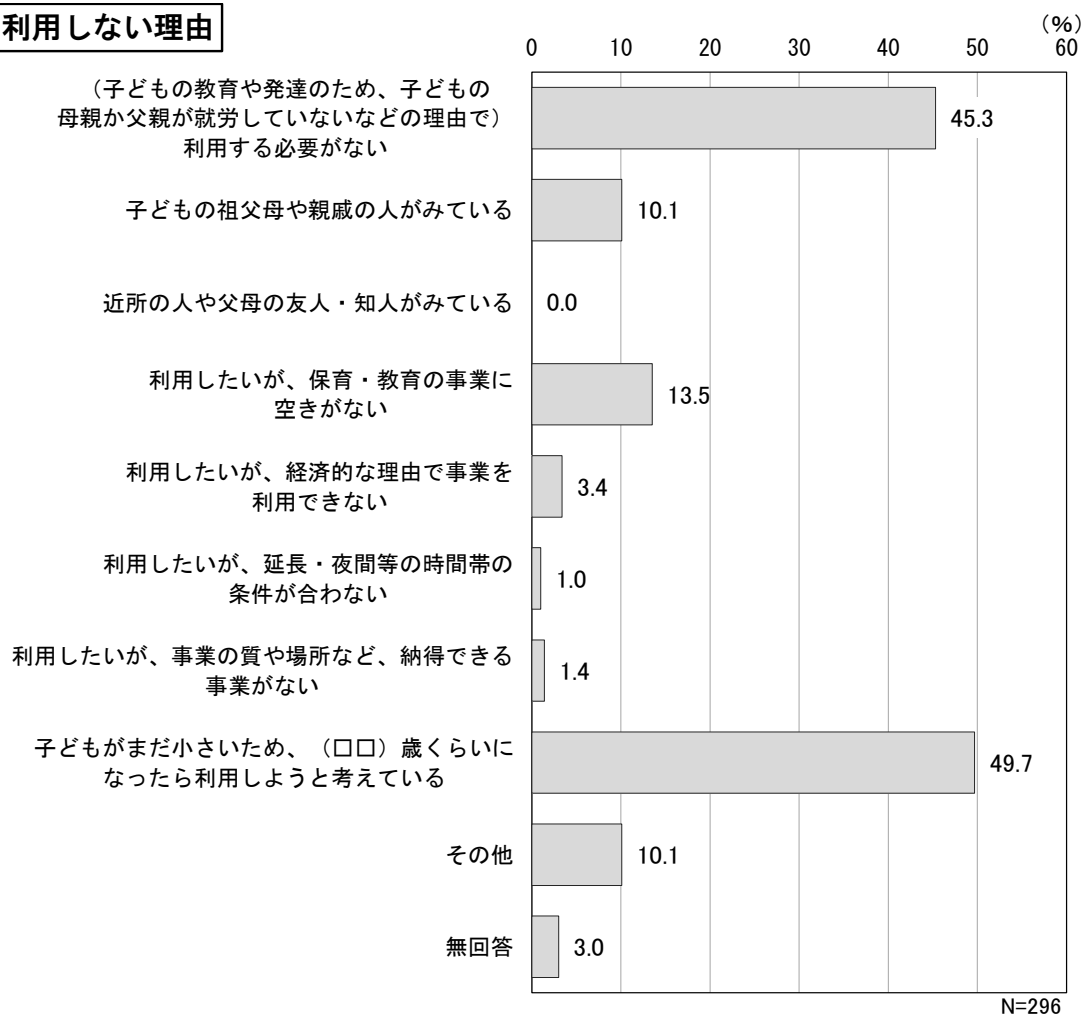
項目	度数	構成比
子どもの教育や発達のため	426	62.8
子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	449	66.2
子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある/求職中である	14	2.1
子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	7	1.0
子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	9	1.3
子育て（教育を含む）をしている方が学生である	3	0.4
その他	13	1.9
無回答	10	1.5
回答者数	678	-
非該当	300	-



問15-5 問15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「子どもがまだ小さいため、□□歳くらいになったら利用しようと考えている」と回答した人が約半数を占め、最も多くなっています。次いで、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が4割以上を占めています。また、利用を希望する子どもの年齢は「3歳」と回答した人が7割近くを占め多くなっています。

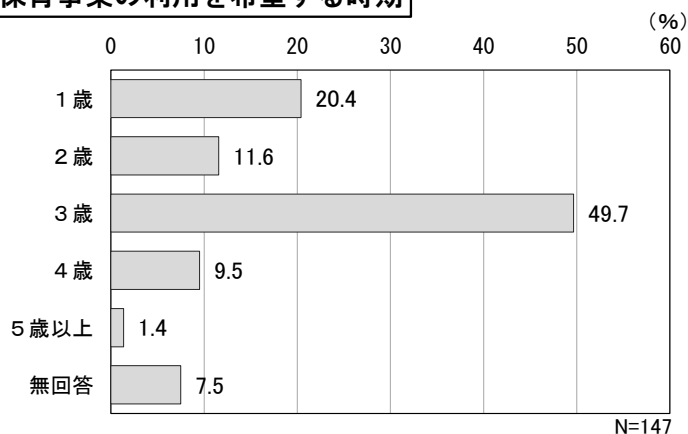
**利用しない理由**



項目	度数	構成比
(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない	134	45.3
子どもの祖父母や親戚の人がみている	30	10.1
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0
利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	40	13.5
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	10	3.4
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	3	1.0
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	4	1.4
子どもがまだ小さいため、(□□)歳くらいになったら利用しようと考えている	147	49.7
その他	30	10.1
無回答	9	3.0
回答者数	296	-
非該当	682	-

## ■教育・保育事業を希望する時期

### 教育・保育事業の利用を希望する時期

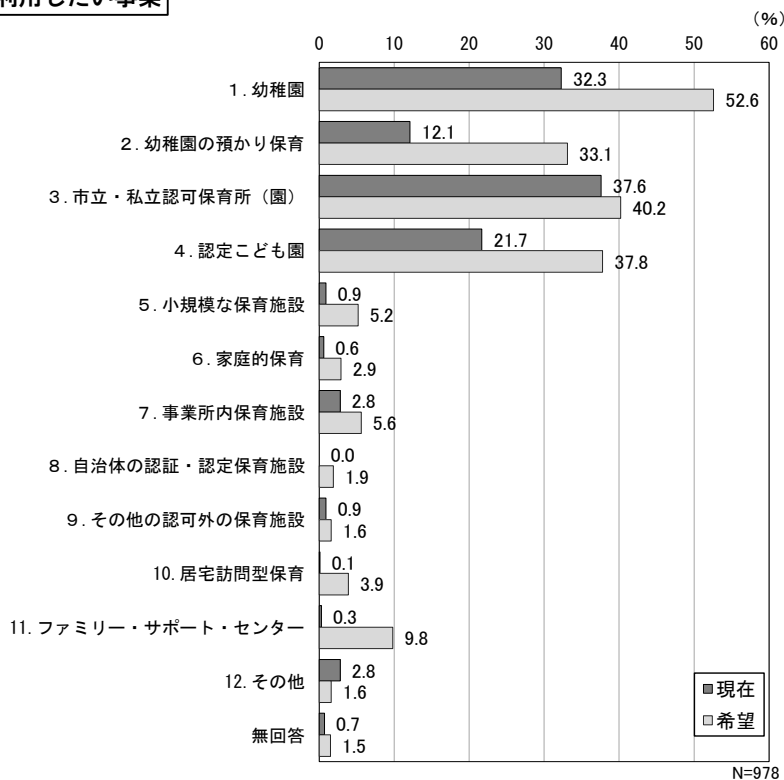


項目	度数	構成比
1歳	30	20.4
2歳	17	11.6
3歳	73	49.7
4歳	14	9.5
5歳以上	2	1.4
無回答	11	7.5
回答者数	147	-
非該当	831	-

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用額が認定されています。[MA]

「幼稚園」と回答した人が半数以上を占め、最も多くなっています。次いで、「市立・私立認可保育所（園）」「認定こども園」がそれぞれ約4割となっています。

### 利用したい事業

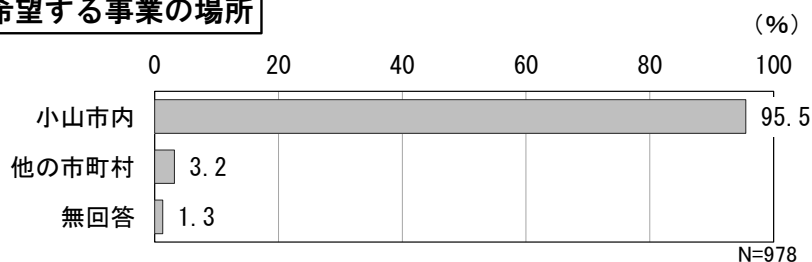


項目	度数	構成比
1. 幼稚園	514	52.6
2. 幼稚園の預かり保育	324	33.1
3. 市立・私立認可保育所（園）	393	40.2
4. 認定こども園	370	37.8
5. 小規模な保育施設	51	5.2
6. 家庭的保育	28	2.9
7. 事業所内保育施設	55	5.6
8. 自治体の認証・認定保育施設	19	1.9
9. その他の認可外の保育施設	16	1.6
10. 居宅訪問型保育	38	3.9
11. ファミリー・サポート・センター	96	9.8
12. その他	16	1.6
無回答	15	1.5
回答者数	978	-

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

「小山市内」と回答した人が9割以上を占めています。

希望する事業の場所

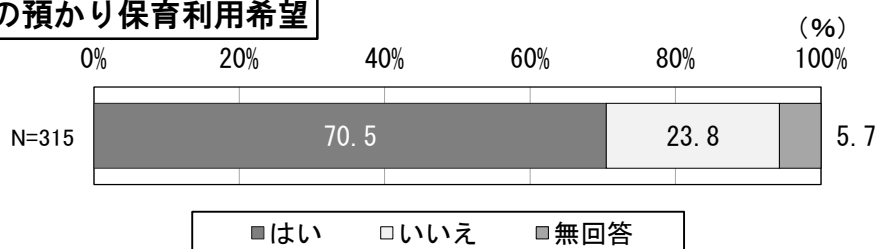


項目	度数	構成比
小山市内	934	95.5
他の市町村	31	3.2
無回答	13	1.3
回答者数	978	-

問16-2 問16 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。[SA]

「はい」と回答した人が7割を占めています。

幼稚園の預かり保育利用希望

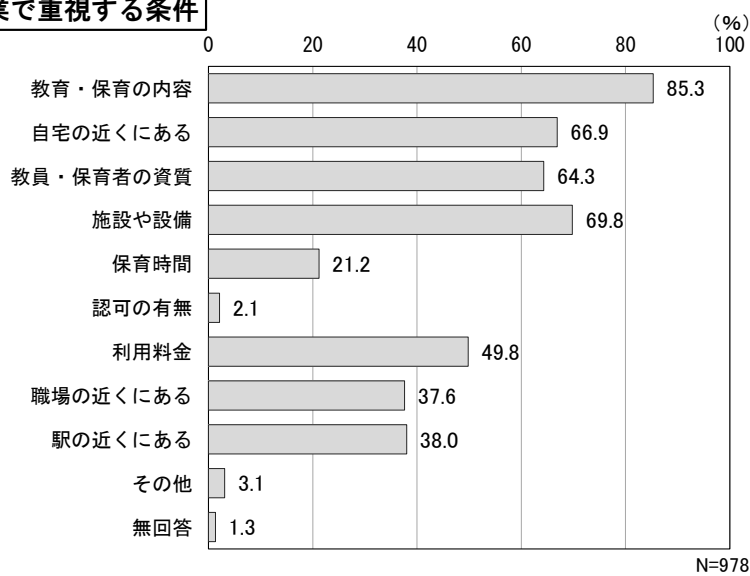


項目	度数	構成比
はい	222	70.5
いいえ	75	23.8
無回答	18	5.7
回答者数	315	-
非該当	663	-

問16-3 教育・保育事業を利用する上で重視する条件についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「教育・保育の内容」と回答した人が8割以上を占め最も多くなっています。次いで、「自宅の近くにある」と回答した人が約3分の2を占め多くなっています。

事業で重視する条件



項目	度数	構成比
教育・保育の内容	834	85.3
自宅の近くにある	683	69.8
教員・保育者の資質	654	66.9
施設や設備	629	64.3
保育時間	487	49.8
認可の有無	372	38.0
利用料金	368	37.6
職場の近くにある	207	21.2
駅の近くにある	21	2.1
その他	30	3.1
無回答	13	1.3
回答者数	978	-

## 6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点（身近な地域における相談や親同士の交流の場）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。

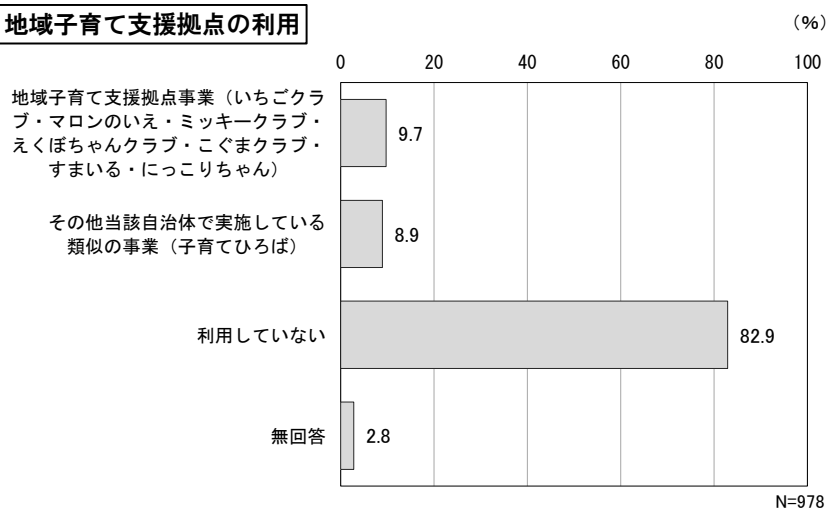
[MA]

「利用していない」と回答した人が8割以上を占め、最も多くなっています。

地域子育て支援拠点事業の利用については、1週当たりの頻度は「1回」が約1割、月当たりの頻度では「1～3回」と回答した人が約6割を占め、それぞれ多くなっています。

また、自治体で実施している類似の事業（子育てひろば）の利用については、1週当たりの頻度は「1回」が約2割近く、月当たりの頻度では「1～3回」が6割以上を占め、それぞれ最も多くなっています。

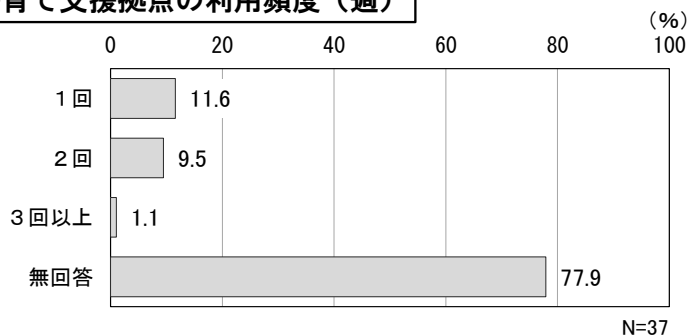
地域子育て支援拠点の利用



項目	度数	構成比
地域子育て支援拠点事業 (いちごクラブ・マロンのいえ・ミッキークラブ・えくぼちゃんクラブ…)	95	9.7
その他当該自治体で実施している類似の事業 (子育てひろば)	87	8.9
利用していない	811	82.9
無回答	27	2.8
回答者数	978	-

### ■地域子育て支援拠点事業の利用（1週当たり回数）

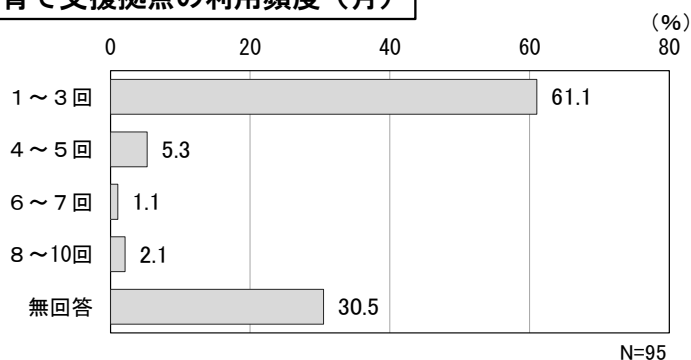
地域子育て支援拠点の利用頻度（週）



項目	度数	構成比
1回	16	16.8
2回	11	11.6
3回以上	10	10.5
無回答	58	61.1
回答者数	95	-
非該当	883	-

■地域子育て支援拠点事業の利用（1ヶ月当たり回数）

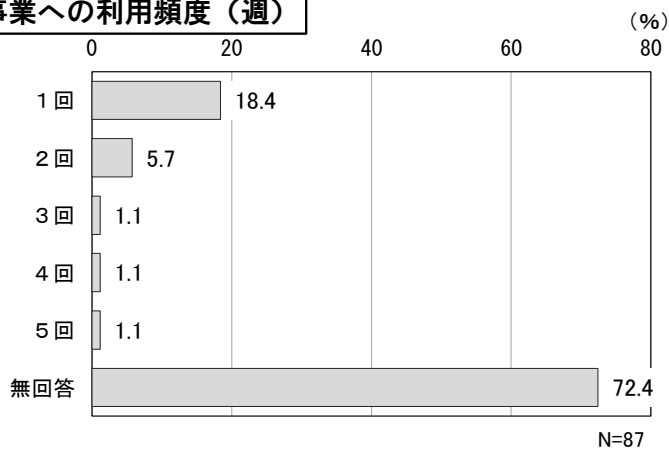
地域子育て支援拠点の利用頻度（月）



項目	度数	構成比
1～3回	58	61.1
4～5回	5	5.3
6～7回	1	1.1
8～10回	2	2.1
無回答	29	30.5
回答者数	95	-
非該当	883	-

■その他の当該自治体で実施している類似の事業利用（1週当たり回数）

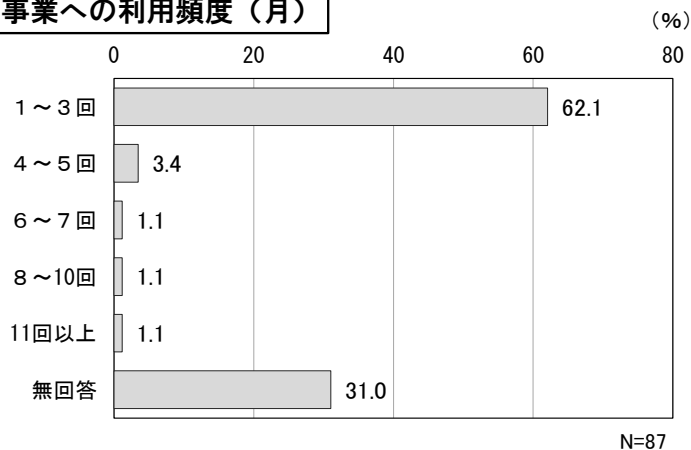
類似の事業への利用頻度（週）



項目	度数	構成比
1回	16	18.4
2回	5	5.7
3回	1	1.1
4回	1	1.1
5回	1	1.1
無回答	63	72.4
回答者数	87	-
非該当	891	-

■その他の当該自治体で実施している類似の事業利用（1ヶ月当たり回数）

類似の事業への利用頻度（月）



項目	度数	構成比
1～3回	54	62.1
4～5回	3	3.4
6～7回	1	1.1
8～10回	1	1.1
11回以上	1	1.1
無回答	27	31.0
回答者数	87	-
非該当	891	-

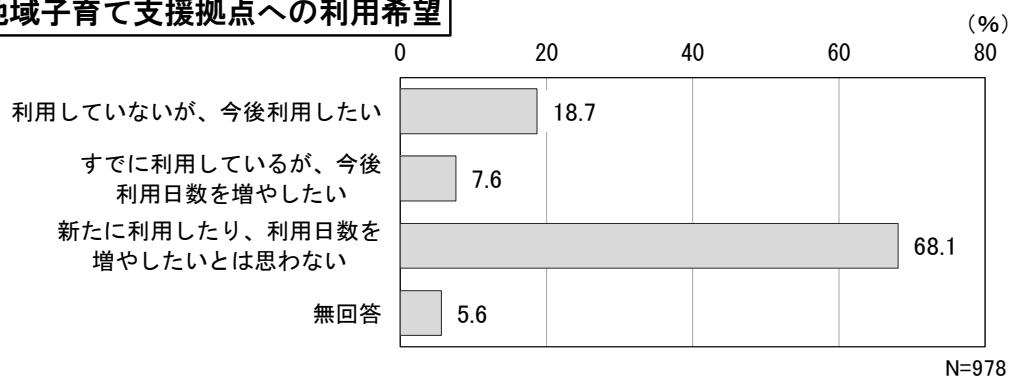
問18 問17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思われませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（一枠内に数字は一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。【SA】

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した人が7割近くを占めています。

一方で、「利用していないが、今後利用したい」と回答した人は約2割を占めており、希望する利用頻度は、1週あたりでは「1回」が約3分の1、月あたりでは「1～3回」が半数近くを占め、多くなっています。

また、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した人の希望する利用頻度は、1週あたりでは「1回」が約4分の1、月あたりでは「1～3回」と回答した人が3分の1以上を占め、それぞれ多くなっています。

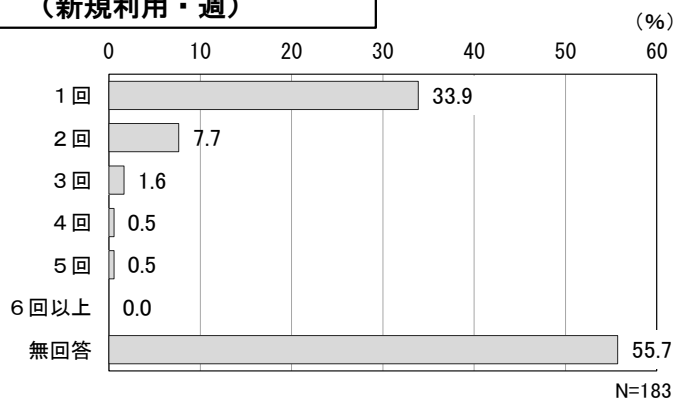
**地域子育て支援拠点への利用希望**



項目	度数	構成比
利用していないが、今後利用したい	183	18.7
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	74	7.6
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	666	68.1
無回答	55	5.6
回答者数	978	-

■利用していないが今後利用したい（1週当たり回数）

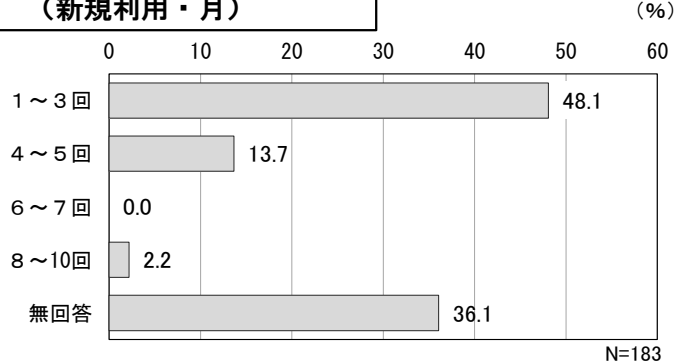
地域子育て支援拠点の利用希望頻度  
（新規利用・週）



項目	度数	構成比
1回	62	33.9
2回	14	7.7
3回	3	1.6
4回	1	0.5
5回	1	0.5
6回以上	0	0.0
無回答	102	55.7
回答者数	183	-
非該当	795	-

■利用していないが今後利用したい（1ヶ月当たり回数）

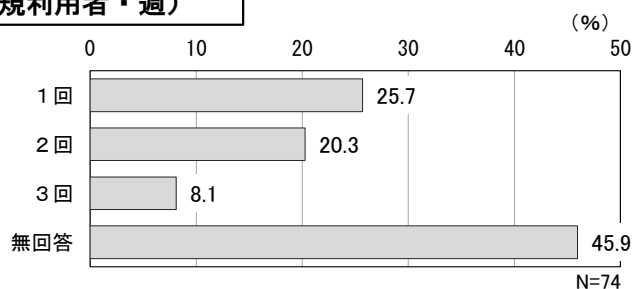
地域子育て支援拠点の利用希望頻度  
（新規利用・月）



項目	度数	構成比
1～3回	88	48.1
4～5回	25	13.7
6～7回	0	0.0
8～10回	4	2.2
無回答	66	36.1
回答者数	183	-
非該当	795	-

■利用回数を更に増やしたい（1週当たり回数）

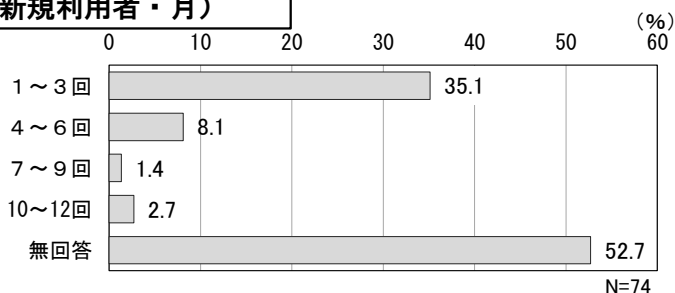
類似の事業の利用希望頻度  
（新規利用者・週）



項目	度数	構成比
1回	19	25.7
2回	15	20.3
3回	6	8.1
無回答	34	45.9
回答者数	74	-
非該当	904	-

■利用回数を更に増やしたい（1ヶ月当たり回数）

類似の事業への利用希望頻度  
（新規利用者・月）



項目	度数	構成比
1～3回	26	35.1
4～6回	6	8.1
7～9回	1	1.4
10～12回	2	2.7
無回答	39	52.7
回答者数	74	-
非該当	904	-



問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。【SA】

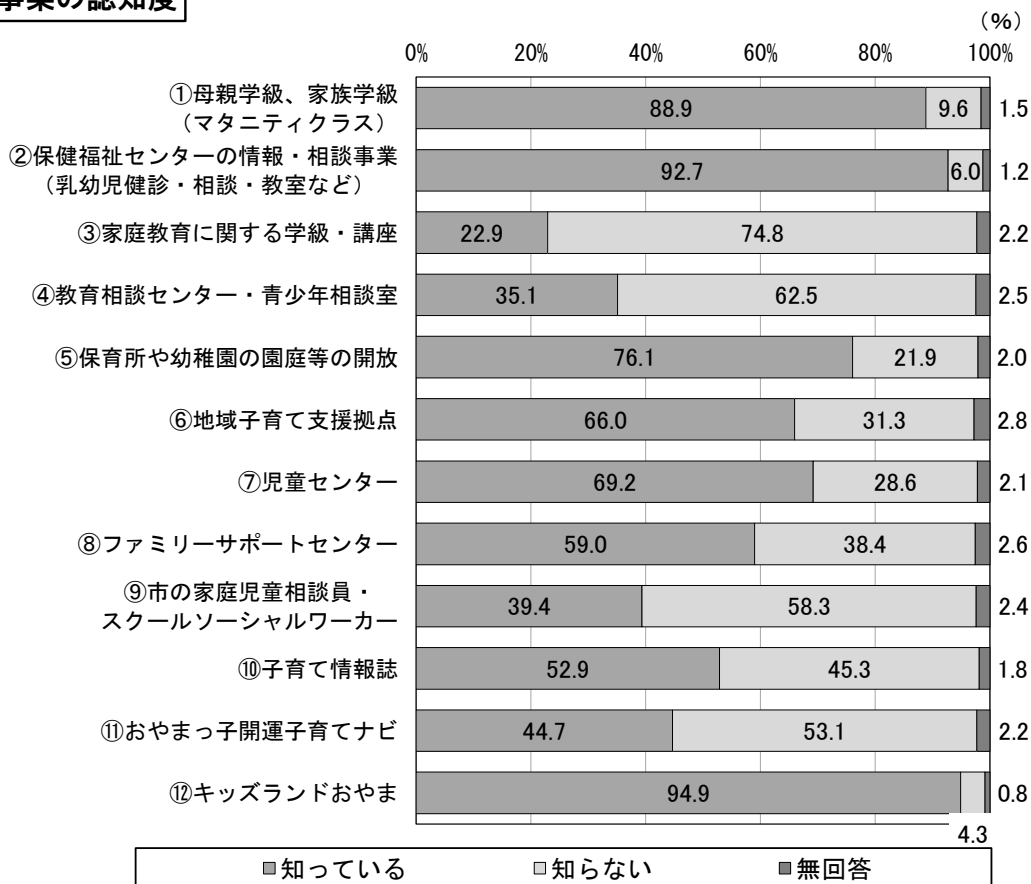
事業の認知度では、「母親学級、家族学級（マタニティクラス）」「保健福祉センターの情報・相談事業（乳幼児健診・相談・教室など）」「キッズランドおやま」がそれぞれ約9割を占め、高い認知度を示しています。

事業の利用度では、「キッズランドおやま」が4分の3以上を占め最も多く、次いで「保健福祉センターの情報・相談事業（乳幼児健診・相談・教室など）」が約7割を占め多くなっています。

事業の利用意向では、「キッズランドおやま」が9割近くを占め最も多く、次いで「保健福祉センターの情報・相談事業（乳幼児健診・相談・教室など）」が約3分の2を占め多くなっています。

## ■認知度

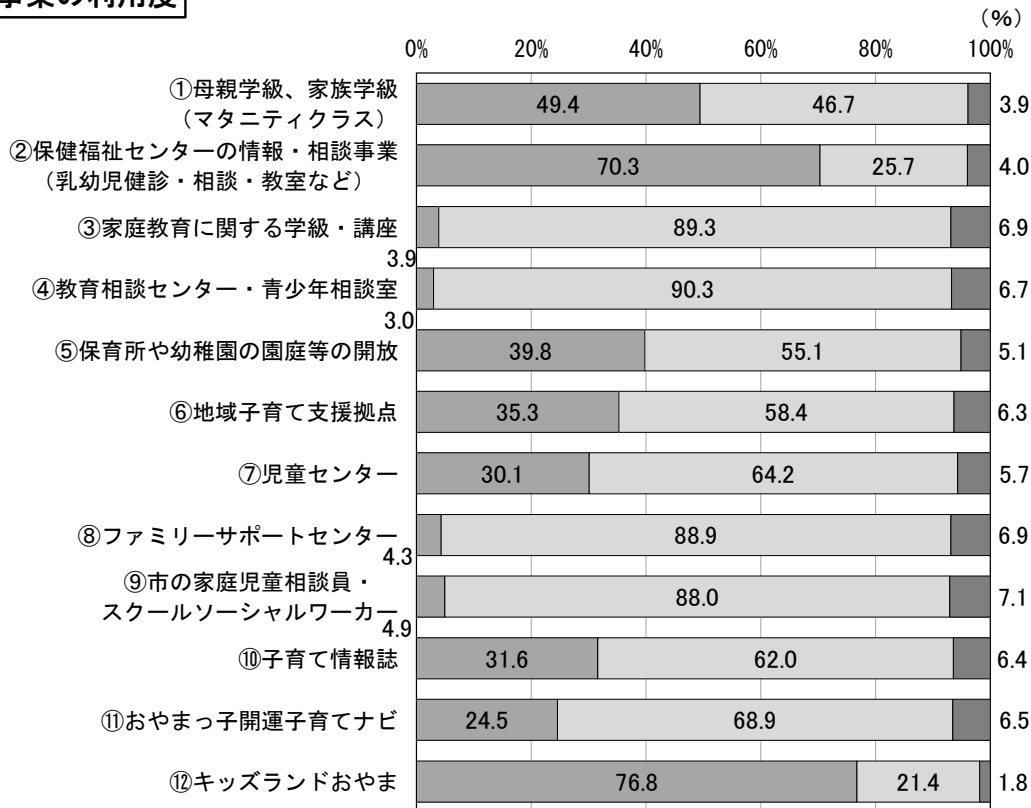
### 事業の認知度



	知っている	知らない	無回答	回答者数
①母親学級、家族学級 (マタニティクラス)	869 88.9	94 9.6	15 1.5	963 -
②保健福祉センターの情報・相談事業 (乳幼児健診・相談・教室など)	907 92.7	59 6.0	12 1.2	966 -
③家庭教育に関する学級・講座	224 22.9	732 74.8	22 2.2	956 -
④教育相談センター・青少年相談室	343 35.1	611 62.5	24 2.5	954 -
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	744 76.1	214 21.9	20 2.0	958 -
⑥地域子育て支援拠点	645 66.0	306 31.3	27 2.8	951 -
⑦児童センター	677 69.2	280 28.6	21 2.1	957 -
⑧ファミリーサポートセンター	577 59.0	376 38.4	25 2.6	953 -
⑨市の家庭児童相談員・スクールソーシャルワーカー	385 39.4	570 58.3	23 2.4	955 -
⑩子育て情報誌	517 52.9	443 45.3	18 1.8	960 -
⑪おやまっ子開運子育てナビ	437 44.7	519 53.1	22 2.2	956 -
⑫キッズランドおやま	928 94.9	42 4.3	8 0.8	970 -

■利用度

事業の利用度

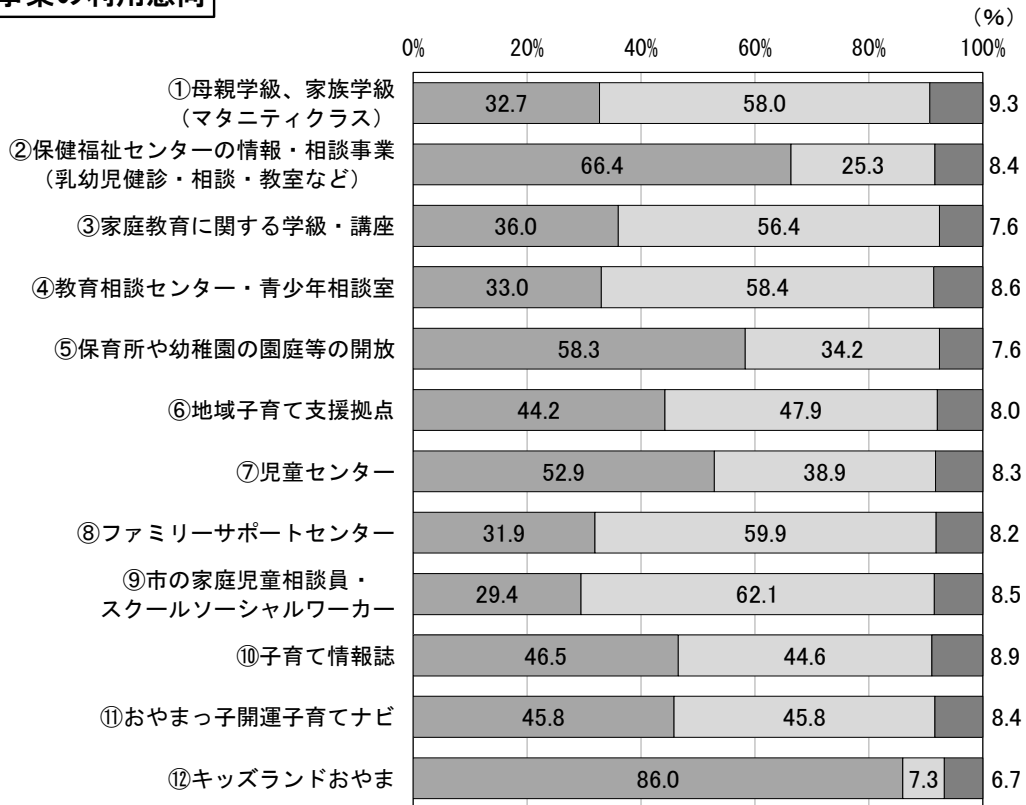


■ これまでに利用したことがある □ これまでに利用したことがない ■ 無回答

	これまでにご利用したことがある	これまでにご利用したことがない	無回答	回答者数
①母親学級、家族学級 (マタニティクラス)	483 49.4	457 46.7	38 3.9	978 -
②保健福祉センターの情報・相談事業 (乳幼児健診・相談・教室など)	688 70.3	251 25.7	39 4.0	978 -
③家庭教育に関する学級・講座	38 3.9	873 89.3	67 6.9	978 -
④教育相談センター・青少年相談室	29 3.0	883 90.3	66 6.7	978 -
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	389 39.8	539 55.1	50 5.1	978 -
⑥地域子育て支援拠点	345 35.3	571 58.4	62 6.3	978 -
⑦児童センター	294 30.1	628 64.2	56 5.7	978 -
⑧ファミリーサポートセンター	42 4.3	869 88.9	67 6.9	978 -
⑨市の家庭児童相談員・スクールソーシャルワーカー	48 4.9	861 88.0	69 7.1	978 -
⑩子育て情報誌	309 31.6	606 62.0	63 6.4	978 -
⑪おやまっ子開運子育てナビ	240 24.5	674 68.9	64 6.5	978 -
⑫キッズランドおやま	751 76.8	209 21.4	18 1.8	978 -

## ■利用意向

### 事業の利用意向



■ 今後利用したい □ 今後利用する予定はない ■ 無回答

	今後利用したい	今後利用する予定はない	無回答	回答者数
①母親学級、家族学級 (マタニティクラス)	320 32.7	567 58.0	91 9.3	978 -
②保健福祉センターの情報・相談事業 (乳幼児健診・相談・教室など)	649 66.4	247 25.3	82 8.4	978 -
③家庭教育に関する学級・講座	352 36.0	552 56.4	74 7.6	978 -
④教育相談センター・青少年相談室	323 33.0	571 58.4	84 8.6	978 -
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	570 58.3	334 34.2	74 7.6	978 -
⑥地域子育て支援拠点	432 44.2	468 47.9	78 8.0	978 -
⑦児童センター	517 52.9	380 38.9	81 8.3	978 -
⑧ファミリーサポートセンター	312 31.9	586 59.9	80 8.2	978 -
⑨市の家庭児童相談員・スクールソーシャルワーカー	288 29.4	607 62.1	83 8.5	978 -
⑩子育て情報誌	455 46.5	436 44.6	87 8.9	978 -
⑪おやまっ子開運子育てナビ	448 45.8	448 45.8	82 8.4	978 -
⑫キッズランドおやま	841 86.0	71 7.3	66 6.7	978 -

## 7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

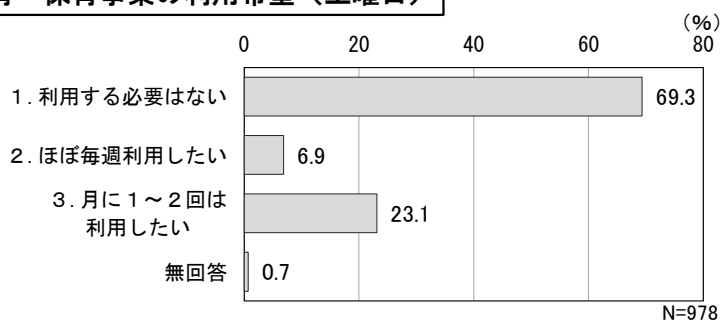
問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。【SA】

### （1）土曜日

「利用する必要はない」と回答した人が7割を占めています。一方で、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」と回答した人を合わせると、利用を希望している人は3割を占めています。

また、利用を希望する人の希望利用時間について、開始時間は「8時」が4割以上、終了時間は「18時」が4割近くを占め、それぞれ多くなっています。

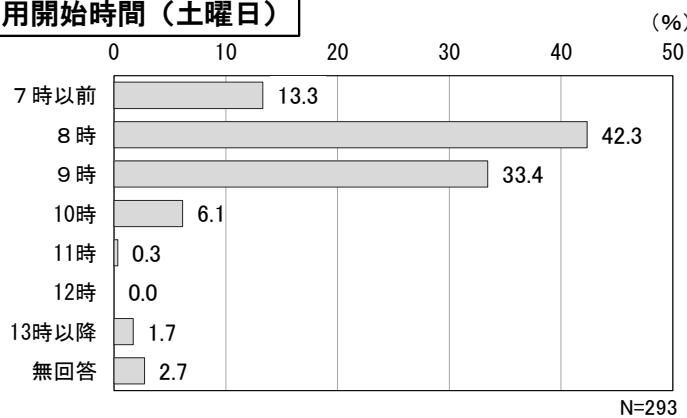
#### 教育・保育事業の利用希望（土曜日）



項目	度数	構成比
1. 利用する必要はない	678	69.3
2. ほぼ毎週利用したい	67	6.9
3. 月に1～2回は利用したい	226	23.1
無回答	7	0.7
回答者数	978	-

### ■利用時間（開始時間）

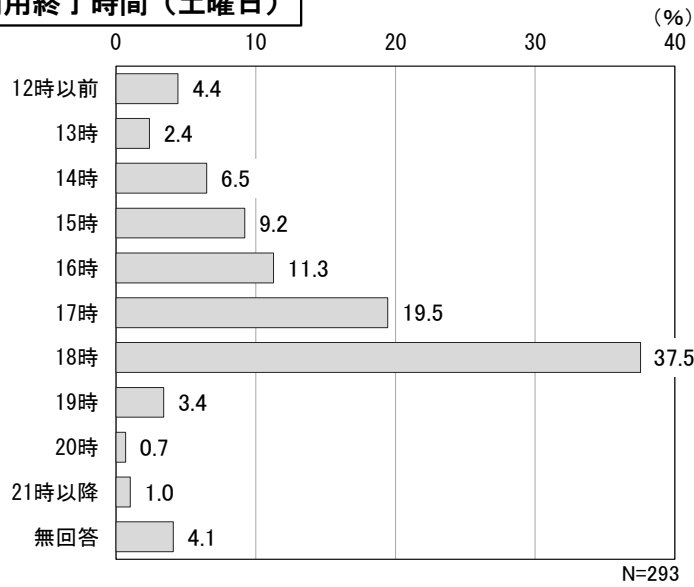
#### 希望利用開始時間（土曜日）



項目	度数	構成比
7時以前	39	13.3
8時	124	42.3
9時	98	33.4
10時	18	6.1
11時	1	0.3
12時	0	0.0
13時以降	5	1.7
無回答	8	2.7
回答者数	293	-
非該当	685	-

■利用時間（終了時間）

希望利用終了時間（土曜日）



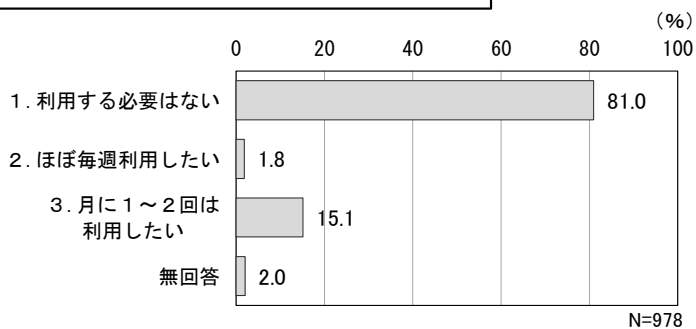
項目	度数	構成比
12時以前	13	4.4
13時	7	2.4
14時	19	6.5
15時	27	9.2
16時	33	11.3
17時	57	19.5
18時	110	37.5
19時	10	3.4
20時	2	0.7
21時以降	3	1.0
無回答	12	4.1
回答者数	293	-
非該当	685	-

## (2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」と回答した人が約 8 割を占めています。一方で、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」と回答した人を合わせると、利用を希望している人は16.9%となっています。

また、利用を希望する人の希望利用時間について、開始時間は「8時」、終了時間は「18時」がそれぞれ3分の1以上を占め、それぞれ多くなっています。

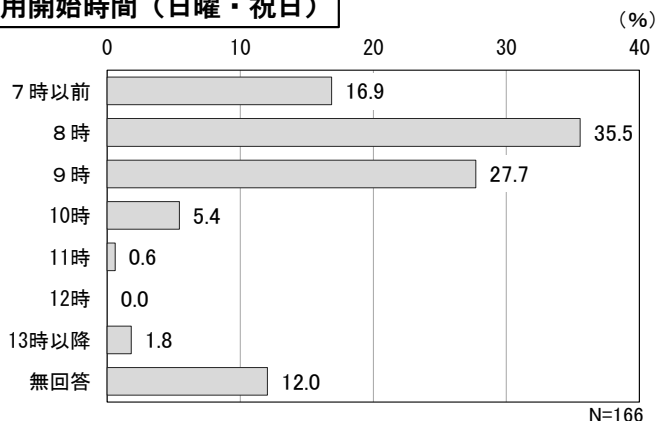
### 教育・保育事業の利用希望（日曜・祝日）



項目	度数	構成比
1. 利用する必要はない	792	81.0
2. ほぼ毎週利用したい	18	1.8
3. 月に1～2回は利用したい	148	15.1
無回答	20	2.0
回答者数	978	-

### ■利用時間（開始時刻）

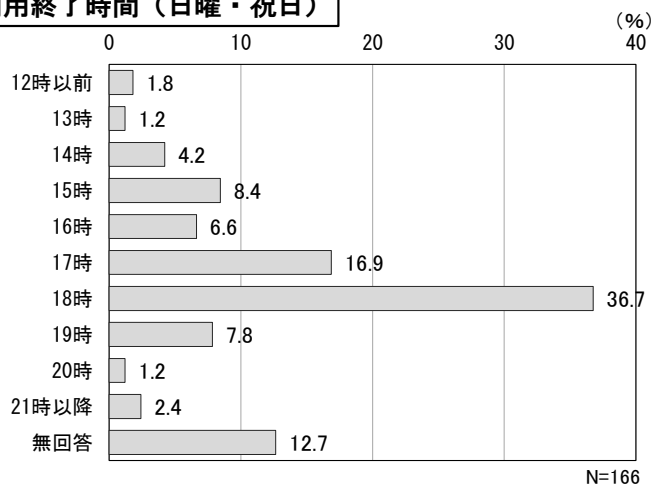
#### 希望利用開始時間（日曜・祝日）



項目	度数	構成比
7時以前	28	16.9
8時	59	35.5
9時	46	27.7
10時	9	5.4
11時	1	0.6
12時	0	0.0
13時以降	3	1.8
無回答	20	12.0
回答者数	166	-
非該当	812	-

### ■利用時間（終了時刻）

#### 希望利用終了時間（日曜・祝日）

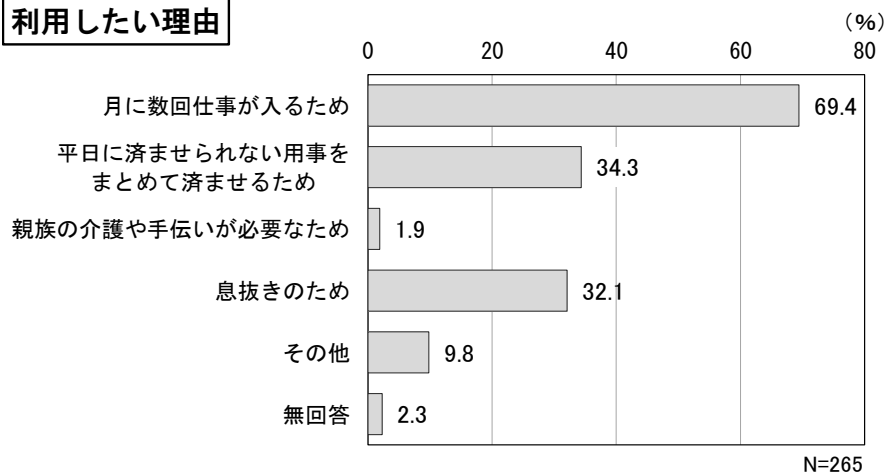


項目	度数	構成比
12時以前	3	1.8
13時	2	1.2
14時	7	4.2
15時	14	8.4
16時	11	6.6
17時	28	16.9
18時	61	36.7
19時	13	7.8
20時	2	1.2
21時以降	4	2.4
無回答	21	12.7
回答者数	166	-
非該当	812	-

問20-1 問20 の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。[MA]

「月に数回仕事が入るため」と回答した人が約7割を占め最も多くなっています。次いで、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」「息抜きのため」がそれぞれ約3分の1を占めています。

**利用したい理由**



項目	度数	構成比
月に数回仕事が入るため	184	69.4
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	91	34.3
親族の介護や手伝いが必要なため	5	1.9
息抜きのため	85	32.1
その他	26	9.8
無回答	6	2.3
回答者数	265	-
非該当	713	-

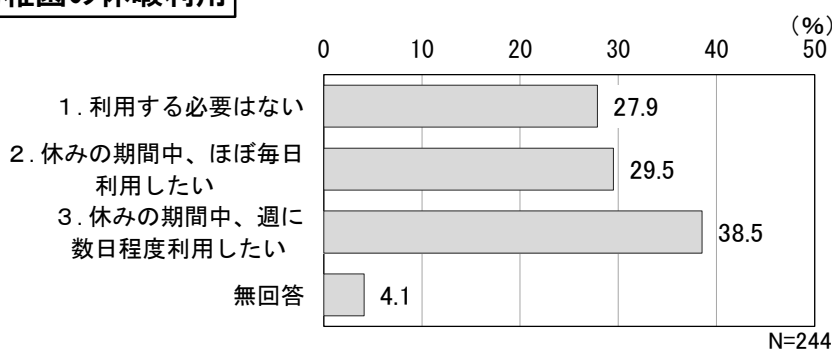


問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休み期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。〔SA〕

「休みの期間中、週に数日程度利用したい」と回答した人が4割近く、次いで、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と回答した人が約3割を占めています。

また、利用を希望する人の希望利用時間について、開始時間は「9時」が半数近く、終了時間は「15時」が3割近くを占めています。

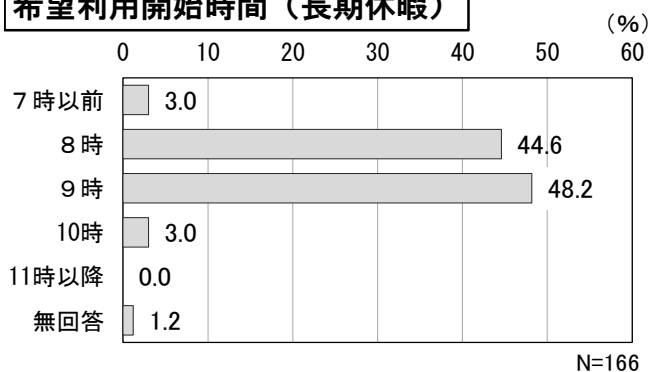
### 幼稚園の休暇利用



項目	度数	構成比
1. 利用する必要はない	68	27.9
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	72	29.5
3. 休みの期間中、週に数日程度利用したい	94	38.5
無回答	10	4.1
回答者数	244	-
非該当	734	-

### ■利用時間（開始時間）

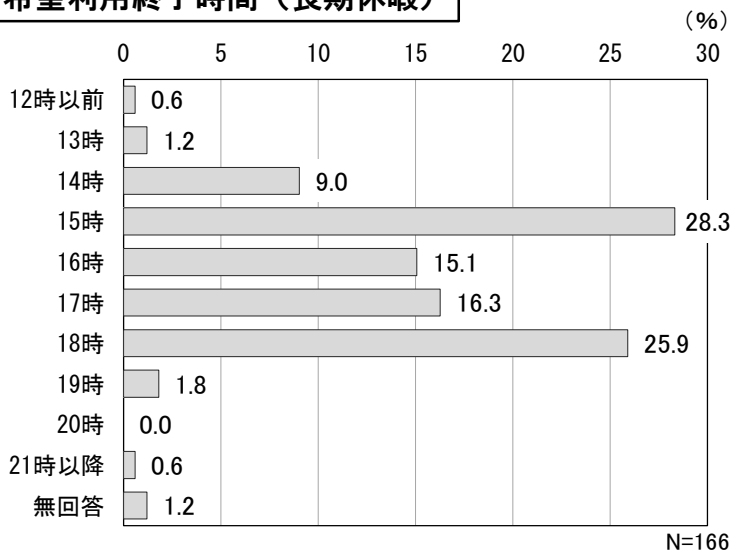
#### 希望利用開始時間（長期休暇）



項目	度数	構成比
7時以前	5	3.0
8時	74	44.6
9時	80	48.2
10時	5	3.0
11時以降	0	0.0
無回答	2	1.2
回答者数	166	-
非該当	812	-

■ 利用時間（終了時間）

希望利用終了時間（長期休暇）



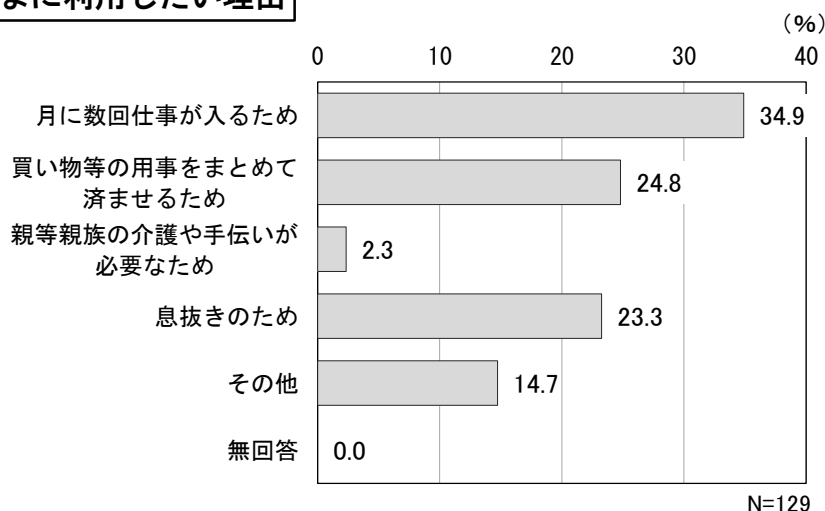
項目	度数	構成比
12時以前	1	0.6
13時	2	1.2
14時	15	9.0
15時	47	28.3
16時	25	15.1
17時	27	16.3
18時	43	25.9
19時	3	1.8
20時	0	0.0
21時以降	1	0.6
無回答	2	1.2
回答者数	166	-
非該当	812	-

問21-1 問21 で「3. 週に数日程度利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、  
たまたま利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。[MA]

「月に数回仕事が入るため」と回答した人が半数近くを占め、最も多くなっています。次いで、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」「息抜きのため」がそれぞれ約3分の1を占め、多くなっています。

また「その他」と回答した人では、「普段預けている祖父母の負担を減らすため」「子どもが（友達と遊ぶためなど）望んでいるため」と回答した人が多くなっています。

たまたま利用したい理由



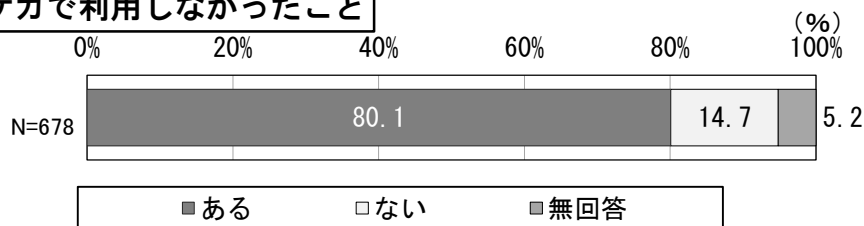
項目	度数	構成比
月に数回仕事が入るため	45	34.9
買い物等の用事をまとめて済ませるため	32	24.8
親等親族の介護や手伝いが必要なため	3	2.3
息抜きのため	30	23.3
その他	19	14.7
無回答	0	0.0
回答者数	129	-
非該当	884	-

8. 宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問22 幼稚園や保育園などの「平日の定期的な教育・保育の事業」を利用している保護者の方にうかがいます。利用していらない方は、問23 にお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガなど家庭内の理由により利用しなかったことはありますか。〔S A〕

「ある」と回答した人が8割以上を占めています。

病気やケガで利用しなかったこと

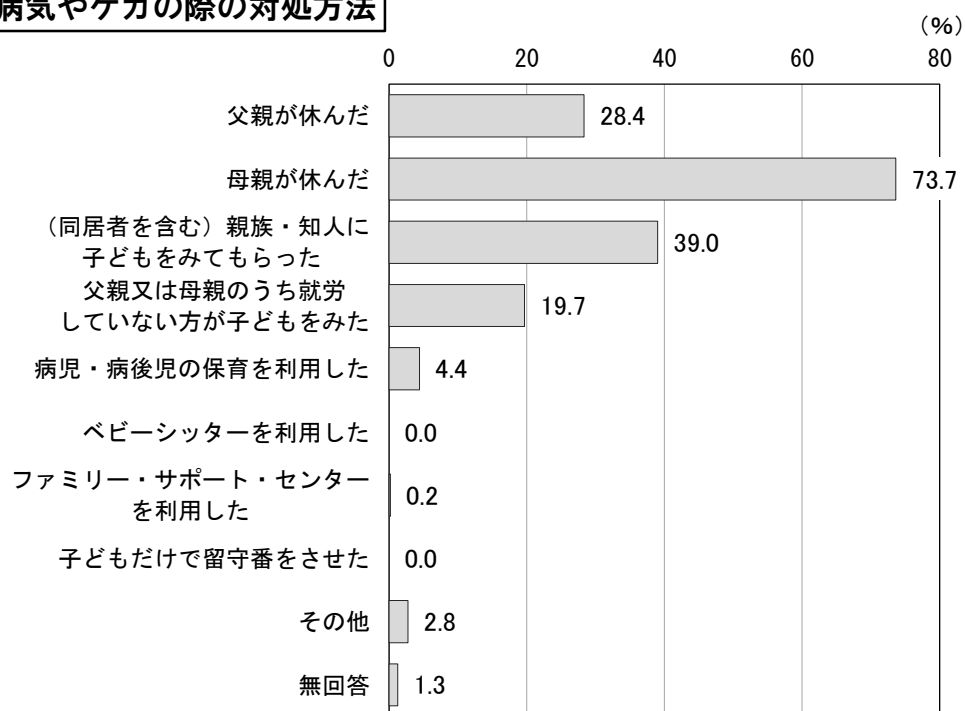


項目	度数	構成比
ある	543	80.1
ない	100	14.7
無回答	35	5.2
回答者数	678	-
非該当	300	-

問22-1 問22 で「1.ある」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。[MA]

「母親が休んだ」と回答した人が4分の3近くを占め、最も多くなっています。次いで、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」と回答した人が約4割を占め、多くなっています。

### 病気やケガの際の対処方法



N=543

項目	度数	構成比
父親が休んだ	154	28.4
母親が休んだ	400	73.7
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	212	39.0
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	107	19.7
病児・病後児の保育を利用した	24	4.4
ベビーシッターを利用した	0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	0.2
子どもだけで留守番をさせた	0	0.0
その他	15	2.8
無回答	7	1.3
回答者数	543	100.0
非該当	435	-

## ■年間対処日数

### ア.母親

項目	度数	構成比
1～3日	133	33.3
4～5日	70	17.5
6～7日	28	7.0
8～10日	82	20.5
11～14日	11	2.8
15～19日	20	5.0
20～29日	29	7.3
30日以上	8	2.0
無回答	19	4.8
回答者数	400	-
非該当	578	-

### ウ.父親

項目	度数	構成比
1～3日	107	69.5
4～5日	26	16.9
6～7日	7	4.5
8～10日	4	2.6
11～14日	0	0.0
15～19日	2	1.3
20～29日	2	1.3
30日以上	0	0.0
無回答	6	3.9
回答者数	154	-
非該当	824	-

### オ.病児保育

項目	度数	構成比
1～3日	14	58.3
4～5日	5	20.8
6～7日	0	0.0
8～10日	4	16.7
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	1	4.2
無回答	0	0.0
回答者数	24	-
非該当	954	-

### ケ.その他

項目	度数	構成比
1～3日	4	26.7
4～5日	3	20.0
6～7日	1	6.7
8～10日	2	13.3
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	1	6.7
30日以上	1	6.7
無回答	3	20.0
回答者数	15	-
非該当	963	-

### イ.親族・知人

項目	度数	構成比
1～3日	97	45.8
4～5日	41	19.3
6～7日	10	4.7
8～10日	32	15.1
11～14日	5	2.4
15～19日	3	1.4
20～29日	9	4.2
30日以上	4	1.9
無回答	11	5.2
回答者数	212	-
非該当	766	-

### エ.就労していない親

項目	度数	構成比
1～3日	33	30.8
4～5日	26	24.3
6～7日	7	6.5
8～10日	26	24.3
11～14日	1	0.9
15～19日	2	1.9
20～29日	6	5.6
30日以上	2	1.9
無回答	4	3.7
回答者数	107	-
非該当	871	-

### キ.ファミリーサポート

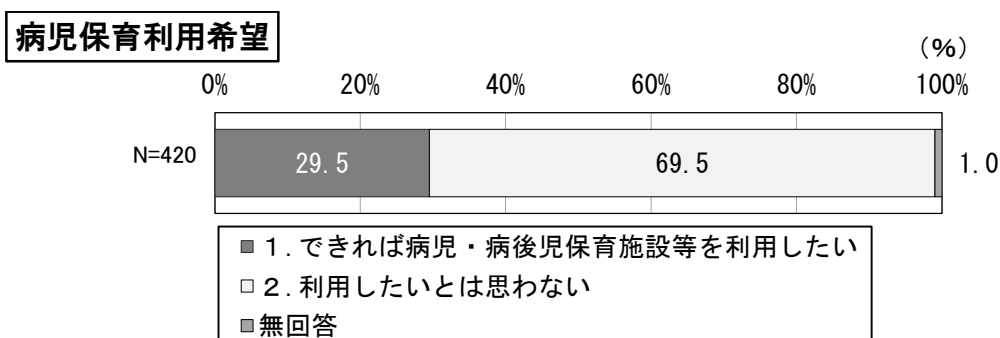
項目	度数	構成比
1～3日	0	0.0
4～5日	0	0.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	1	100.0
無回答	0	0.0
回答者数	1	-
非該当	978	-

※カ.ベビーシッター、ク.子ども  
 だけの留守番は回答者なし

問22-2 問22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。【SA】

「利用したいとは思わない」と回答した人が7割、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人が3割を占めています。

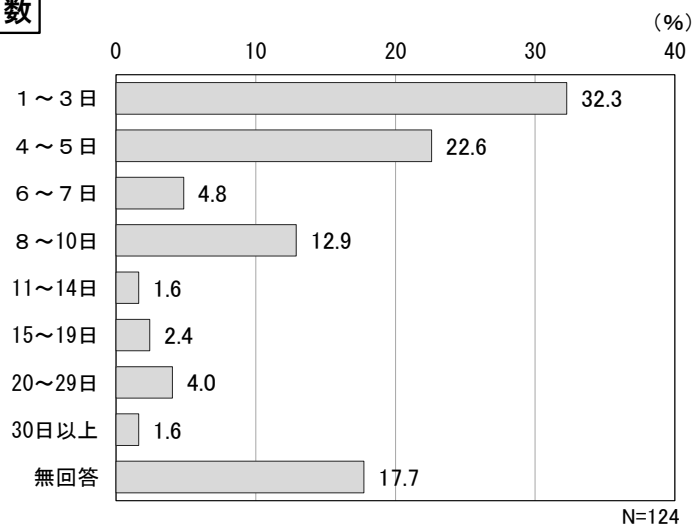
また、利用したいと回答した人の希望日数は、「1～3日」が約3分の1を占め、最も多くなっています。



項目	度数	構成比
1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	124	29.5
2. 利用したいとは思わない	292	69.5
無回答	4	1.0
回答者数	420	-
非該当	558	-

## ■利用者希望日数

### 希望日数

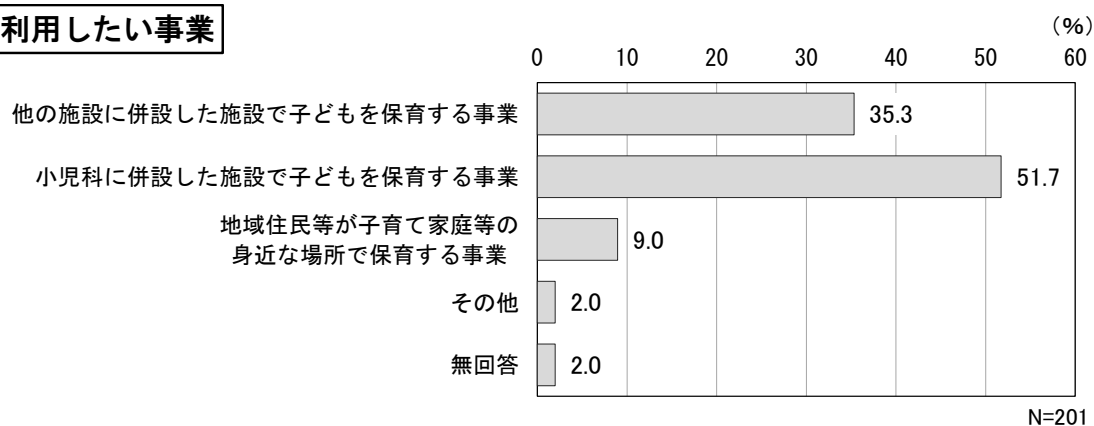


項目	度数	構成比
1～3日	40	32.3
4～5日	28	22.6
6～7日	6	4.8
8～10日	16	12.9
11～14日	2	1.6
15～19日	3	2.4
20～29日	5	4.0
30日以上	2	1.6
無回答	22	17.7
回答者数	124	-
非該当	854	-

問22-3 問22-2 で、「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問22-1 の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか、当てはまる番号すべてに○をつけてください。[MA]

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」と回答した人が8割以上を占め最も多く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」と回答した人が6割近くを占めています。

### 利用したい事業



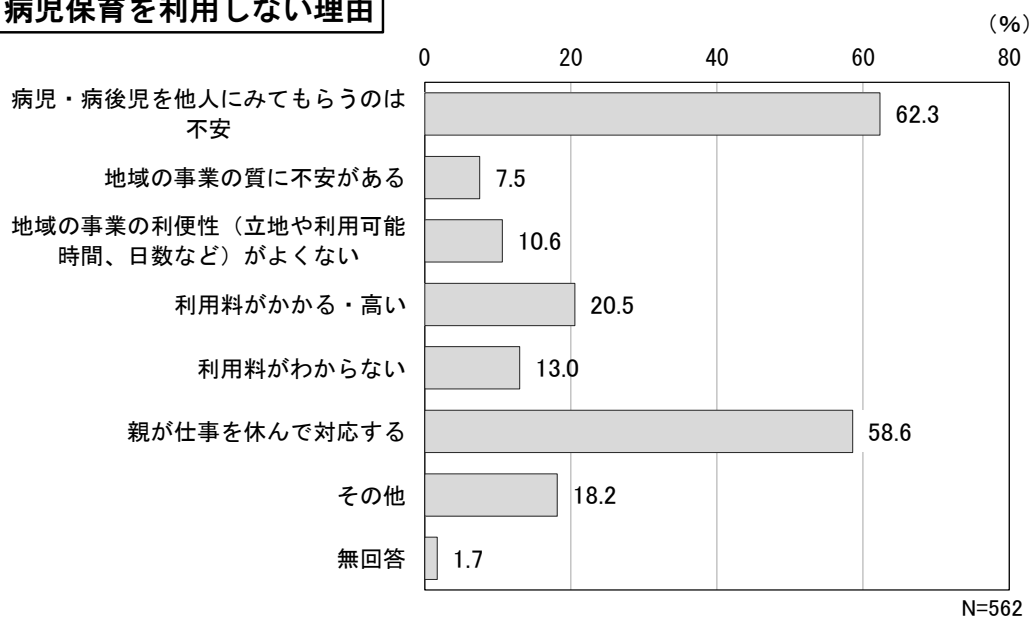
項目	度数	構成比
他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業	71	35.3
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	104	51.7
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	18	9.0
その他	4	2.0
無回答	4	2.0
回答者数	201	-
非該当	854	-



問22-4 問22-2 で、「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」と回答した人が6割以上を占め、最も多くなっています。次いで、「親が仕事を休んで対応する」と回答した人が6割近くを占めています。

**病児保育を利用しない理由**

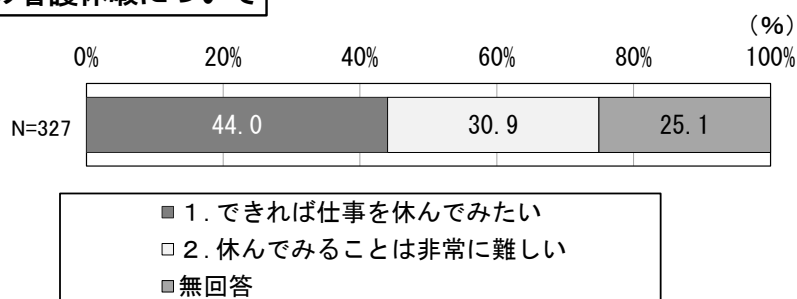


項目	度数	構成比
病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	182	62.3
地域の事業の質に不安がある	22	7.5
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない	31	10.6
利用料がかかる・高い	60	20.5
利用料がわからない	38	13.0
親が仕事を休んで対応する	171	58.6
その他	53	18.2
無回答	5	1.7
回答者数	562	-
非該当	686	-

問22-5 問22-1 で「ウ」～「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ。」から「ケ。」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください。[SA]

「できれば仕事を休んでみたい」と回答した人が4割以上を占めています。  
また、休みたいと回答した人の休暇希望日数では、「1～3日」が4割以上を占め、多くなっています。

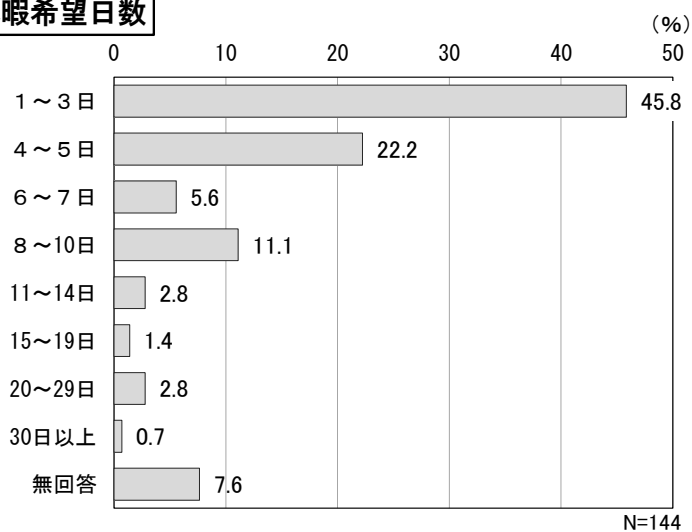
### 子どもの看護休暇について



項目	度数	構成比
1. できれば仕事を休んでみたい	144	44.0
2. 休んでみることは非常に難しい	101	30.9
無回答	82	25.1
回答者数	327	-
非該当	651	-

### 休んで子どもを看たい日数

#### 看護休暇希望日数



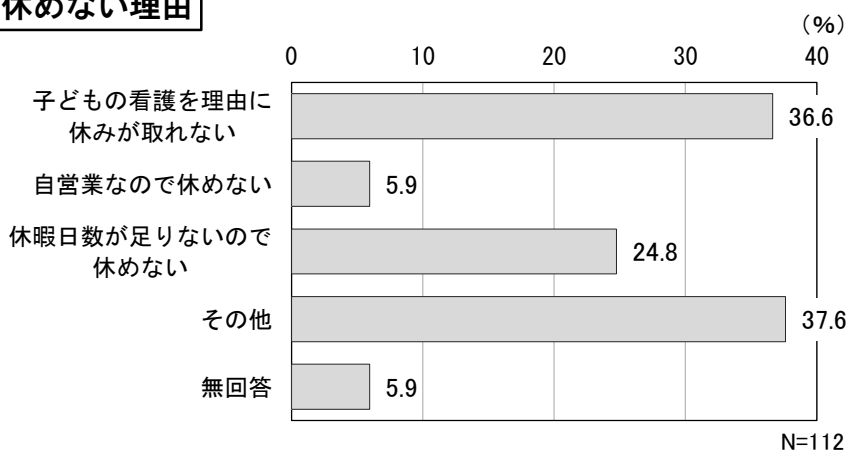
項目	度数	構成比
1～3日	66	45.8
4～5日	32	22.2
6～7日	8	5.6
8～10日	16	11.1
11～14日	4	2.8
15～19日	2	1.4
20～29日	4	2.8
30日以上	1	0.7
無回答	11	7.6
回答者数	144	-
非該当	834	-

問22-6 問22-5 で、「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう  
 思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「子どもの看護を理由に休みが取れない」と回答した人が3分の1以上、次いで「休暇日  
 数が足りないので休めない」と回答した人が約4分の1を占めています。

また「その他」と回答した人では、「社員／職員の人員不足」「仕事が忙しい」「収入が減  
 ってしまうため」と回答した人が多くなっています。

**仕事を休めない理由**



項目	度数	構成比
子どもの看護を理由に休みが取れない	37	36.6
自営業なので休めない	6	5.9
休暇日数が足りないので休めない	25	24.8
その他	38	37.6
無回答	6	5.9
回答者数	112	-
非該当	877	-

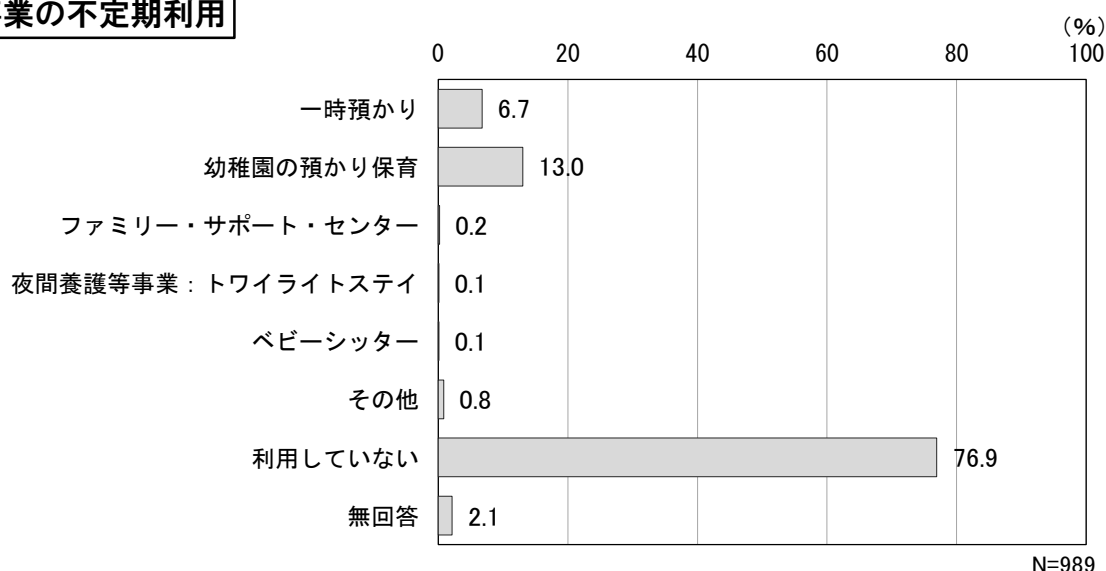
## 9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問23 宛名のお子さんについて、定期的な利用以外に、不定期（親の通院、就労等）で利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、一年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。【MA】

「利用していない」と回答した人が8割近くを占めています。利用のある人では「幼稚園の預かり保育」と回答した人が13.2%、「一時預かり」が6.7%を占めており、合計の割合は約2割となっています。

また、一年間の利用日数は「1～3日」が多くなっています。

### 事業の不定期利用



項目	度数	構成比
一時預かり	66	6.7
幼稚園の預かり保育	129	13.0
ファミリー・サポート・センター	2	0.2
夜間養護等事業：トワイライトステイ	1	0.1
ベビーシッター	1	0.1
その他	8	0.8
利用していない	761	76.9
無回答	21	2.1
回答者数	989	-

## ■一年間の利用日数

### 1.一時預かり

項目	度数	構成比
1～3日	21	31.8
4～5日	12	18.2
6～7日	7	10.6
8～10日	7	10.6
11～14日	0	0.0
15～19日	2	3.0
20～29日	4	6.1
30日以上	12	18.2
無回答	1	1.5
回答者数	66	-
非該当	912	-

### 2.幼稚園の預かり保育

項目	度数	構成比
1～3日	30	23.3
4～5日	23	17.8
6～7日	5	3.9
8～10日	21	16.3
11～14日	4	3.1
15～19日	3	2.3
20～29日	10	7.8
30日以上	23	17.8
無回答	10	7.8
回答者数	129	-
非該当	849	-

### 3.ファミリー・サポート・センター

項目	度数	構成比
1～3日	1	50.0
4～5日	1	50.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	2	-
非該当	976	-

### 4.夜間養護等事業、トワイライトステイ

項目	度数	構成比
1～3日	1	100.0
4～5日	0	0.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	1	-
非該当	977	-

### 5.ベビーシッター

項目	度数	構成比
1～3日	1	100.0
4～5日	0	0.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	1	-
非該当	977	-

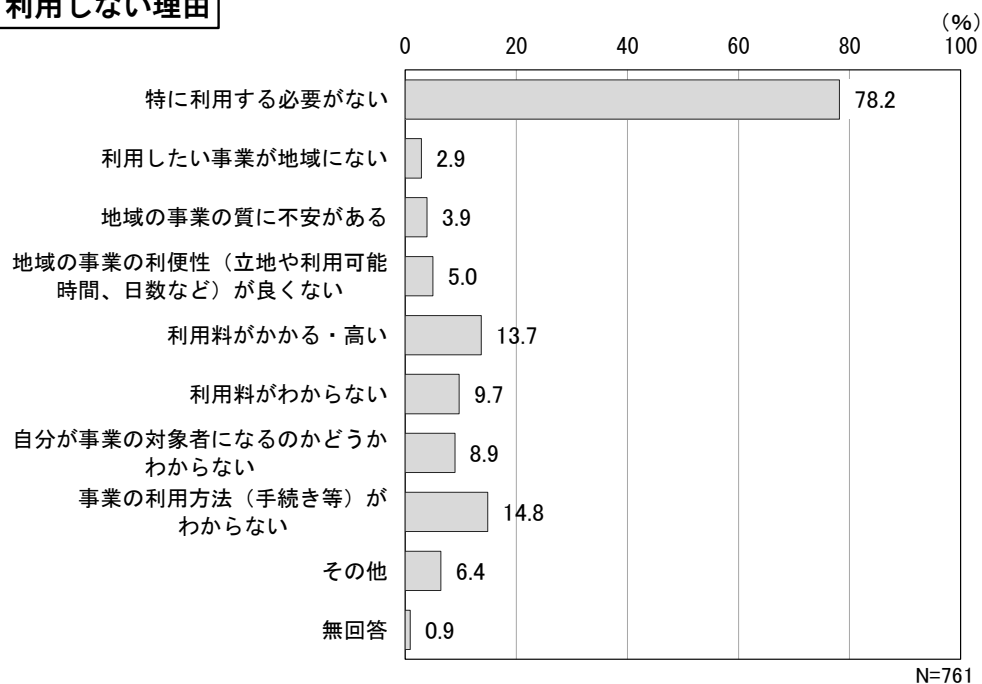
### 6.その他

項目	度数	構成比
1～3日	3	37.5
4～5日	2	25.0
6～7日	0	0.0
8～10日	1	12.5
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	1	12.5
30日以上	1	12.5
無回答	0	12.5
回答者数	8	-
非該当	970	-

問23-1 問23 で、「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「特に利用する必要がない」と回答した人が 8 割近くを占めています。また、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 14.8%、「利用料がかかる・高い」が 13.7%となっています。

**利用しない理由**

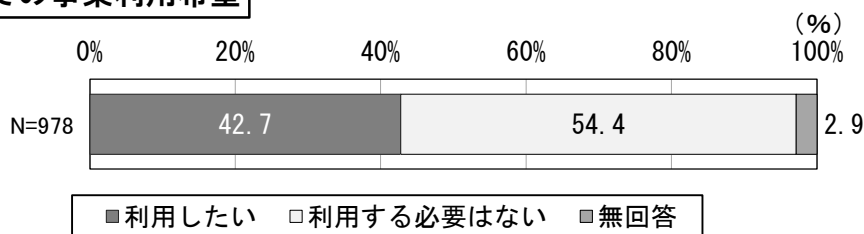


項目	度数	構成比
特に利用する必要がない	595	78.2
利用したい事業が地域にない	22	2.9
地域の事業の質に不安がある	30	3.9
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）が良くない	38	5.0
利用料がかかる・高い	104	13.7
利用料がわからない	74	9.7
自分が事業の対象者になるのかわからない	68	8.9
事業の利用方法（手続き等）がわからない	113	14.8
その他	49	6.4
無回答	7	0.9
回答者数	761	-
非該当	217	-

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日ぐらい事業を利用する必要があると思われますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。なお事業の利用に当たっては一定の利用料がかかります。【MA】

「利用したい」が42.7%、「利用する必要はない」が54.4%となっています。  
 また、利用したい理由では「使用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」と回答した人が7割近く、日数では「8～10日」が2割近くを占めています。

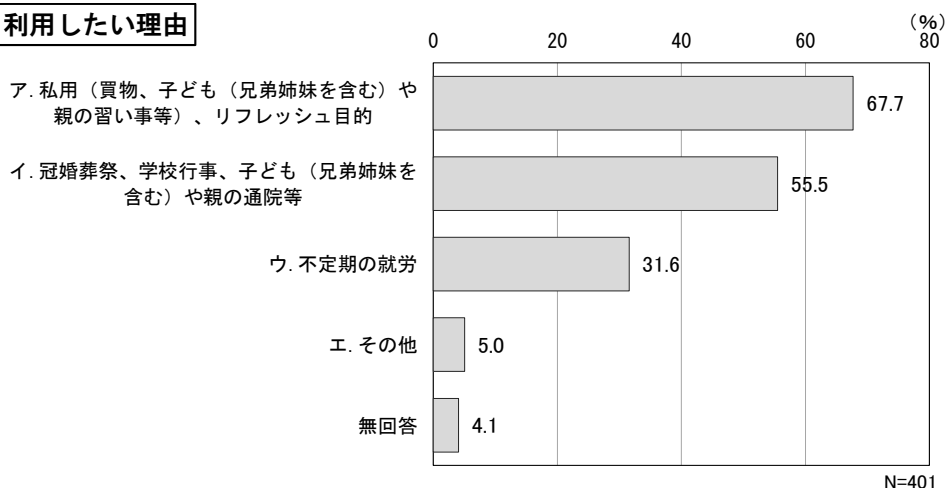
**不定期での事業利用希望**



項目	度数	構成比
利用したい	418	42.7
利用する必要はない	532	54.4
無回答	28	2.9
回答者数	978	-

**■利用したい理由**

**利用したい理由**



項目	度数	構成比
ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	283	67.7
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	232	55.5
ウ. 不定期の就労	132	31.6
エ. その他	21	5.0
無回答	17	4.1
回答者数	418	-
非該当	560	-

## ■利用日数

### 利用したい合計日数

項目	度数	構成比
1～3日	26	6.2
4～5日	58	13.9
6～7日	29	6.9
8～10日	77	18.4
11～14日	52	12.4
15～19日	25	6.0
20～29日	52	12.4
30日以上	78	18.7
無回答	21	5.0
回答者数	418	-
非該当	560	-

### ア.私用

項目	度数	構成比
1～3日	58	20.5
4～5日	54	19.1
6～7日	20	7.1
8～10日	50	17.7
11～14日	49	17.3
15～19日	7	2.5
20～29日	12	4.2
30日以上	25	8.8
無回答	8	2.8
回答者数	283	-
非該当	695	-

### イ.冠婚葬祭等

項目	度数	構成比
1～3日	76	32.8
4～5日	56	24.1
6～7日	15	6.5
8～10日	48	20.7
11～14日	11	4.7
15～19日	7	3.0
20～29日	5	2.2
30日以上	4	1.7
無回答	10	4.3
回答者数	232	-
非該当	746	-

### ウ.不定期就労

項目	度数	構成比
1～3日	22	16.7
4～5日	24	18.2
6～7日	8	6.1
8～10日	22	16.7
11～14日	10	7.6
15～19日	1	0.8
20～29日	14	10.6
30日以上	24	18.2
無回答	7	5.3
回答者数	132	-
非該当	846	-

### エ.その他

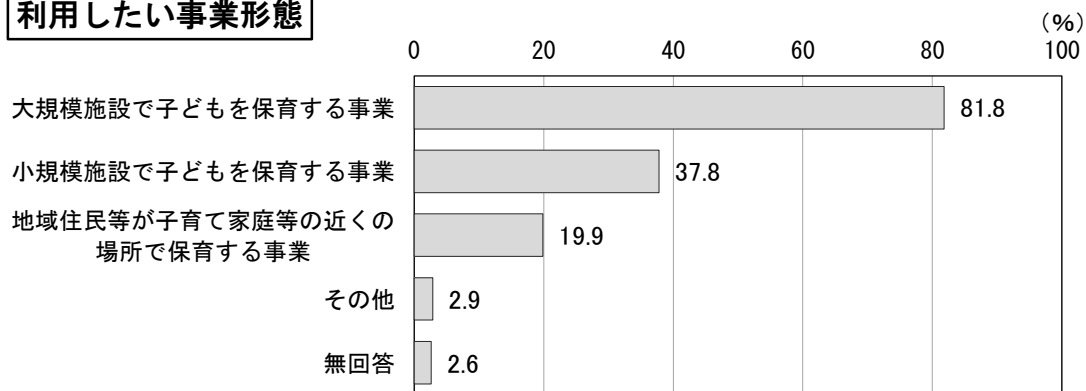
項目	度数	構成比
1～3日	9	42.9
4～5日	1	4.8
6～7日	0	0.0
8～10日	2	9.5
11～14日	1	4.8
15～19日	0	0.0
20～29日	1	4.8
30日以上	6	28.6
無回答	1	4.8
回答者数	21	-
非該当	957	-



問24-1 問24 で、「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。問24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「大規模施設で子どもを保育する事業」と回答した人が約8割を占め最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が4割近くを占めています。

**利用したい事業形態**



N=418

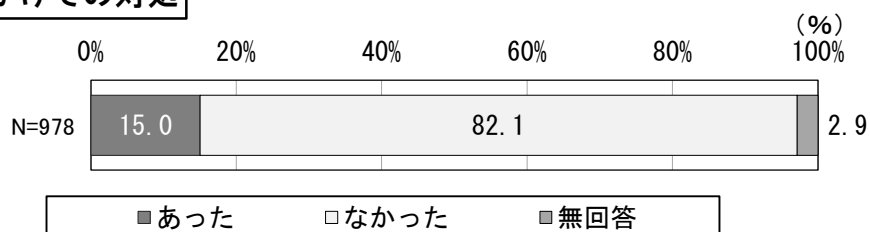
項目	度数	構成比
大規模施設で子どもを保育する事業	342	81.8
小規模施設で子どもを保育する事業	158	37.8
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業	83	19.9
その他	12	2.9
無回答	11	2.6
回答者数	418	-
非該当	560	-

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

[MA]

「なかった」と回答した人が8割以上、「あった」が1割以上となっています。また、泊まりがけでの対処方法では「(同居者を含む)親族・知人に見てもらった」と回答した人が8割以上、「仕方なく子どもを同行させた」が2割となっており、対処日数では「1～3日」が約半数を占めています。

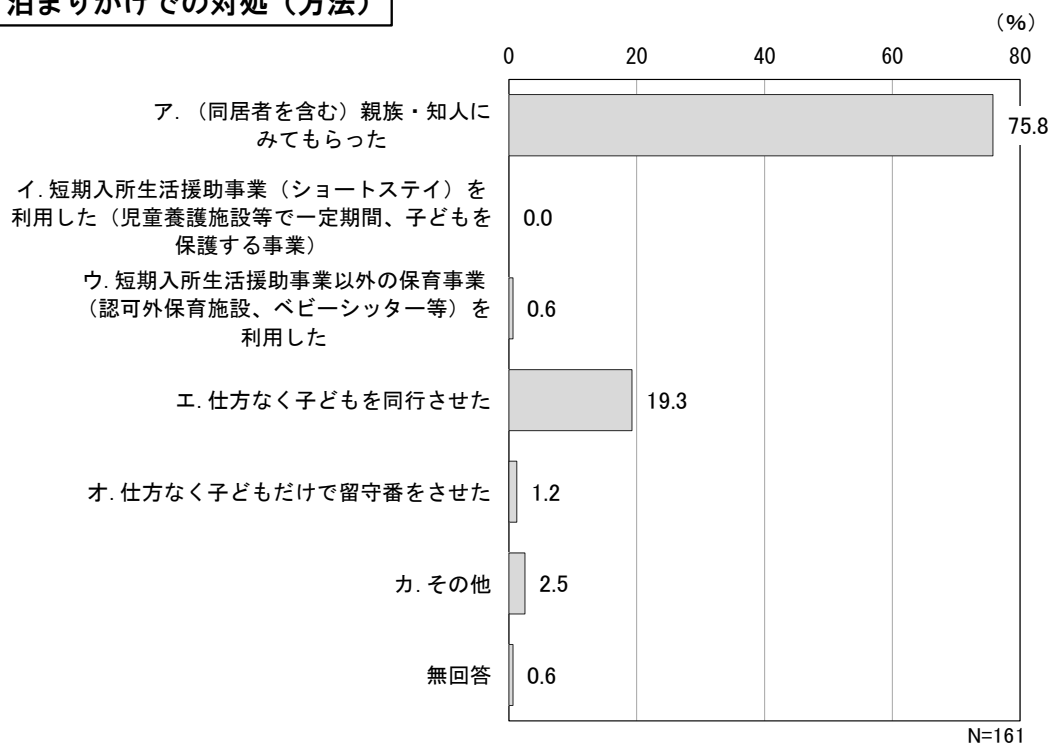
**泊まりがけでの対処**



項目	度数	構成比
あった	147	15.0
なかった	803	82.1
無回答	28	2.9
回答者数	978	-

■ 対処方法

泊まりがけでの対処（方法）



項目	度数	構成比
ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	122	75.8
イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	0	0.0
ウ. 短期入所生活援助事業以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	1	0.6
エ. 仕方なく子どもを同行させた	31	19.3
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	1.2
カ. その他	4	2.5
無回答	1	0.6
回答者数	161	100.0
非該当	831	-

■泊まりがけの対処日数

ア.親族・知人

項目	度数	構成比
1～3日	63	51.6
4～5日	24	19.7
6～7日	6	4.9
8～10日	12	9.8
11～14日	6	4.9
15～19日	2	1.6
20～29日	4	3.3
30日以上	2	1.6
無回答	3	2.5
全体	122	-
非該当	856	-

ウ.その他の保育事業

項目	度数	構成比
1～3日	1	100.0
4～5日	0	0.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
無回答	0	0.0
全体	1	-
非該当	977	-

エ.子どもを同行させた

項目	度数	構成比
1～3日	19	61.3
4～5日	1	3.2
6～7日	3	9.7
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	1	3.2
20～29日	0	0.0
30日以上	1	3.2
無回答	6	19.4
全体	31	-
非該当	947	-

オ.子どもだけで留守番をさせた

項目	度数	構成比
1～3日	1	50.0
4～5日	0	0.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
無回答	1	50.0
全体	2	-
非該当	976	-

カ.その他

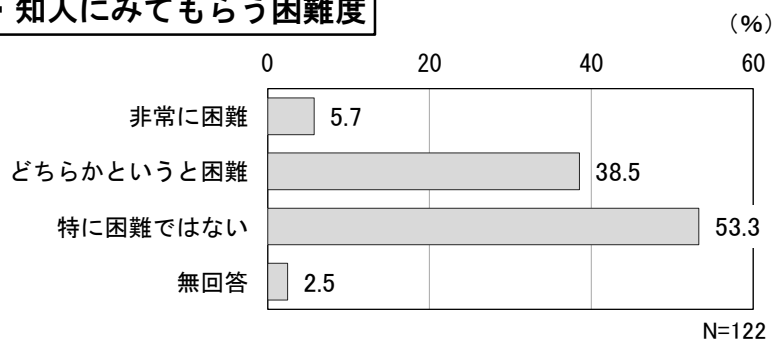
項目	度数	構成比
1～3日	2	50.0
4～5日	0	0.0
6～7日	0	0.0
8～10日	0	0.0
11～14日	0	0.0
15～19日	0	0.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
無回答	2	50.0
全体	4	-
非該当	974	-

※イ.短期入所生活支援事業（ショートステイ）は回答者なし

問25-1 問25 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった)」に○をつけた方にかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

「特に困難ではない」と回答した人が半数以上を占め、多くなっています。一方で、「非常に困難」「どちらかという困難」と回答した人を含めると、困難であると感じている人は4割以上を占めています。

親族・知人にみてもらう困難度



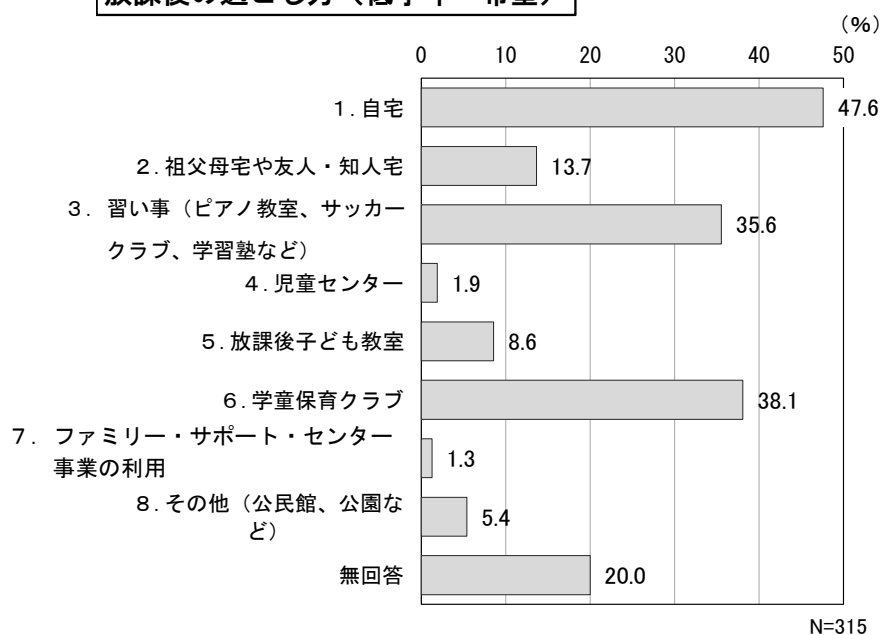
項目	度数	構成比
非常に困難	7	5.7
どちらかという困難	47	38.5
特に困難ではない	65	53.3
無回答	3	2.5
回答者数	122	-
非該当	856	-

## 10. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。[MA]

「自宅」と回答した人が半数近くを占めています。次いで、「学童保育クラブ」が約4割、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」も3分の1以上を占めています。また、「学童保育クラブ」の利用日数は「5日」が約6割、利用時間は「18時」約4割を占め多くなっています。

放課後の過ごし方（低学年・希望）



項目	度数	構成比
1. 自宅	150	47.6
2. 祖父母宅や友人・知人宅	43	13.7
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	112	35.6
4. 児童センター	6	1.9
5. 放課後子ども教室	27	8.6
6. 学童保育クラブ	120	38.1
7. ファミリー・サポート・センター事業の利用	4	1.3
8. その他（公民館、公園など）	17	5.4
無回答	63	20.0
回答者数	315	-
非該当	663	-

## ■低学年の放課後の過ごし方

### 1.自宅

日数	度数	構成比
1日	12	8.0
2日	23	15.3
3日	29	19.3
4日	16	10.7
5日	49	32.7
6日	4	2.7
7日	6	4.0
無回答	11	7.3
回答者数	150	-
非該当	828	-

### 2.祖父母宅や友人・知人

日数	度数	構成比
1日	17	39.5
2日	9	20.9
3日	3	7.0
4日	3	7.0
5日	7	16.3
6日	1	2.3
7日	0	0.0
無回答	3	7.0
回答者数	43	-
非該当	935	-

### 3.習い事

日数	度数	構成比
1日	42	37.5
2日	36	32.1
3日	22	19.6
4日	7	6.3
5日	3	2.7
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	2	1.8
回答者数	112	-
非該当	866	-

### 4.児童センター

日数	度数	構成比
1日	3	50.0
2日	0	0.0
3日	2	33.3
4日	0	0.0
5日	1	16.7
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	6	-
非該当	972	-

### 5.放課後子ども教室

日数	度数	構成比
1日	16	59.3
2日	6	22.2
3日	1	3.7
4日	0	0.0
5日	4	14.8
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	27	-
非該当	951	-

### 6.学童保育クラブ

日数	度数	構成比
1日	4	3.3
2日	11	9.2
3日	8	6.7
4日	15	12.5
5日	68	56.7
6日	4	3.3
7日	1	0.8
無回答	9	7.5
回答者数	120	-
非該当	858	-

### 学童保育クラブ（利用時間）

日数	度数	構成比
16時	6	5.0
17時	33	27.5
18時	47	39.2
19時	21	17.5
20時	1	0.8
21時以降	0	0.0
無回答	12	10.0
全体	120	-
非該当	858	-

### 7.ファミリー・サポート・センター

日数	度数	構成比
1日	1	25.0
2日	1	25.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	1	25.0
6日	1	25.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	4	-
非該当	974	-

### 8.その他（公民館、公園など）

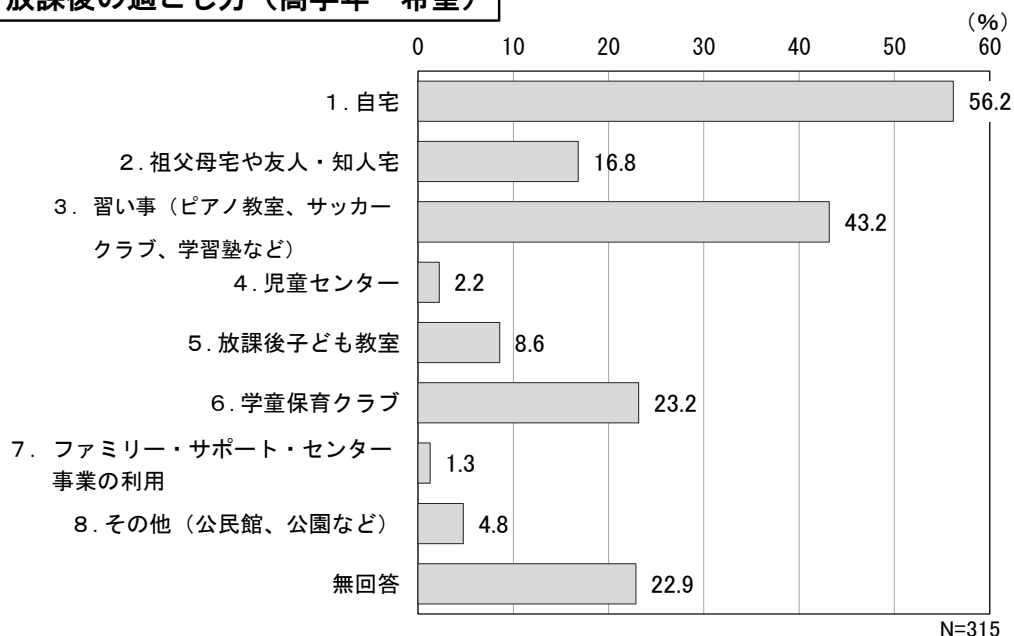
日数	度数	構成比
1日	7	41.2
2日	3	17.6
3日	7	41.2
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	17	-
非該当	961	-



問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。[MA]  
 ※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「自宅」と回答した人が半数以上を占めています。次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が4割以上、「学童保育クラブ」が4分の1近くとなっています。また、「学童保育クラブ」の利用日数は「5日」が半数近く、利用時間は「18時」が4割近く、「19時」も2割以上となっています。

放課後の過ごし方（高学年・希望）



項目	度数	構成比
1. 自宅	177	56.2
2. 祖父母宅や友人・知人宅	53	16.8
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	136	43.2
4. 児童センター	7	2.2
5. 放課後子ども教室	27	8.6
6. 学童保育クラブ	73	23.2
7. ファミリー・サポート・センター事業の利用	4	1.3
8. その他（公民館、公園など）	15	4.8
無回答	72	22.9
回答者数	315	-
非該当	735	-

## ■高学年の放課後の過ごし方

### 1.自宅

日数	度数	構成比
1日	16	9.0
2日	35	19.8
3日	35	19.8
4日	15	8.5
5日	59	33.3
6日	4	2.3
7日	4	2.3
無回答	9	5.1
回答者数	177	-
非該当	801	-

### 2.祖父母宅や友人・知人

日数	度数	構成比
1日	22	41.5
2日	12	22.6
3日	8	15.1
4日	2	3.8
5日	6	11.3
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	3	5.7
回答者数	53	-
非該当	925	-

### 3.習い事

日数	度数	構成比
1日	28	20.6
2日	60	44.1
3日	34	25.0
4日	8	5.9
5日	4	2.9
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	2	1.5
回答者数	136	-
非該当	842	-

### 4.児童センター

日数	度数	構成比
1日	3	42.9
2日	3	42.9
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	1	14.3
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	7	-
非該当	971	-

### 5.放課後子ども教室

日数	度数	構成比
1日	14	51.9
2日	5	18.5
3日	4	14.8
4日	0	0.0
5日	4	14.8
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	27	-
非該当	951	-

### 6.学童保育クラブ

日数	度数	構成比
1日	8	11.0
2日	10	13.7
3日	9	12.3
4日	4	5.5
5日	34	46.6
6日	2	2.7
7日	1	1.4
無回答	5	6.8
回答者数	73	-
非該当	905	-

### 学童保育クラブ（利用時間）

日数	度数	構成比
16時	4	5.5
17時	17	23.3
18時	27	37.0
19時	17	23.3
20時	0	0.0
21時以降	0	0.0
無回答	8	11.0
全体	73	-
非該当	905	-

### 7.ファミリー・サポート・センター

日数	度数	構成比
1日	1	25.0
2日	1	25.0
3日	1	25.0
4日	0	0.0
5日	1	25.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	4	-
非該当	974	-

### 8.その他（公民館、公園など）

日数	度数	構成比
1日	5	31.3
2日	5	31.3
3日	4	25.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	2	12.5
回答者数	16	-
非該当	962	-

問28 問26または問27で、「6. 学童保育クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

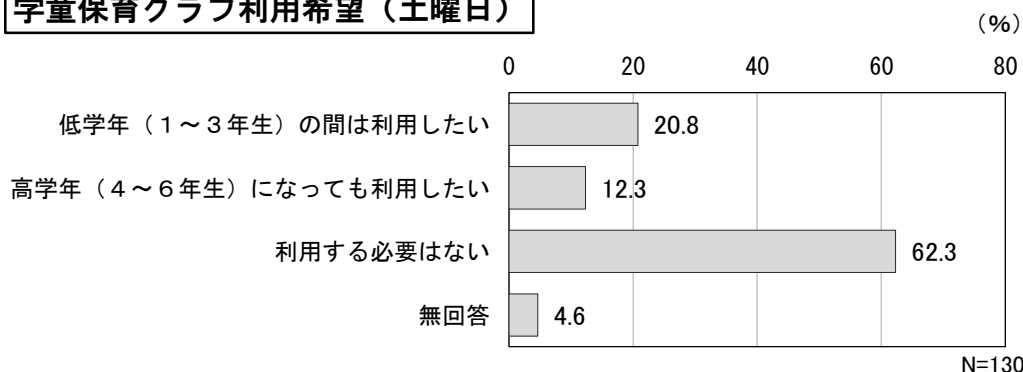
[SA]

(1) 土曜日

「利用する必要はない」と回答した人が6割以上を占めています。一方、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と回答した人は20.8%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」と回答した人は12.3%となっています。

また、利用を希望する人の希望時間では、開始時間は「8時」と回答した人が半数以上、終了時間は「18時」が4割近くを占め、それぞれ最も多くなっています。

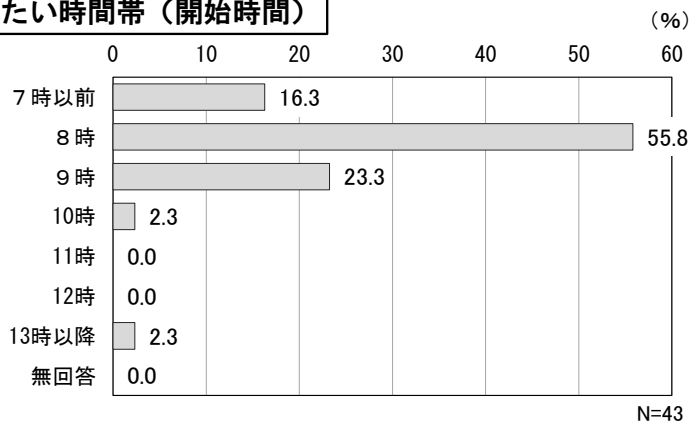
学童保育クラブ利用希望(土曜日)



項目	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	27	20.8
高学年(4～6年生)になっても利用したい	16	12.3
利用する必要はない	81	62.3
無回答	6	4.6
回答者数	130	-
非該当	848	-

■利用時間帯(開始時間)

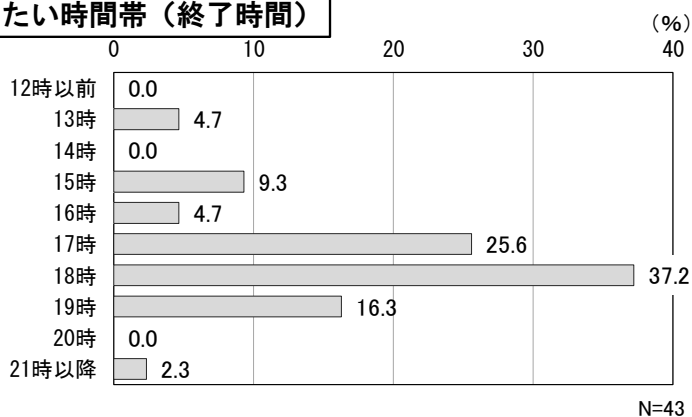
利用したい時間帯(開始時間)



項目	度数	構成比
7時以前	7	16.3
8時	24	55.8
9時	10	23.3
10時	1	2.3
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時以降	1	2.3
無回答	0	0.0
回答者数	43	-
非該当	935	-

## ■利用時間帯（終了時間）

利用したい時間帯（終了時間）



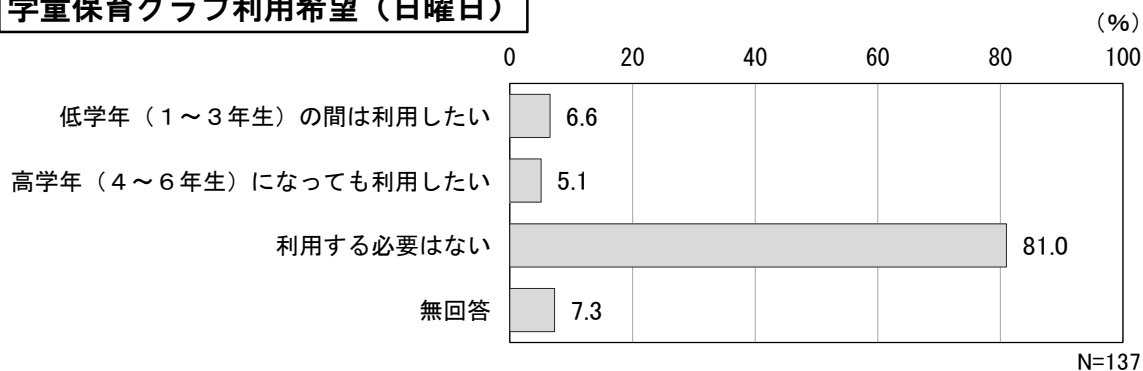
項目	度数	構成比
12時以前	0	0.0
13時	2	4.7
14時	0	0.0
15時	4	9.3
16時	2	4.7
17時	11	25.6
18時	16	37.2
19時	7	16.3
20時	0	0.0
21時以降	1	2.3
無回答	0	0.0
回答者数	43	-
非該当	935	-

## (2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」と回答した人が約8割を占めています。一方、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」は6.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は5.1%となっています。

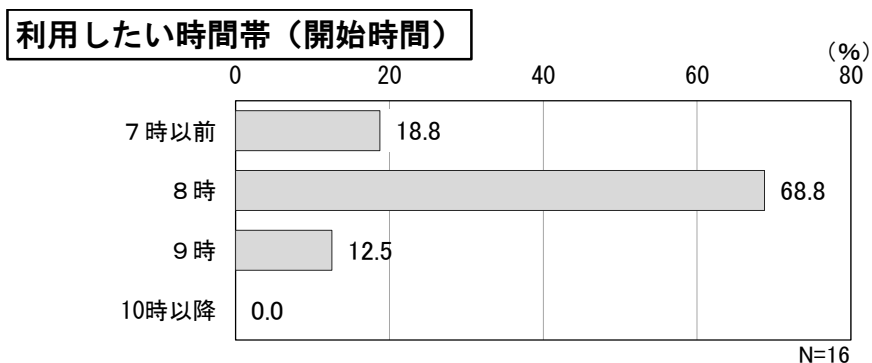
また、利用を希望する人の希望利用時間では、開始時間は「8時」が7割近く、終了時間は「18時」が4割以上を占め、それぞれ多くなっています。

学童保育クラブ利用希望（日曜日）



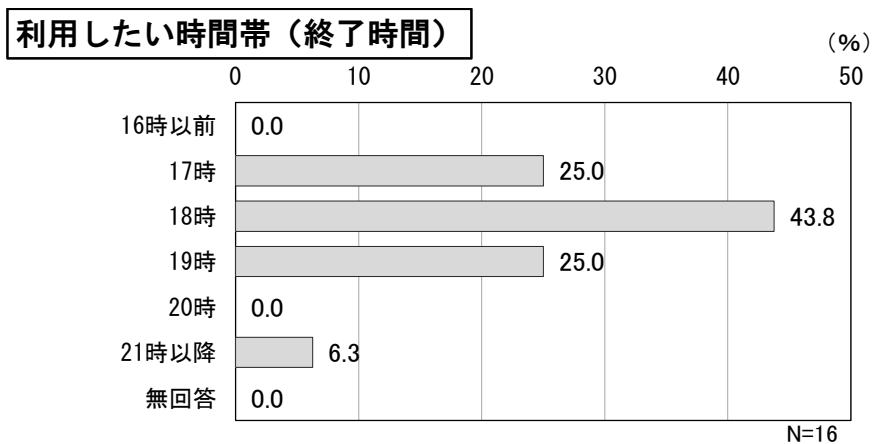
項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	9	6.6
高学年（4～6年生）になっても利用したい	7	5.1
利用する必要はない	111	81.0
無回答	10	7.3
回答者数	137	-
非該当	841	-

■利用時間帯（開始時間）



項目	度数	構成比
7時以前	3	18.8
8時	11	68.8
9時	2	12.5
10時以降	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	16	-
非該当	962	-

■利用時間帯（終了時間）



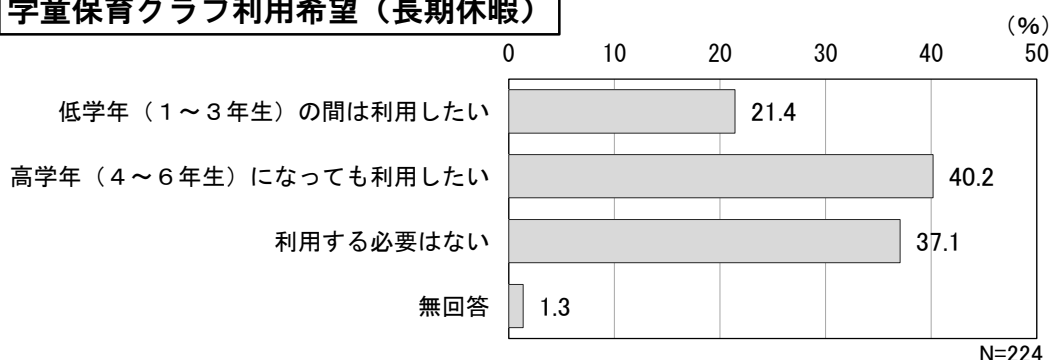
項目	度数	構成比
16時以前	0	0.0
17時	4	25.0
18時	7	43.8
19時	4	25.0
20時	0	0.0
21時以降	1	6.3
無回答	0	0.0
回答者数	16	-
非該当	962	-

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休み期間中の学童保育クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。[SA]

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」と回答した人が約4割、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と回答した人が約2割となっています。

また、利用を希望する人の希望利用時間では、開始時間は「8時」が6割近く、終了時間は「18時」が4割以上を占め最も多くなっています。

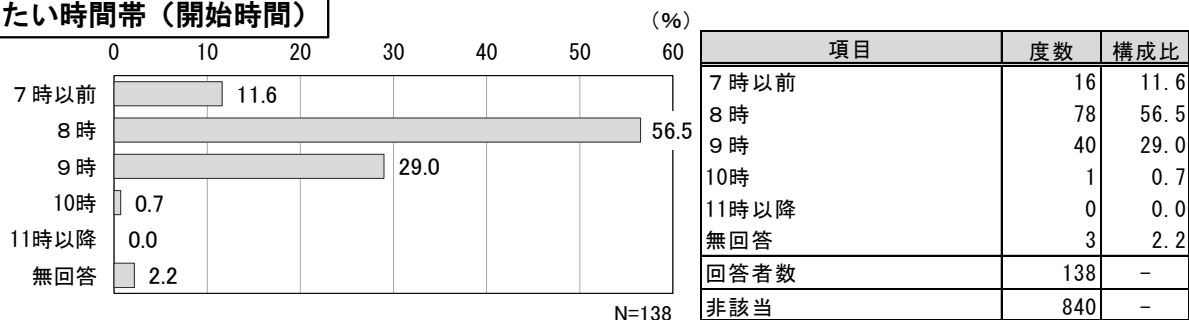
### 学童保育クラブ利用希望（長期休暇）



項目	度数	構成比
低学年（1～3年生）の間は利用したい	48	21.4
高学年（4～6年生）になっても利用したい	90	40.2
利用する必要はない	83	37.1
無回答	3	1.3
回答者数	224	-
非該当	754	-

### ■利用時間帯（開始時間）

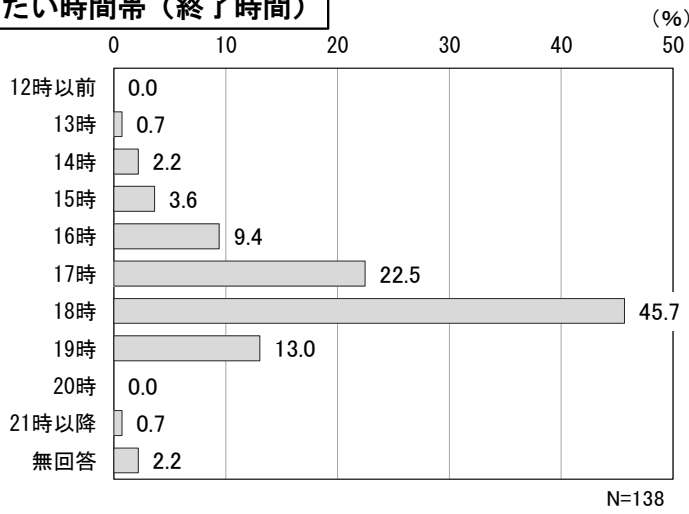
#### 利用したい時間帯（開始時間）



項目	度数	構成比
7時以前	16	11.6
8時	78	56.5
9時	40	29.0
10時	1	0.7
11時以降	0	0.0
無回答	3	2.2
回答者数	138	-
非該当	840	-

■利用時間帯（終了時間）

利用したい時間帯（終了時間）



項目	度数	構成比
12時以前	0	0.0
13時	1	0.7
14時	3	2.2
15時	5	3.6
16時	13	9.4
17時	31	22.5
18時	63	45.7
19時	18	13.0
20時	0	0.0
21時以降	1	0.7
無回答	3	2.2
回答者数	138	-
非該当	840	-



## 11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をお答えください。【SA】

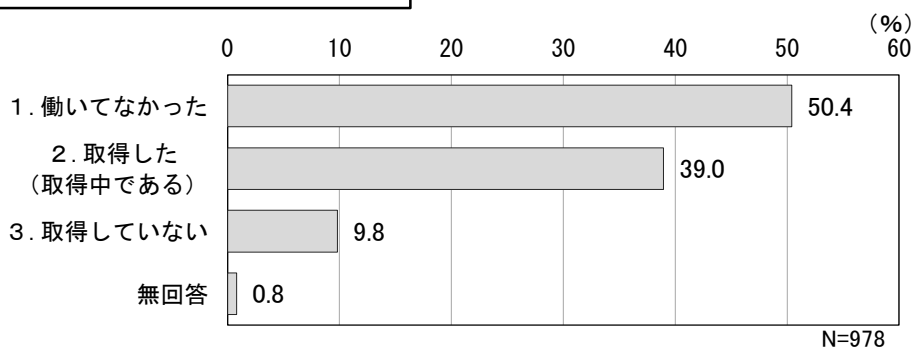
### ■取得の有無（母親）

母親では、「取得した（取得中である）」が4割、「取得していない」が1割となっており、「働いてなかった」と回答した人が半数を占めています。

また、育児休業を取得していない人の理由では、「子育てや家事に専念するために退職した」と回答した人が約3分の1、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規定に定めがなかった）」が約2割となっています。

また、取得していない理由において「その他」と回答した人では、「自営業のため」「パート（産休・育休等の制度がなかった）のため」と回答した人が多くなっています。

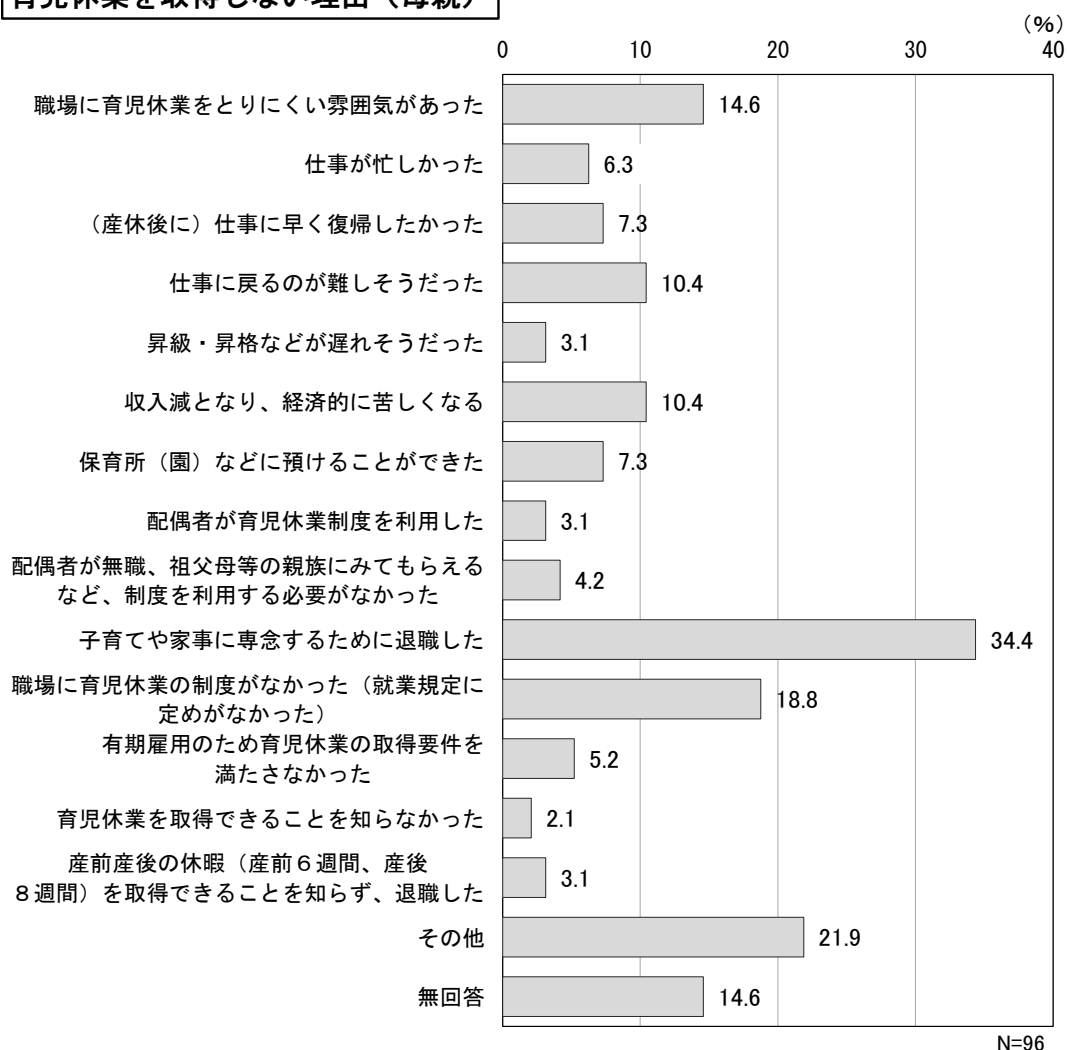
#### 育児休業取得の有無（母親）



項目	度数	構成比
1. 働いてなかった	493	50.4
2. 取得した (取得中である)	381	39.0
3. 取得していない	96	9.8
無回答	8	0.8
回答者数	978	-

## ■育児休業を取得していない理由（母親）

### 育児休業を取得しない理由（母親）



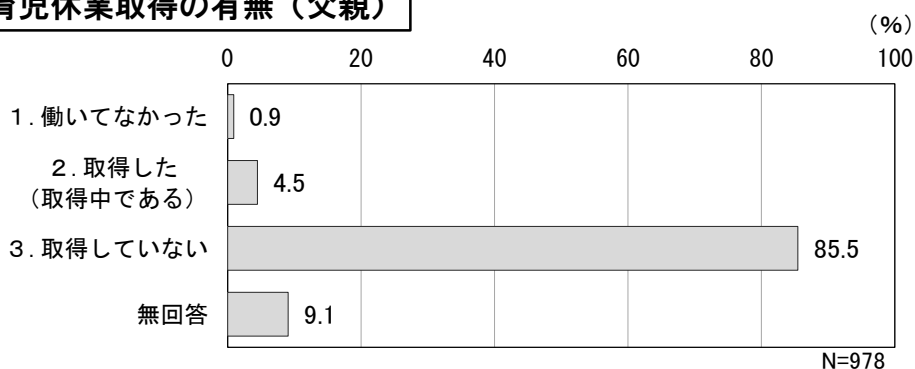
項目	度数	構成比
職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった	14	14.6
仕事が忙しかった	6	6.3
(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	7	7.3
仕事に戻るのが難しそうだった	10	10.4
昇級・昇格などが遅れそうだった	3	3.1
収入減となり、経済的に苦しくなる	10	10.4
保育所（園）などに預けることができた	7	7.3
配偶者が育児休業制度を利用した	3	3.1
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	4	4.2
子育てや家事に専念するために退職した	33	34.4
職場に育児休業の制度がなかった（就業規定に定めがなかった）	18	18.8
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	5	5.2
育児休業を取得できることを知らなかった	2	2.1
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	3	3.1
その他	21	21.9
無回答	14	14.6
回答者数	96	-
非該当	882	-

## ■取得の有無（父親）

父親では、「取得していない」と回答した人が8割以上を占め、「取得した（取得中である）」は4.5%となっています。

また、取得していない人の理由では、「仕事が忙しかった」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が3割、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」と回答した人が3割近くを占めています。

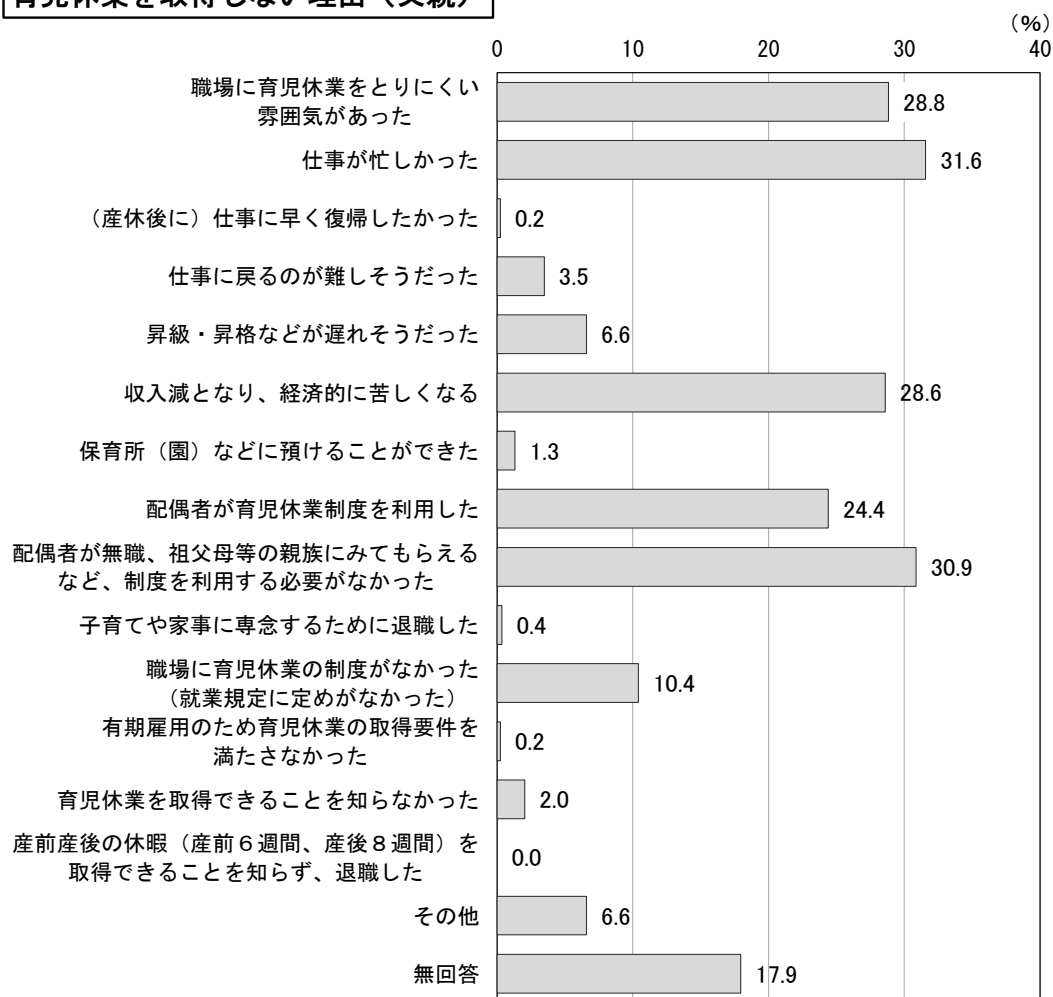
### 育児休業取得の有無（父親）



項目	度数	構成比
1. 働いてなかった	9	0.9
2. 取得した (取得中である)	44	4.5
3. 取得していない	836	85.5
無回答	89	9.1
回答者数	978	-

## ■育児休業を取得していない理由（父親）

### 育児休業を取得しない理由（父親）



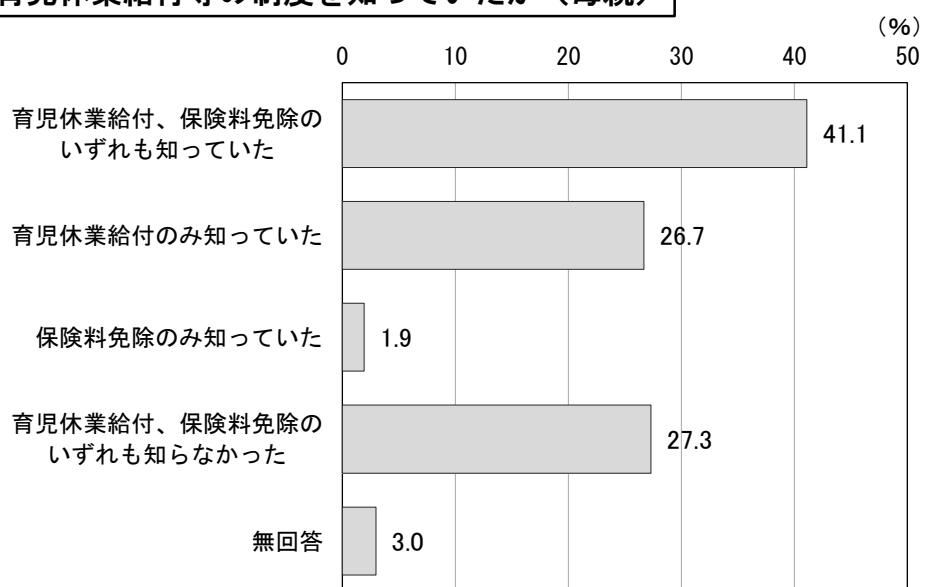
N=836

項目	度数	構成比
職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった	241	28.8
仕事が忙しかった	264	31.6
(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	2	0.2
仕事に戻るのが難しそうだった	29	3.5
昇級・昇格などが遅れそうだった	55	6.6
収入減となり、経済的に苦しくなる	239	28.6
保育所（園）などに預けることができた	11	1.3
配偶者が育児休業制度を利用した	204	24.4
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	258	30.9
子育てや家事に専念するために退職した	3	0.4
職場に育児休業の制度がなかった（就業規定に定めがなかった）	87	10.4
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	2	0.2
育児休業を取得できることを知らなかった	17	2.0
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	0	0.0
その他	55	6.6
無回答	150	17.9
回答者数	836	-
非該当	142	-

問30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」と回答した人が4割以上を占めています。次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」「育児休業給付のみ知っていた」がそれぞれ4分の1以上を占めています。

育児休業給付等の制度を知っていたか（母親）



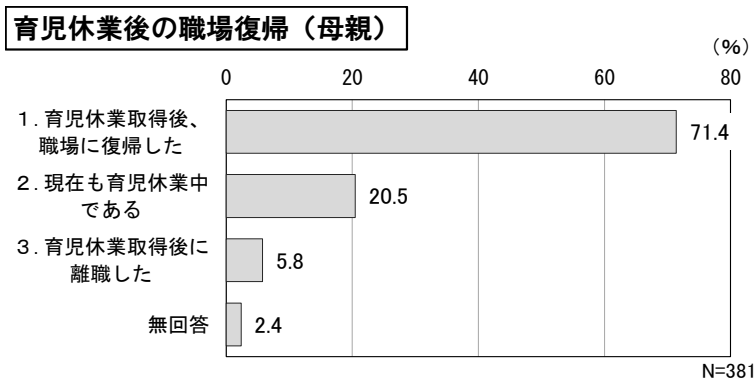
N=978

項目	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	402	41.1
育児休業給付のみ知っていた	261	26.7
保険料免除のみ知っていた	19	1.9
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	267	27.3
無回答	29	3.0
回答者数	978	-

問30-2 問30 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

(1) 母親

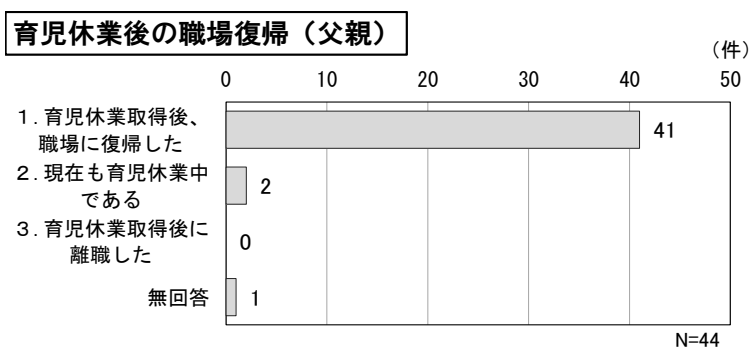
母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人が7割以上、「現在も育児休業中である」と回答した人が2割となっています。



項目	度数	構成比
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	272	71.4
2. 現在も育児休業中である	78	20.5
3. 育児休業取得後に離職した	22	5.8
無回答	9	2.4
回答者数	381	-
非該当	597	-

(2) 父親

父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人が9割（41件）となっています。

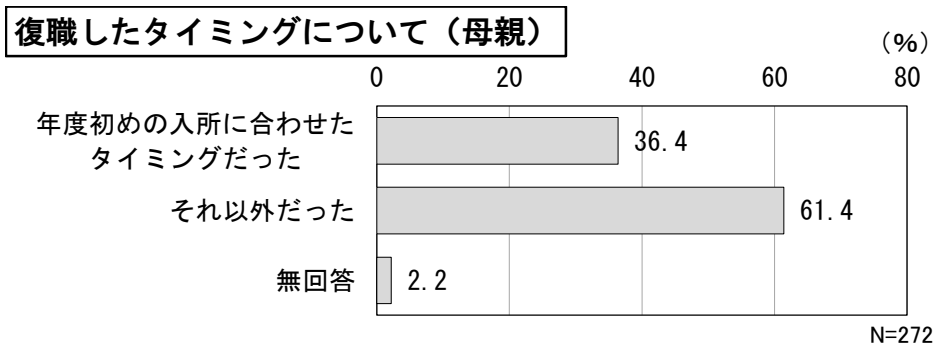


項目	度数	構成比
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	41	93.2
2. 現在も育児休業中である	2	4.5
3. 育児休業取得後に離職した	0	0.0
無回答	1	2.3
回答者数	44	-
非該当	934	-

問30-3 問30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。[SA]

(1) 母親

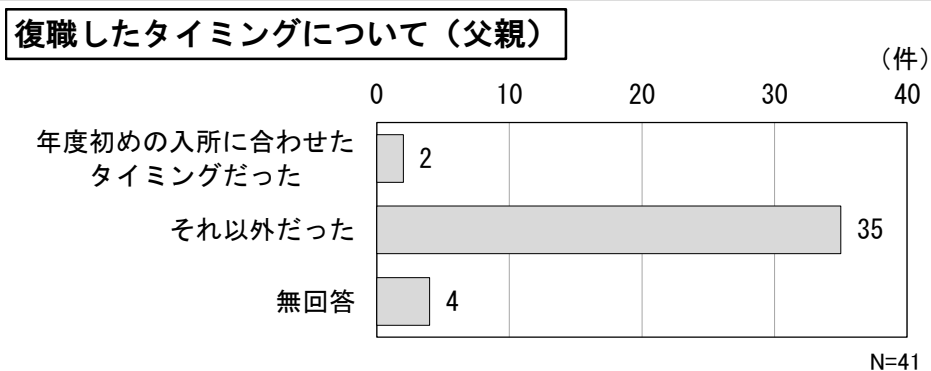
母親では「それ以外だった」と回答した人が6割以上を占めています。



項目	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	99	36.4
それ以外だった	167	61.4
無回答	6	2.2
回答者数	272	-
非該当	706	-

(2) 父親

父親では「それ以外だった」と回答した人が8割以上（35件）となっています。



項目	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2	4.9
それ以外だった	35	85.4
無回答	4	9.8
回答者数	41	-
非該当	937	-

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に具体的な数字でご記入ください。（一枠内に数字は一字）。

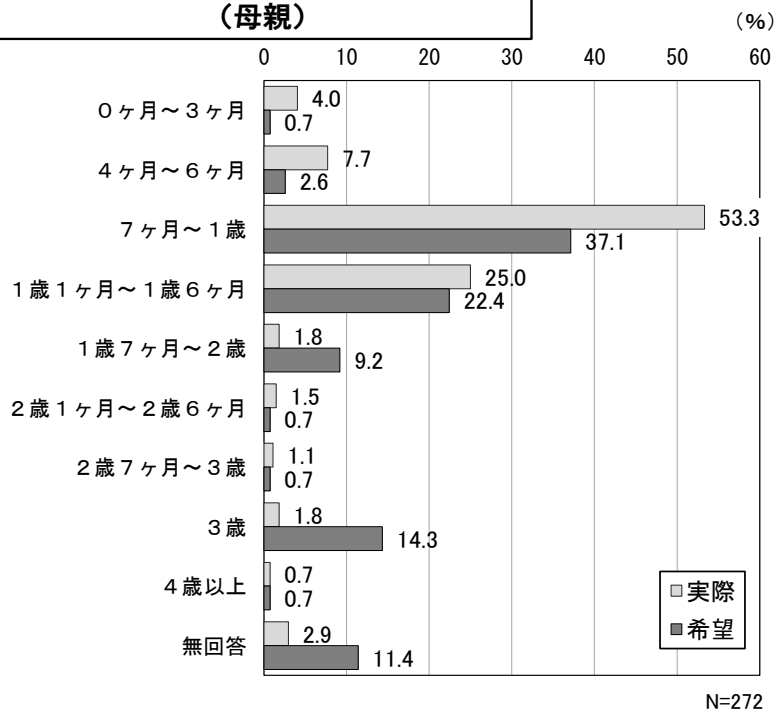
(1) 母親

母親が実際に復帰した時期では「7ヶ月～1歳」と回答した人が半数以上を占め最も多く、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」と回答した人が約4分の1を占めています。

また、希望する時期では「7ヶ月～1歳」と回答した人が4割近く、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」と回答した人が2割以上、「3歳」と回答した人が14.3%を占めています。

■ 復帰した時期

職場復帰した時期と規模する復帰の時期  
(母親)



項目	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	11	4.0
4ヶ月～6ヶ月	21	7.7
7ヶ月～1歳	145	53.3
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	68	25.0
1歳7ヶ月～2歳	5	1.8
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	4	1.5
2歳7ヶ月～3歳	3	1.1
3歳	5	1.8
4歳以上	2	0.7
無回答	8	2.9
回答者数	272	-
非該当	706	-

項目	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	2	0.7
4ヶ月～6ヶ月	7	2.6
7ヶ月～1歳	101	37.1
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	61	22.4
1歳7ヶ月～2歳	25	9.2
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	2	0.7
2歳7ヶ月～3歳	2	0.7
3歳	39	14.3
4歳以上	2	0.7
無回答	31	11.4
回答者数	272	-
非該当	706	-



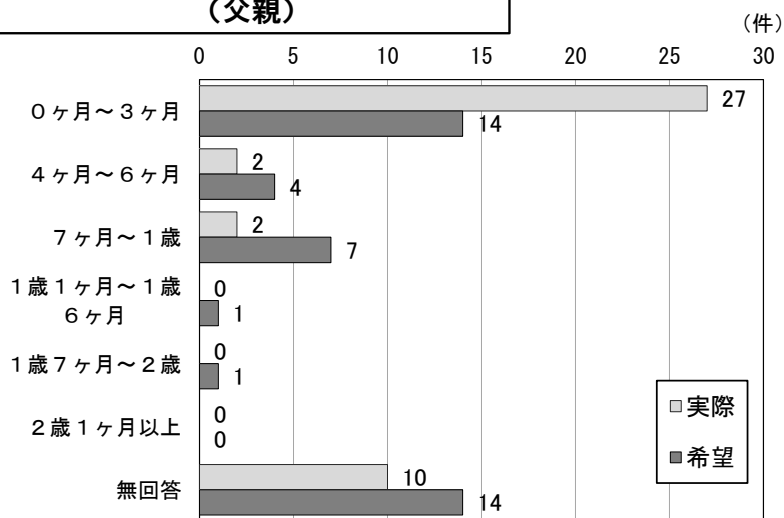
## (2) 父親

父親が実際復帰した時期では「0ヶ月～3ヶ月」が約6割（27件）と最も多くなっています。

また、希望する時期では「0ヶ月～3ヶ月」と回答した人が3割以上、次いで「7ヶ月～1歳」が2割近くを占めています。

### ■復帰した時期

職場復帰した時期と希望する復帰時期  
(父親)



N=41

項目	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	27	65.9
4ヶ月～6ヶ月	2	4.9
7ヶ月～1歳	2	4.9
1歳1ヶ月以上	0	0.0
無回答	10	24.4
回答者数	41	-
非該当	937	-

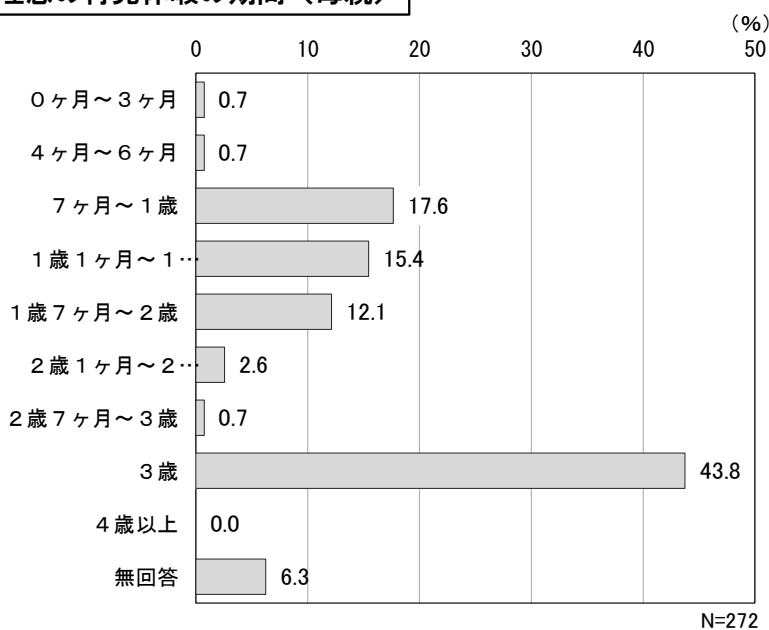
項目	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	14	34.1
4ヶ月～6ヶ月	4	9.8
7ヶ月～1歳	7	17.1
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	1	2.4
1歳7ヶ月～2歳	1	2.4
2歳1ヶ月以上	0	0.0
無回答	14	34.1
回答者数	41	-
非該当	937	-

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に具体的な数字でご記入ください。  
 (一枠内に数字は一字)。

(1) 母親

母親では「3歳」と回答した人が4割以上を占めています。

理想の育児休暇の期間（母親）

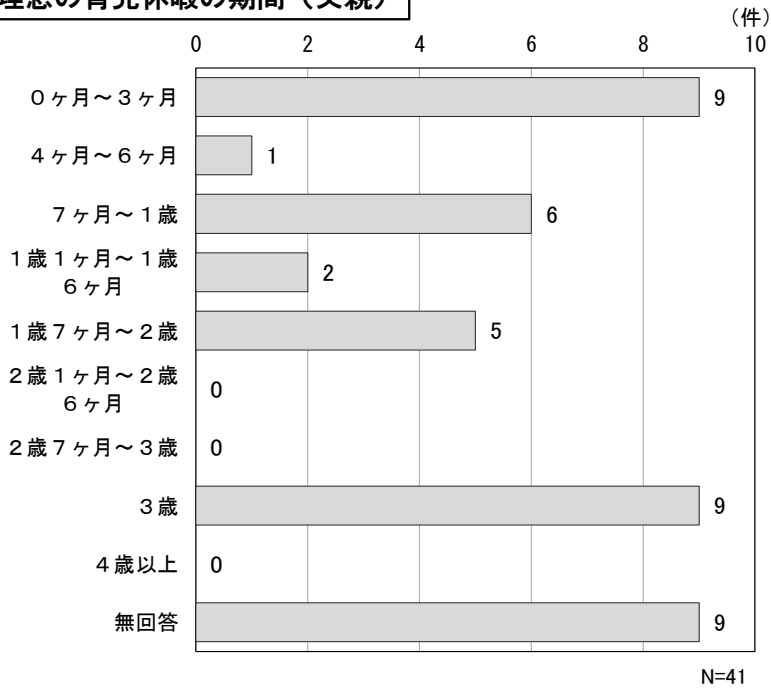


項目	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	2	0.7
4ヶ月～6ヶ月	2	0.7
7ヶ月～1歳	48	17.6
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	42	15.4
1歳7ヶ月～2歳	33	12.1
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	7	2.6
2歳7ヶ月～3歳	2	0.7
3歳	119	43.8
4歳以上	0	0.0
無回答	17	6.3
全体	272	-
非該当	706	-

## (2) 父親

父親では「0ヶ月～3ヶ月」「3歳」と回答した人がともに2割以上を占めています。

理想の育児休暇の期間（父親）



項目	度数	構成比
0ヶ月～3ヶ月	9	22.0
4ヶ月～6ヶ月	1	2.4
7ヶ月～1歳	6	14.6
1歳1ヶ月～1歳6ヶ月	2	4.9
1歳7ヶ月～2歳	5	12.2
2歳1ヶ月～2歳6ヶ月	0	0.0
2歳7ヶ月～3歳	0	0.0
3歳	9	22.0
4歳以上	0	0.0
無回答	9	22.0
全体	41	-
非該当	937	-

問30-6 問30-4で実際の復帰時期と希望の時期が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

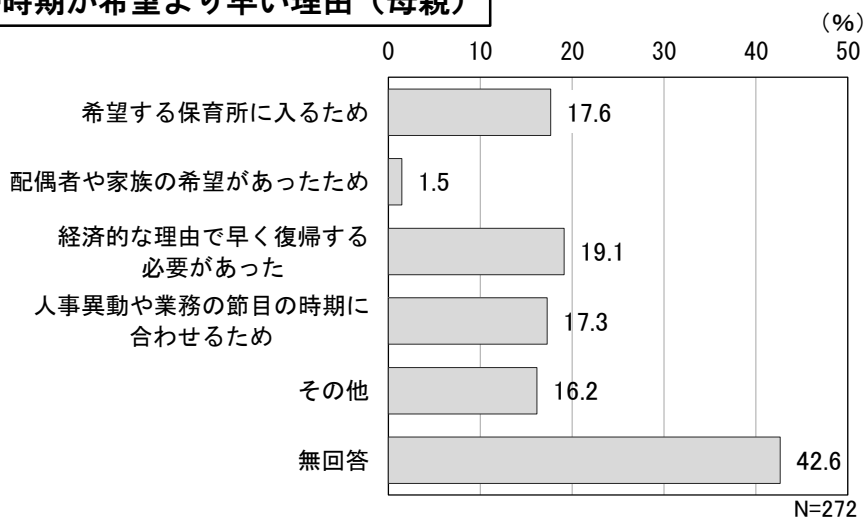
(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

①母親

母親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」と回答した人が約2割と最も多く、次いで「希望する保育所に入るため」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」と回答した人が2割近くを占めています。

また、「その他」と回答した人では、「会社の規定（1年間／子どもの誕生日まで）に従ったため」「会社からの指示／要望」と回答した人が多くなっています。

復帰時期が希望より早い理由（母親）

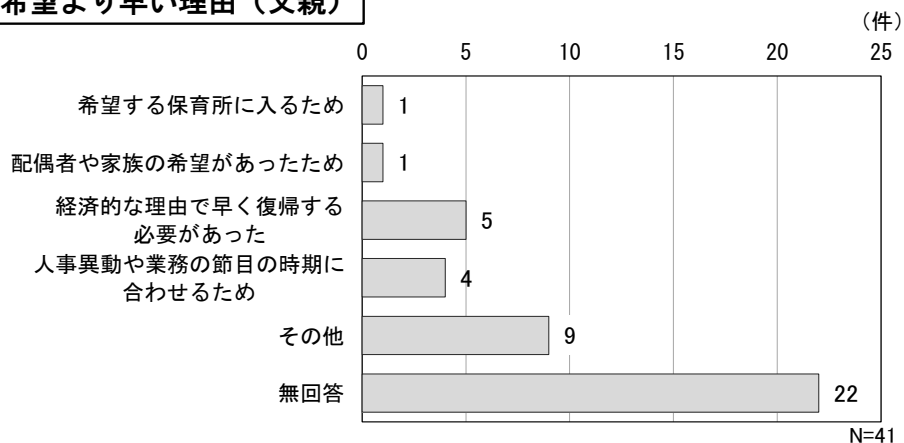


項目	度数	構成比
希望する保育所に入るため	48	17.6
配偶者や家族の希望があったため	4	1.5
経済的な理由で早く復帰する必要があった	52	19.1
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	47	17.3
その他	44	16.2
無回答	116	42.6
回答者数	272	-
非該当	706	-

## ②父親

父親では、「その他」が約2割（9件）、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」と回答した人が1割以上（5件）、「希望する保育所に入るため」と回答した人が2.4%（1件）となっています。

### 復帰時期が希望より早い理由（父親）



項目	度数	構成比
希望する保育所に入るため	1	2.4
配偶者や家族の希望があったため	1	2.4
経済的な理由で早く復帰する必要がある	5	12.2
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	9.8
その他	9	22.0
無回答	22	53.7
回答者数	41	-
非該当	937	-

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

①母親

母親では「希望する保育所に入れなかったため」「子どもをみてくれる人がいなかったため」と回答した人が1件ずつとなっています。

項目	度数	構成比
希望する保育所に入れなかったため	1	0.4
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	1	0.4
その他	0	0.0
無回答	270	99.3
回答者数	272	-
非該当	706	-

②父親

父親では「子どもをみてくれる人がいなかったため」と回答した人が1件となっています。

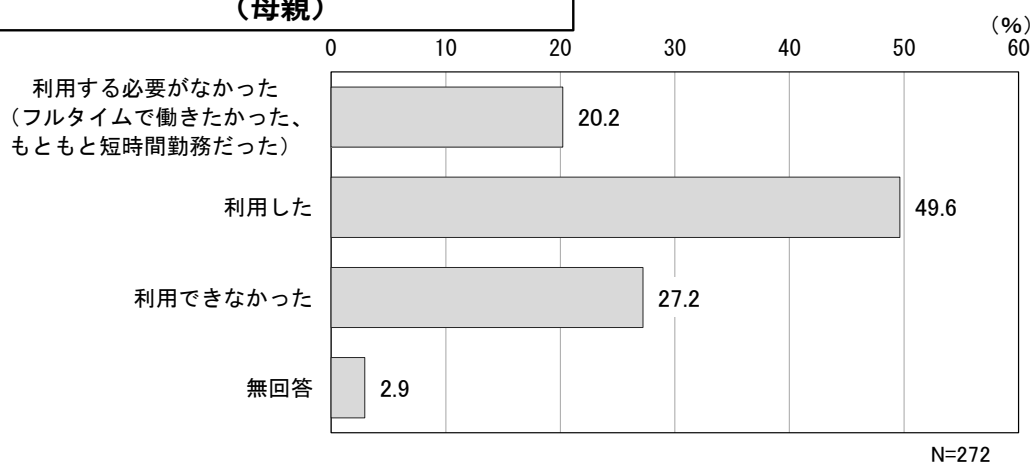
項目	度数	構成比
希望する保育所に入れなかったため	0	0.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0	0.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	1	2.4
その他	0	0.0
無回答	40	97.6
回答者数	41	-
非該当	937	-

問30-7 問30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

①母親

母親では「利用した」と回答した人が約半数、「利用できなかった」が3割近くを占めています。

職場復帰時に短時間勤務制度を利用したか  
(母親)

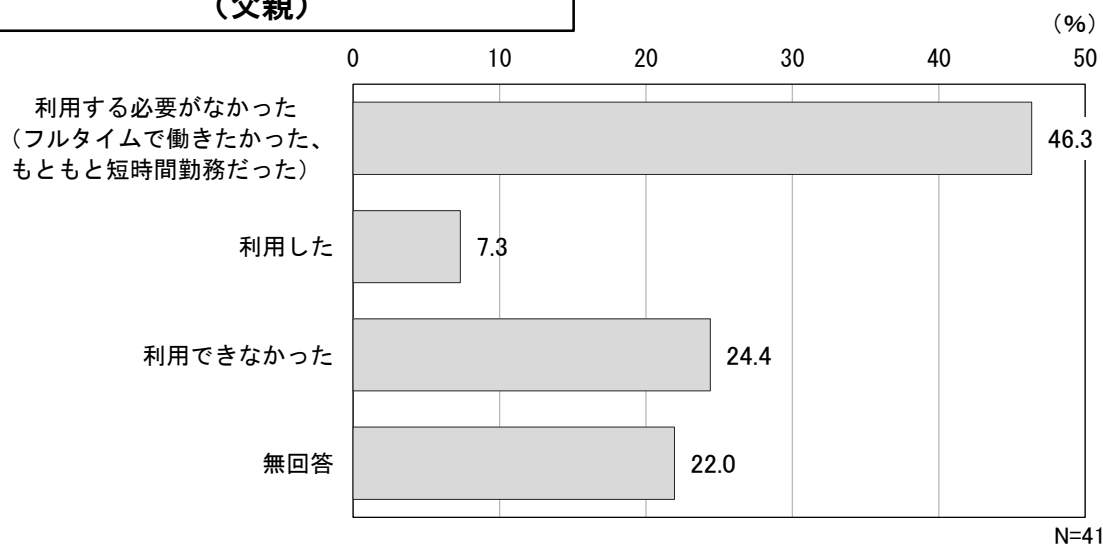


項目	度数	構成比
利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	55	20.2
利用した	135	49.6
利用できなかった	74	27.2
無回答	8	2.9
回答者数	272	-
非該当	706	-

## ②父親

父親では「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」と回答する人が4割以上、「利用できなかった」が約4分の1を占めています。

### 職場復帰時に短時間勤務制度を利用したか （父親）



項目	度数	構成比
利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	19	46.3
利用した	3	7.3
利用できなかった	10	24.4
無回答	9	22.0
回答者数	41	-
非該当	937	-

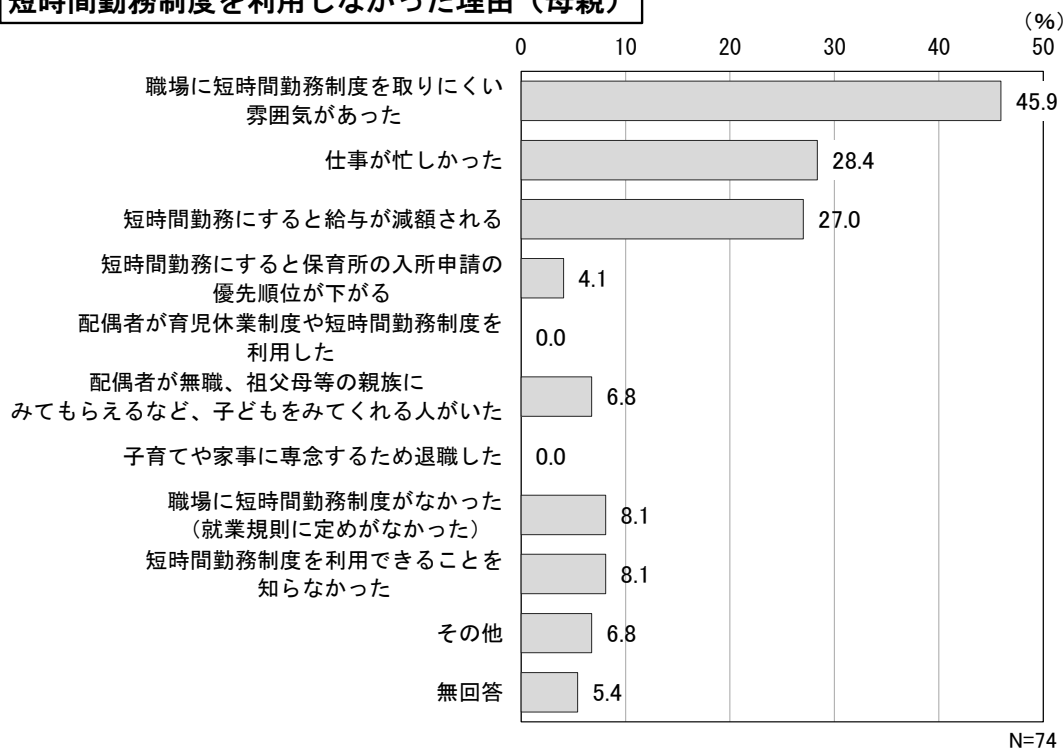


問30-8 問30-7 で「3. 利用できなかった」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用できなかった理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

①母親

母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と回答した人が4割以上を占め最も多くなっています。次いで、「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」と回答した人がそれぞれ3割近くを占めています。

短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）

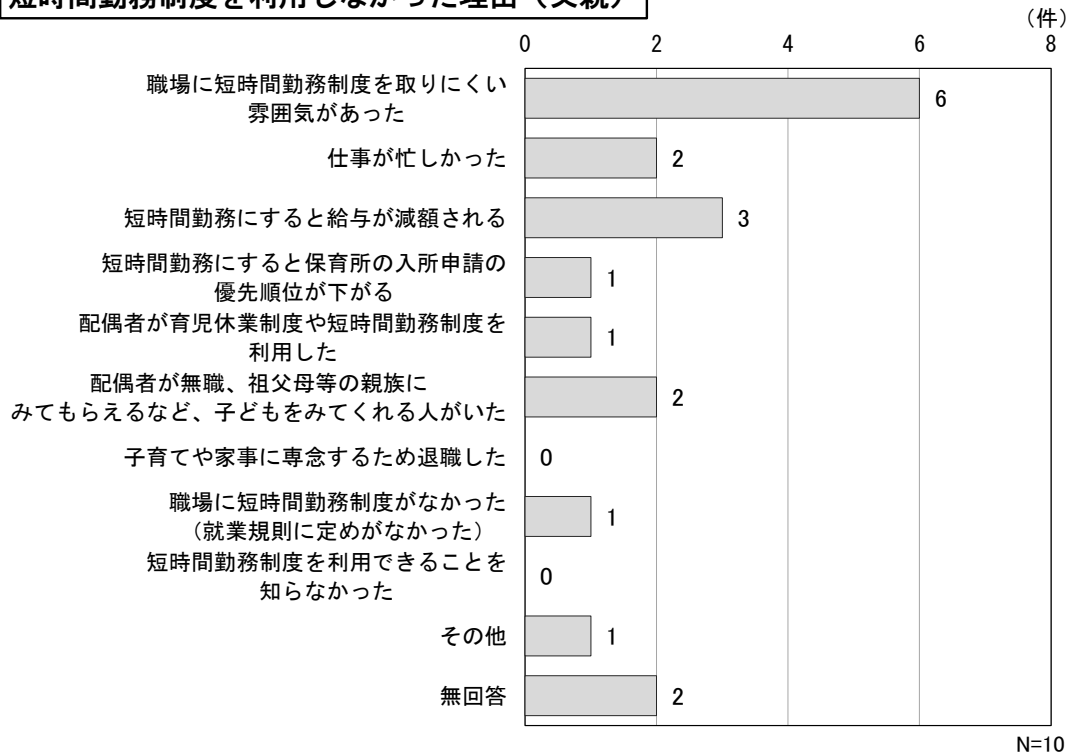


項目	度数	構成比
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	34	45.9
仕事が忙しかった	21	28.4
短時間勤務にすると給与が減額される	20	27.0
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	3	4.1
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた	5	6.8
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	6	8.1
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	6	8.1
その他	5	6.8
無回答	4	5.4
回答者数	74	-

## ②父親

父親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と回答した人が6件で最も多くなっています。次いで、「短時間勤務にすると給与が減額される」と回答した人がそれぞれ3件となっています。

### 短時間勤務制度を利用しなかった理由（父親）



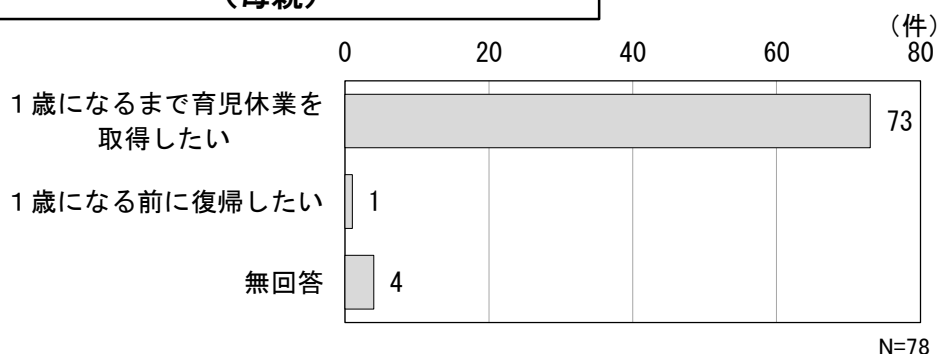
項目	度数	構成比
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	6	60.0
仕事が忙しかった	2	20.0
短時間勤務にすると給与が減額される	3	30.0
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	1	10.0
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	10.0
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	2	20.0
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	1	10.0
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	0	0.0
その他	1	10.0
無回答	2	20.0
回答者数	10	-

問30-9 問30-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。[SA]

①母親

母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答した人が9割以上となっています。

1歳以上で子どもを預かる事業があった場合  
(母親)



項目	度数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	73	93.6
1歳になる前に復帰したい	1	1.3
無回答	4	5.1
回答者数	78	-

②父親

父親では該当するすべての回答者が「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。

項目	度数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	2	100.0
1歳になる前に復帰したい	0	0.0
無回答	0	0.0
回答者数	2	-
非該当	976	-

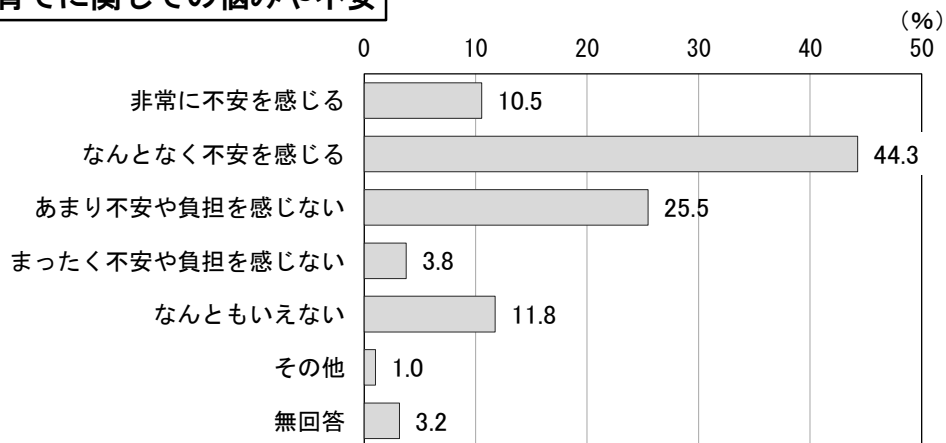
## 12. すべての方に、子育ての悩み等について

問31 子育てに関する悩みや不安感がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【SA】

「非常に不安を感じる」「なんとなく不安を感じる」と回答した人を合わせると、4割以上の人が子育てに関して不安を抱えています。

子育てに関する悩みや不安



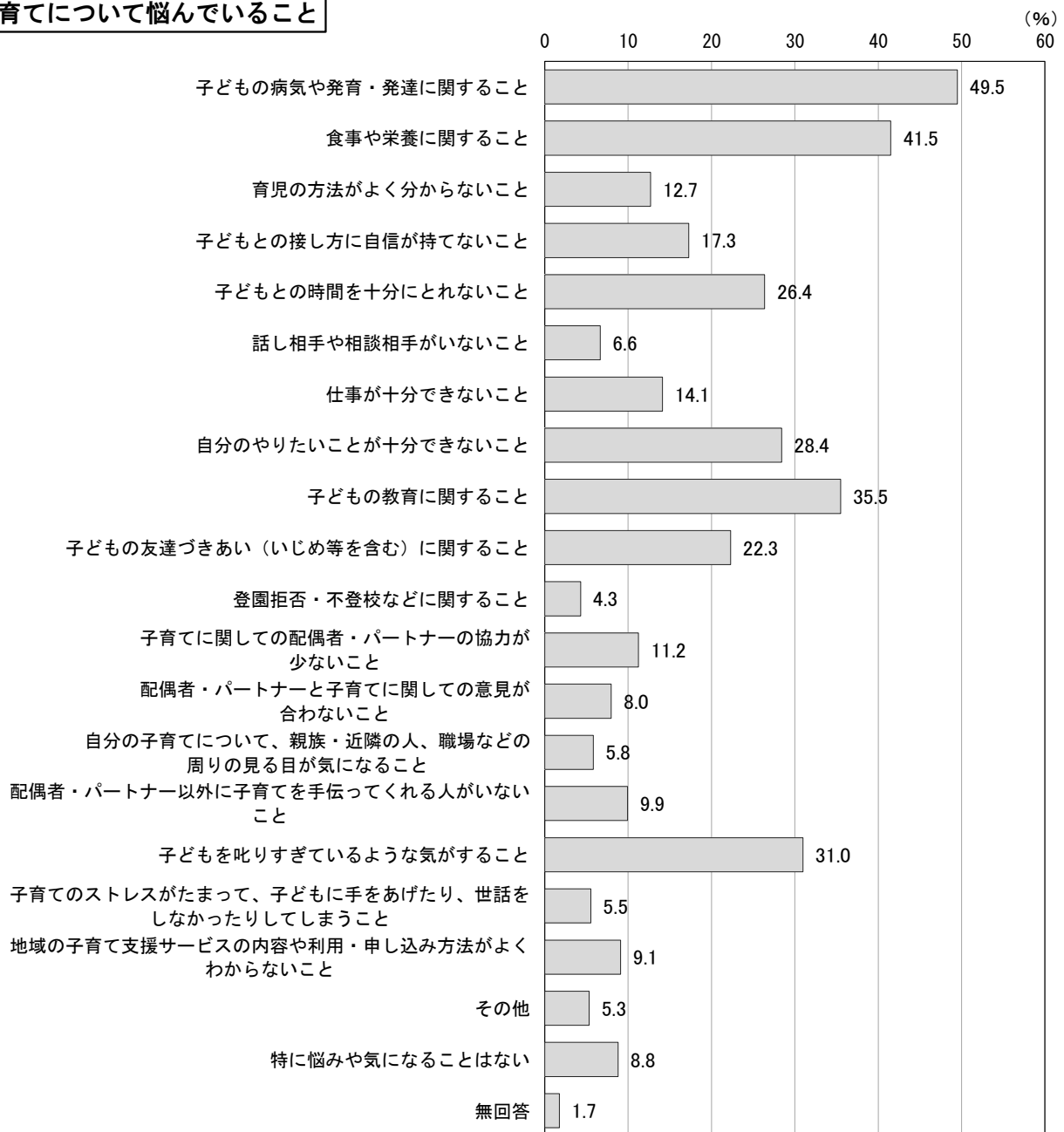
N=978

項目	度数	構成比
非常に不安を感じる	103	10.5
なんとなく不安を感じる	433	44.3
あまり不安や負担を感じない	249	25.5
まったく不安や負担を感じない	37	3.8
なんともいえない	115	11.8
その他	10	1.0
無回答	31	3.2
回答者数	978	-

問32 子育てに関して日ごろ悩んでいることや気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 [MA]

「子どもの病気や発育・発達に関すること」と回答した人が約半数を占め、最も多くなっています。次いで、「食事や栄養に関すること」と回答した人が約4割、「子どもの教育に関すること」「子どもを叱りすぎているような気がする」とが3割以上となっています。

子育てについて悩んでいること



N=978

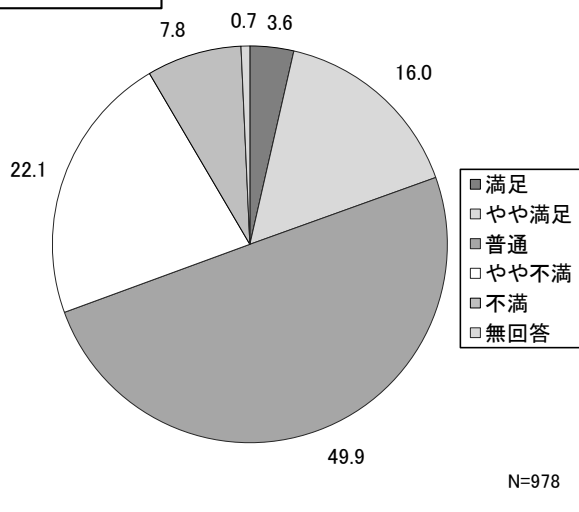
項目	度数	構成比
子どもの病気や発育・発達に関すること	484	49.5
食事や栄養に関すること	406	41.5
育児の方法がよく分からないこと	124	12.7
子どもとの接し方に自信が持てないこと	169	17.3
子どもとの時間を十分にとれないこと	258	26.4
話し相手や相談相手がいないこと	65	6.6
仕事が十分できないこと	138	14.1
自分のやりたいことが十分できないこと	278	28.4
子どもの教育に関すること	347	35.5
子どもの友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること	218	22.3
登園拒否・不登校などに関すること	42	4.3
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	110	11.2
配偶者・パートナーと子育てに関しての意見が合わないこと	78	8.0
自分の子育てについて、親族・近隣の人、職場などの周りの見目が気になること	57	5.8
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	97	9.9
子どもを叱りすぎているような気がする	303	31.0
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	54	5.5
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	89	9.1
その他	52	5.3
特に悩みや気になることはない	86	8.8
無回答	17	1.7
回答者数	978	-

問33 小山市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。【SA】

「普通」がやや半数を占めています。

「満足」「やや満足」と回答した人を合わせた割合は 19.6%、「やや不満」「不満」と回答した人を合わせた割合は 29.9%となっています。

子育てについての満足度



項目	度数	構成比
満足	35	3.6
やや満足	156	16.0
普通	488	49.9
やや不満	216	22.1
不満	76	7.8
無回答	7	0.7
回答者数	978	-

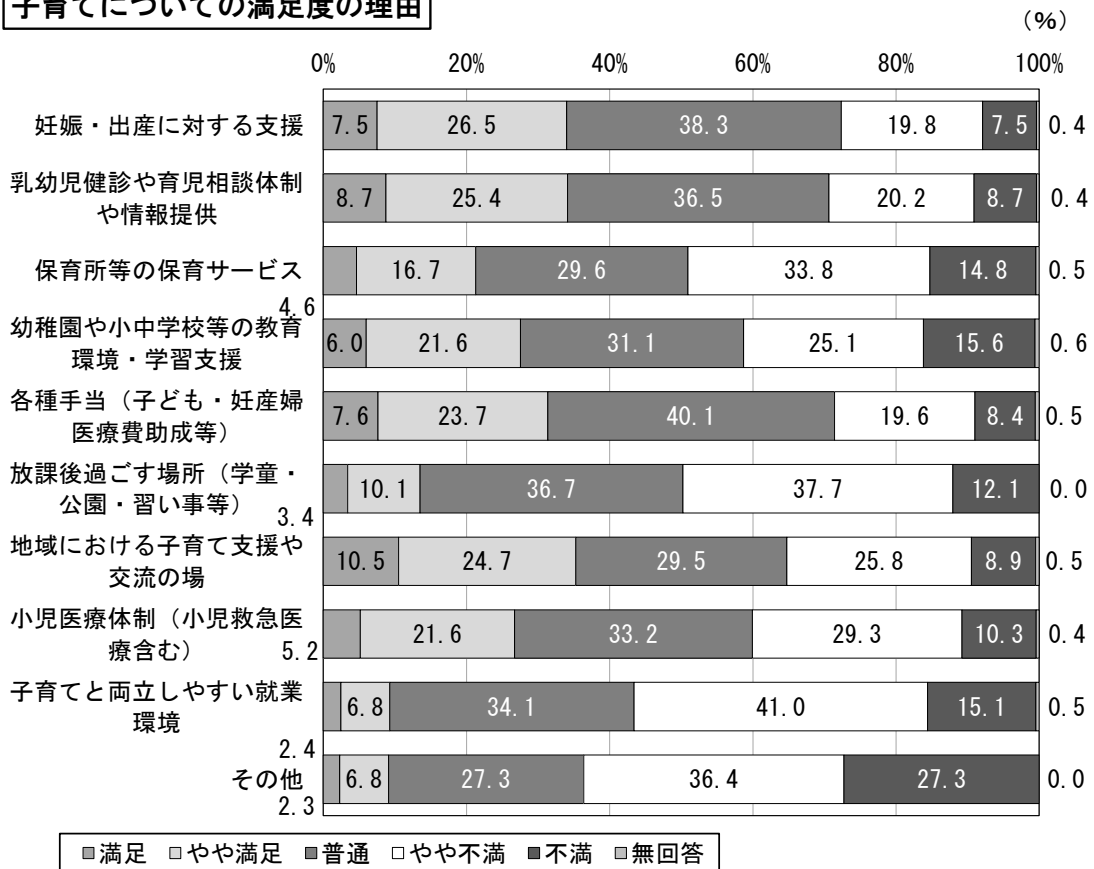
問33-1 問33 で回答された満足度（不満あるいは満足）の理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。【MA】

「満足」「やや満足」と回答した人を合わせると、「地域における子育て支援や交流の場」を理由とする人が3分の1以上、次いで「妊娠・出産に対する支援」「乳幼児健診や育児相談体制や情報提供」「幼稚園や小中学校等の教育環境・学習支援」「各種手当（子ども・妊産婦医療費助成等）」がそれぞれ約3分の1を占め、これらの項目について満足度が高い傾向にあります。

また、「普通」と回答した人では、「各種手当（子ども・妊産婦医療費助成等）」を理由とする人が約4割、次いで「妊娠・出産に対する支援」が4割を占めています。

一方で、「やや不満」「不満」と回答した人を合わせると、「その他」を理由とする人が6割以上、次いで「子育てと両立しやすい就業環境」が半数以上、「放課後過ごす場所（学童・公園・習い事等）」「保育所等の保育サービス」がそれぞれ約半数を占めています。

### 子育てについての満足度の理由



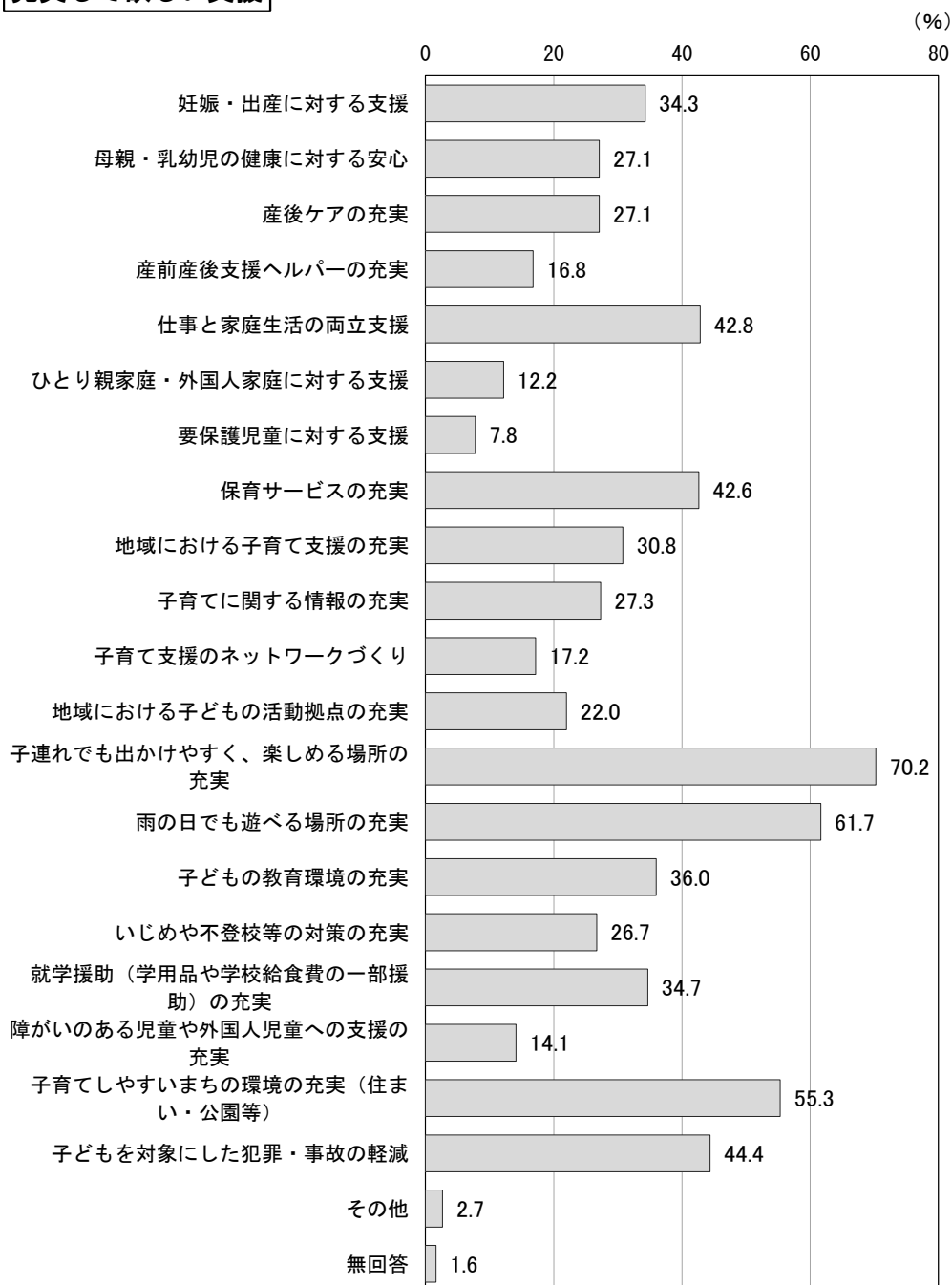
		全体	問33. 子育て満足度					無回答
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
合計		978	35	156	488	216	76	7
		100.0	3.6	16.0	49.9	22.1	7.8	0.7
問33-1 満足度の理由	妊娠・出産に対する支援	253	19	67	97	50	19	1
		100.0	7.5	26.5	38.3	19.8	7.5	0.4
	乳幼児健診や育児相談体制や情報提供	252	22	64	92	51	22	1
		100.0	8.7	25.4	36.5	20.2	8.7	0.4
	保育所等の保育サービス	216	10	36	64	73	32	1
		100.0	4.6	16.7	29.6	33.8	14.8	0.5
	幼稚園や小中学校等の教育環境・学習支援	167	10	36	52	42	26	1
		100.0	6.0	21.6	31.1	25.1	15.6	0.6
	各種手当（子ども・妊産婦医療費助成等）	367	28	87	147	72	31	2
		100.0	7.6	23.7	40.1	19.6	8.4	0.5
	放課後過ごす場所（学童・公園・習い事等）	207	7	21	76	78	25	0
	100.0	3.4	10.1	36.7	37.7	12.1	0.0	
地域における子育て支援や交流の場	190	20	47	56	49	17	1	
	100.0	10.5	24.7	29.5	25.8	8.9	0.5	
小児医療体制（小児救急医療含む）	232	12	50	77	68	24	1	
	100.0	5.2	21.6	33.2	29.3	10.3	0.4	
子育てと両立しやすい就業環境	205	5	14	70	84	31	1	
	100.0	2.4	6.8	34.1	41.0	15.1	0.5	
その他	44	1	3	12	16	12	0	
	100.0	2.3	6.8	27.3	36.4	27.3	0.0	



問34 子育てをするうえで、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。【MA】

「子連れでも出かけやすく、楽しめる場所の充実」と回答した人が約7割を占め、最も多くなっています。次いで、「雨の日でも遊べる場所の充実」と回答した人が約6割、「子育てしやすいまちの環境の充実（住まい・公園等）」が半数以上、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」「仕事と家庭生活の両立支援」「保育サービスの充実」が4割以上となっています。

充実して欲しい支援



N=978

項目	度数	構成比
妊娠・出産に対する支援	335	34.3
母親・乳幼児の健康に対する安心	265	27.1
産後ケアの充実	265	27.1
産前産後支援ヘルパーの充実	164	16.8
仕事と家庭生活の両立支援	419	42.8
ひとり親家庭・外国人家庭に対する支援	119	12.2
要保護児童に対する支援	76	7.8
保育サービスの充実	417	42.6
地域における子育て支援の充実	301	30.8
子育てに関する情報の充実	267	27.3
子育て支援のネットワークづくり	168	17.2
地域における子どもの活動拠点の充実	215	22.0
子連れでも出かけやすく、楽しめる場所の充実	687	70.2
雨の日でも遊べる場所の充実	603	61.7
子どもの教育環境の充実	352	36.0
いじめや不登校等の対策の充実	261	26.7
就学援助（学用品や学校給食費の一部援助）の充実	339	34.7
障がいのある児童や外国人児童への支援の充実	138	14.1
子育てしやすいまちの環境の充実（住まい・公園等）	541	55.3
子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	434	44.4
その他	26	2.7
無回答	16	1.6
回答者数	978	-

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

自由意見には、346人から358件の回答をいただきました。

【主な回答】

- ・インフルエンザの予防接種に対する助成金を支給してほしい
- ・待機児童問題を解消してほしい。／保育士の人数を増やしてほしい
- ・全天候型の施設や公園など、子どもが遊べる場所を増やしてほしい。
- ・祝日の子どもの預け先を充実させてほしい。／祝日も保育園で預かってほしい。
- ・子育て支援センターをもっと充実してほしい（駐車場の整備、職員の対応など）

分類	件数	構成比
保健・医療	32	8.9
保育サービス	112	31.3
情報	20	5.6
講習・講座	7	2.0
公園・遊ぶ場所	72	20.1
安心・安全	13	3.6
仕事と子育ての両立	21	5.9
教育・学校・教員について	12	3.4
経済的支援	17	4.7
自治会・子ども会など地域の関わり	2	0.6
その他支援	23	6.4
その他	27	7.5
計	358	-

【自由回答の主な内容】

保健・医療
インフルエンザ予防接種への助成・補助金・無償化
不妊治療への助成
病児・病後児保育の充実
市外でも子どもの医療費助成が受けれるように
夜間・休日の小児科医の充実
保育サービス
保育施設・学童の充実(待機児童問題の解消、非正規雇用や専業主婦でも利用できるように)
保育園・幼稚園などで土日祝や長期休み中の預かり保育
保育園・幼稚園の利用料軽減(無償化、延長保育での利用料減額・補助など)
保育士の増員
短時間や直前の連絡で利用できる預かり保育の充実
保育園入園の抽選結果がもっと早く分かるように
情報
保育園ごとの空き人数等の情報を提供してほしい
細かい制度について自ら能動的に動かずとも、受動的でも情報を受けられるようにしてほしい
保育園・幼稚園の利用料軽減(無償化、延長保育での利用料減額・補助など)
母子手帳をもらうタイミングで、保育園入園に関する資料をもらえると良かった
各施設やサービスについて市のHPでもっと詳しく掲載してほしい
保育所や検診の際に、家族サポート支援の案内が欲しい。事業について知っていても、どこに問い合わせたら良いか分からない
講習・講座
子育てに関する講習は、両親だけでなく祖父母にも必要だと思う
働く保護者向けの育児相談や講習の機会を設けてほしい
ベビーヨガ、リトミックなど、子連れで参加できる講座を充実してほしい
市の取り組みについて紹介し、対話・質疑応答の機会がある講習会があると良い
保育園・幼稚園などで園とのトラブルを避けるための保護者向けの教育・支援があると良い
公園・遊ぶ場所
子どもが遊べる場所が少ないので、公園を増やしてほしい
キッズランドおやまの様な、雨の日でも楽しく安全に遊べる大・中規模施設があると良い
公園の遊具や手洗い場などをもっと充実させてほしい
公園・キッズランドの駐車場を増やしてほしい
小さい子から小学生までが利用・共存できるようなスペースがあると良い
安心・安全
街灯を増やしてほしい
道路の路肩、小山駅・バル・ロブレなど、ベビーカーで利用すると不便に思うことが多い
通学路に歩道を整備する、路肩を広げるなど、安全性を高めてほしい
支援センターや広場、児童館等でオムツを捨てられる環境を整えてほしい
公共施設のトイレにベビーベッドとベビーカーを設置してほしい
仕事と子育ての両立
復帰後のことを考えると、あまり長く育休を取れない
子どもの体調不良などでの早退・休みに理解を得られない職場が多い
託児所付の企業が増えてほしい
残業が多く子どもとの時間も減っている
仕事と子育てを両立できるような支援をしてほしい

教育・学校・職員について
小学校の建物や設備が古いので改修してほしい
勉強が遅れている子のために、長期休暇中の補習授業があると良い
保育所でも水泳やピアノ等、習い事をさせてもらえるようにしてほしい
英会話教室やプログラミングなど様々な教育をもっと取り入れてほしい
公立の中高一貫校を整備してほしい
経済的支援
児童手当を3歳以上でも同額で支給してほしい
子どもが3人いると負担が大きいので、きょうだい割、施設の補助券など支援をしてほしい
高校、大学と進学した際に、どこまでサポートできるのか、金銭面で不安である
出産する際の負担は7割が保険会社、残りを市が負担すると市から説明を受けたが、実際は自己負担の方が多かった
お金がないと子どもと過ごす時間が取れない
自治会・子ども会など地域の関わり
学校、自治会、育成会での役員が負担になっている、廃止してほしい
住宅街の公園で子どもを遊ばせていると、ボールの音や声がうるさいと高齢者からの苦情が多い。もっと温かく見守って頂ける環境を整えてほしい
その他支援
子育てについて休日や夜間でも気軽に相談できる窓口がほしい
子どもと過ごす時間が子どもの成長につながると思うので、働く母親だけでなく専業主婦への支援も考えてほしい
支援センターの駐車場を整備してほしい
地域によって保育施設、支援センターが少ないなど、環境の充実度合いに偏りがある
子育てに関して相談したときにもっと親身になって対応してほしい
その他
おーバスなど公共交通の充実や、子どものいる家庭への料金補助制度を作してほしい
オレンジボン発祥の地として、健全に育成される環境にない子どもたちのための支援を充実させてほしい
市外で里帰り出産した時に、小山市は子育て支援や手当・医療など充実していると言われた
周囲の市町村と比べると、小山市の支援は遅れている。子育て世代や子どもに優しい小山市になってほしい
子育てで悩んでいる時に赴いた支援センターで出会ったママ友は、今でも互いに励まし支え合う良い関係の友人になれた